JVC

ビデオカメラ

Web ユーザーガイド

GZ-EX250/GZ-EX270

Everio

LYT2431-036A

もくじ

さっそく撮ってみよう 5

充電しましょう 5
撮影しましょう 5
再生しましょう 5
上手に撮るコツ 5
入学式 6
運動会 7
クリスマス 8
結婚式 9
旅行 10
遊園地 12

Wi-Fi を使う

Wi-Fi でできること 13
動作環境 14
Wi-Fi についてのご注意 14
直接接続して映像をモニターする（ダイレクトモニター） 15
撮影場所の位置情報を記録する 18
家庭内のアクセスポイント経由で映像をモニターする（お出かけモニター） 19
インターネット経由で映像をモニターする（お出かけモニター） 21
動きや顔を検出して静止画をメールで送る（お知らせメール） 25
動画を撮影してメールで送る（ビデオメール） 26
設定を変更する 28
パスワードを設定する（お出かけモニター設定） 30
ビデオカメラの UPnP を設定する（お出かけモニター設定） 31
ダイナミック DNS（DDNS）のアカウントを取得する 31
ダイナミック DNS（DDNS）をカメラに設定する（お出かけモニター設定） 32
送信元メールアドレスを設定する 33
宛先メールアドレスを登録する 36
ビデオカメラの検出方法を設定する（お知らせメール設定） 37
ビデオカメラの検出間隔を変更する（お知らせメール設定） 37
ビデオカメラの本体記録を設定する（お知らせメール設定） 38
接続するアクセスポイントを登録する（アクセスポイント） 38
パスワードを設定する（ダイレクトモニター） 43
強制グループオーナーを設定する（ダイレクトモニター） . 44
ビデオカメラの MAC アドレスを確認する 44
ネットワーク設定をパスワードで保護する 45
ネットワーク設定を初期化する 45
スマートフォンアプリケーションを使う 46
画面の見かた 46
動画を転送する 47
静止画を転送する 48
設定のしかた 50
Web ブラウザーから Wi-Fi 機能を使う 52
画面の見かた 52
Web ブラウザーからビデオカメラを設定する 54
うまく動作しないときは 60
Wi-Fi 仕様 63

準備する

付属品を確かめる 65
フェライトコアの取り付けかた 66
バッテリーを充電する 67
グリップベルトを調節する 68
ハンドストラップとして使う 68
SD カードを入れる 68
本機で使える SD カードの種類 69
タッチパネルの使いかた 70
液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき 71
時計を合わせる 73
時計を合わせ直すときは 73
表示言語を変更する 74
本機の構えかた 75
三脚の取り付けかた 75
海外で使うときは 75
海外で充電するとき 75
時差のある地域で使うとき 76
旅行先がサマータイムのとき 76
別売アクセサリー 77

撮影する

動画をオートで撮影する 78
ズームを使う 80
動画撮影中に静止画を撮影する 80
静止画をオートで撮影する 81
ズームを使う 83
マニュアルで設定を変えて撮影する 84
場面（被写体）に合わせて撮影する 85
手動でピントを合わせる 87
明るさ補正を設定する 88
ホワイトバランスを設定する 89
逆光補正を設定する 90
接写で撮影する 91
エフェクトをかけて撮影する 92
アニメーションを付けて撮影する 92
顔をデコレーションして撮影する 95
スタンプを付けて撮影する 96
手書きコメントを付けて撮影する 97
被写体をきれいに撮影する（タッチ優先ＡＥ／ＡＦ） 98
笑顔を自動で撮影する（スマイルショット） 99
ペットを自動で撮影する（ペットショット） 100
タッチした顔を拡大表示しながら撮影する（ズームインピクチャー） 101
人物の顔を登録する 103
スマイル%／名前表示を設定する 105
顔登録した内容を編集する 106
手ぶれを補正して撮影する 108
スローモーションを撮影する（高速撮影） 108
微速度撮影をする（タイムラプス撮影） 109
動きを検出し自動的に撮影する（フレームイン REC） 111
記念写真を撮影する（セルフタイマー） 112
動画に撮影日時を記録して撮影する 114
残量時間を確認する 114

再生する

動画を再生する 116
短時間で動画の内容を確認する（ダイジェスト再生） 118
管理情報が壊れた動画を再生する 119
静止画を再生する 119
スライドショーで再生する 121
目的の映像を撮影日から探す 121
テレビにつないで見る 122
HDMI 端子とつないで見る 122
AV 端子とつないで見る 123
プレイリストを再生する 124
本機で作った DVD やブルーレイディスクを再生する 124
ブルーレイプレーヤー、DVD プレーヤーでのダイジェスト再生について 124

編集する

不要な映像を削除する 125
表示（再生）しているファイルを削除する 125
選んで削除する 125
映像を保護する 126
表示（再生）しているファイルを保護する/保護を解除する 126
選んで保護する/選んで保護を解除する 126
再生中の動画を静止画にする 127
シームレス撮影で記録された動画を結合する 128
動画を必要な部分だけにする（トリミング） 129
YouTube 用に動画を切り出す 130

録画した動画から選んでプレイリストを作る 131
映像を選んでプレイリストを作る 131
撮影日を選んでプレイリストを作る 133
プレイリストを編集する 134
プレイリストを削除する 135

保存する

DVD ライターでディスクを作る 136
DVD ライターを準備する（CU-VD3 の場合） 136
DVD ライターを準備する（CU-VD50 の場合） 137
ディスクを作る 137
本機と DVD ライターをつないで再生する 142
BD ライター（外付型ブルーレイドライブ）でディスクを作る 143
外付型ブルーレイドライブを準備する 143
ディスクを作る 144
外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する 149
ブルーレイレコーダーと接続してディスクを作る 150
DVD レコーダーにつないでディスクにダビングする 150
ビデオデッキにつないで VHS テープにダビングする 151
外付型ハードディスクに保存する 151
外付型ハードディスクを準備する 152
映像をまとめて保存する 152
外付型ハードディスク内の映像を再生する 153
外付型ハードディスク内のフォルダを削除する 154
外付型ハードディスクをフォーマットする 154
外付型ハードディスクから取り込む 155
映像ファイルを SD カードにコピーする 156
映像ファイルを SD カードに移動する 157
Windows パソコンに保存する 158
パソコンの性能（目安）を確かめる 158
付属ソフト（本機内蔵）をインストールする 159
すべての映像をバックアップする 160
ファイルを整理する 161
動画をディスクに記録する 162
付属のソフトを使わずに映像を保存する 164
ファイルとフォルダの一覧について 165
Mac コンピューターに保存する 166

設定メニュー

メニュー操作のしかた 167
ショートカットメニューの操作のしかた 167
メインメニューの操作のしかた 168
共通メニューの操作のしかた 168
撮影メニュー（動画） 169
シーンセレクト 171
フォーカス 171
明るさ補正 171
ホワイトバランス 171
逆光補正 171
テレマクロ 171
タッチ優先ＡＥ／ＡＦ 171
感度アップ 171
ウィンドカット 172
アニメーション撮影 172
顔デコレーション撮影 172
スタンプ撮影 172
手書き撮影 172
高速撮影 172
タイムラプス撮影 172
フレームインＲＥＣ 172
Wi-Fi 172
日時表示記録 172
ズームインピクチャー 172
スマイルショット 173
スマイル%／名前表示 173
顔登録 173
ペットショット 173
動画画質 173
ズーム倍率 174
シームレス撮影 174
ズームマイク 175
撮影メニュー（静止画） 176
シーンセレクト 178
フォーカス 178
明るさ補正 178
ホワイトバランス 178
逆光補正 178
テレマクロ 178
タッチ優先ＡＥ／ＡＦ 178
セルフタイマー 178
感度アップ 178
フレームインＲＥＣ 179
シャッターモード 179
スマイルショット 180
スマイル%／名前表示 180
顔登録 180
ペットショット 180
静止画サイズ 180
再生メニュー（動画） 181
日付検索 183
日時表示 183
ダイジェスト再生 183
プレイリスト再生 183
プレイリスト編集 183
プロテクト／解除 183
コピー 183
ムーブ 183
トリミング 183
アップロード設定 183
特殊ファイル再生 183
シームレス撮影管理 183
Ｋ２テクノロジー 184
再生メニュー（静止画） 185
日付検索 186
スライドショー効果 186
プロテクト／解除 186
コピー 186
ムーブ 186
共通メニュー 187
時計合わせ 189
日付表示配列 189
ＬＡＮＧ．／言語 189
モニター明るさ 189
動画記録メディア 190
静止画記録メディア 190
操作音 191
マナーモード 191
オートパワーオフ 192
高速起動 192
デモモード 193
タッチパネル調整 193
テレビ表示 194
ビデオ出力 195
ＨＤＭＩ出力 195
ＨＤＭＩ機器制御 196
工場出荷 196
ファームウェア更新 196
ＰＣ用ソフト更新 196
メモリーフォーマット 197
ＳＤフォーマット 197
メモリーデータ消去 198
オープンソースライセンス 198
スマートユーザーガイド 198

各部の名前

本体前面 199
本体後面 199
本体底面 200
本体内側 200
液晶モニター 201

液晶画面の表示内容

撮影共通 202
動画撮影 202
静止画撮影 203
動画再生 203
静止画再生 204

困ったときは

正常に動作しないときは 204
バッテリー 205
撮影 205
カード 206
再生 206
編集/保存 207
コンピューター 207
画面/映像 208
その他 208
エラー表示 209

日ごろのお手入れ

仕様

充電しましょう

- WEB ユーザーガイドの動画の操作説明をご覧ください。

撮影しましょう

- WEB ユーザーガイドの動画の操作説明をご覧ください。

再生しましょう

- WEB ユーザーガイドの動画の操作説明をご覧ください。

上手に撮るコツ

基本的な構え方
～安定した映像を撮影するために～

通常、立って撮影するときの標準的な撮り方です。
安定した映像を撮影する基本になりますので、しっかりマスターしましょう。

■【構え方】

1. 足を肩幅に開きます
2. カメラを持つ右腕のわきをしめます
3. 左手で液晶モニターを持ち、見やすい角度に調整します

手を伸ばして撮る
～ハイアングル撮影～

人垣の後ろなど被写体が隠れて撮影しにくい場合の撮り方です。

■【構え方】

1. 足を肩幅に開きます
2. 右手を頭上に伸ばしてカメラを構えます
3. 左手で液晶モニターを持ち、見やすい角度に調整します

ご注意：

- 安定した撮影が難しい撮影方法ですから、非常用の撮影程度にしましょう。
- 手振れしやすいので、極力、広角側で撮影しましょう。
- 周囲の方の迷惑にならないように配慮しましょう。

しゃがんで目線の高さで撮る

子供を撮影する場合には、良く使われる方法です。
子供の視線に合わせることで、子供の表情をしっかり捉えることができ、かわいい映像になります。

■【構え方】

1. 左ひざをつきながら、右足を立てて腰を落とします
2. カメラを持つ右腕のひじを、右足のひざの上に置きます
3. 左手で液晶モニターを持ち、見やすい角度に調整します

パンニングをしてみよう

- WEB ユーザーガイドの動画の操作説明をご覧ください。

広い視野の景色を撮影するときの方法です。

■【構え方】

1. 腕を動かして撮影するのではなく、上記の「目線の高さの構え方」のまま腰を回転させて撮影しましょう。
2. 最終的に回転を停止する方向を正面にして立ちます
3. 撮影を開始する方向に上半身をねじります
4. 撮影スタートボタンを押したら 2 秒間そのまま撮影し、その後、ゆっくりと体のねじれを戻すように正面を向いていきます
   正面を向いたら、2 秒間そのまま撮影して、ストップボタンを押します
   （90 度ほど動かす場合の時間の目安は５秒です。遅く感じるくらいで調度良いでしょう）

入学式

我が家のピカピカの１年生を撮りましょう。

ピカピカの１年生にインタビューしよう

小学校に入学する新１年生。そんなピカピカの１年生を撮影するのは入学式当日だけではありません。
前日の準備の様子や新１年生になる気持ちなど、自宅でしか撮れない素直な様子も撮影しておきましょう。

■ お返事の練習を撮ろう

教室に入ると、先生が出席を取ります。
前日にお返事の練習をしておきましょう。
「○○○くん」とお父さんが先生代わりに名前を呼んで「ハイ」と立ちあがる。
そんな微笑ましいシーンもしっかりと残しておきましょう。

■ 入学式を控えた今の気持ちをインタビュー

「１年生になったら勉強をいっぱいする？」「友だちは何人ぐらいつくるかな？」「朝、一人で起きられる？」などの親子の会話を撮影しておきましょう。

当日の朝、お出かけ前の様子を撮ろう

いよいよ入学式当日。大事な記念日を忘れないようにカレンダーの日付をアップで撮影しておきましょう。
次は朝のお出かけまでの様子。洋服を着て、玄関を出て、お母さんと一緒に小学校に向かう姿を撮影すれば、入学式までのストーリーができ上がります。

入学式は一脚を使って安定した撮影

入学式が始まったら、歩き回ることはできないので、わが子の撮影チャンスはなかなかありません。だからこそ、前日の撮影や入学式の朝の撮影が重要になります。
学校に着いたら、校門の「入学式」の看板の前で記念撮影。次は、入り口などに貼ってあるクラス分けの名簿や名札をつけている様子などを撮影します。
入学式では、壇上に上がって挨拶する校長先生や来賓の祝辞、校歌斉唱などを、席に座ったまま撮影します。このときは三脚を立てると周りの迷惑になるので一脚があると便利です。一脚を使うことで上下の揺れがない安定した映像が撮影できます。

教室で席についた様子が最大のチャンス

入学式が終わり教室に戻ると、指定された席に着席します。入学式当日は、この教室のシーンが最大のビデオ撮影のチャンスです。
わが子が席に着いているのを、前方から撮影できる位置でビデオカメラを構え、前日、練習したお返事のシーンを狙います。担任の先生の話を聞く様子などもしっかりと撮影しましょう。

運動会

わが子の大活躍をバッチリ撮影しましょう。

プログラムでわが子が出る種目や順番をチェック

事前に運動会のプログラムを入手できる場合には、このプログラムをもとに、わが子の出場する種目や順番をしっかりとチェックしておきましょう。そのとき、グランドの図を描いて確認すれば、より良い撮影場所を把握できます。

■ 出場する種目に印を付けておこう

徒競走などの場合には走る順番などが把握できれば、より確実な撮影ができます

■ グラウンドの図を使って、種目ごとのわが子の立ち位置を確認

各競技ごとに、撮影のベストポジションを確保するのに、とっても便利です

■ 徒競走について確認する

まずは、スタート位置の確認です。学年によって、スタート位置が変わることもありますので、注意が必要です。
次に、走る順番を把握するために、クラスの何列目で、右から何番目なのかを聞いてください。

■ 玉入れ、踊り、体操等について確認する

重要なのは、グランドのどの位置から演技を始めるのかを知ること。わが子を見つけ、最初から撮り始めるのにとても重要です。
各種目について、最初はどこから始まり、どこで終わるのか。また体の向きはどの方向になるのかなどを確認し、できるだけ撮影しやすい位置を決めておきましょう。

わが子を見分ける目印を付けよう

「自分の子だものわかるよ」なんて思ったら大マチガイ。
みんな同じ服装で、体の大きさも似たり寄ったり。しかも遠くから撮影するので、見つけるのはたいへんです。
そこで、学校で許される目印をつけることがポイントです。一番のおすすめは、靴下。
黒や紺など目立つ色のハイソックスを履かせると、見つけるのが簡単です。もちろん、ソックスの色まで指定されている場合は難しいですが、多くの学校では運動靴やソックスは自由ですので、ぜひ“目立つ色”をおすすめします。

■ 黒系のハイソックスは大勢の中でも目立ちます

徒競走やリレーは、撮影位置を工夫しよう

徒競走では、誰もがゴール前で撮ろうとして、ゴール周辺が大混雑です。
でも、ゴールから撮影するよりもゴールに近い、斜め横からビデオカメラを構えたほうが、混雑を避けられて撮影しやすくなります。
撮影場所を変えることで、映像にも変化がでてきます。
例えばコーナーでは、わが子を追いかけて撮影することで、目の前を走り抜けるスピード感を演出でき、おもしろい映像になります。
ゴール前にこだわるより、その撮影場所にあわせた演出を考えて撮影しましょう。

■ 徒競走の 3 つの撮影位置

■ ① で撮れるシーン
② で撮れるシーン
③ で撮れるシーン

ちょっとレベルアップ！「モニター明るさ調整」

"設定のしかたはこちら" (☞ p. 189)

運動会が行われる５月や９月、10 月は、日差しが強く、ビデオカメラの液晶モニターが見にくいことがよくあります。
こんな時は、"モニター明るさ"の設定を "４"にするとモニターの明るさが増して、晴天の屋外でも視認性が高くなります。

クリスマス

家族みんなで楽しむハッピークリスマスを撮ろう。

ツリーの飾り付けや夕食の準備

クリスマスは、ツリーを飾りつけたりや食事の準備をするのも楽しいものです。そんな家族団らんの風景も撮影しておきましょう。

■ ツリーの飾り付け

クリスマスを盛り上げる一番のアイテムは、なんといってもクリスマスツリー！
色とりどりに飾り付ける楽しい場面は、幸福感たっぷりです。

■ 夕食の準備

夕食の準備をしている姿を撮影しましょう！
料理を作っているお母さん、それを手伝っている子どもたち。もちろん、ケーキの手作りシーンもあるとたのしいですよね！

わが家のクリスマスパーティ

準備が整ったら、いよいよクリスマスパーティ！
「ロウソクを吹き消すシーン」だけでなく、おいしい料理に微笑む家族、シャンパンでほろ酔い加減のお父さん、なんかを撮っておいても楽しいでしょうね。

プレゼント、見っつけた！

子どもたちにとって、翌朝ほど待ちどおしいことはないでしょう。
枕元にプレゼントをみつけて大喜びしてるシーンは、またとない撮影チャンス。子供の目が覚める前に、撮影できる準備を整えておきましょう。

結婚式

新郎新婦に喜ばれる最高の結婚ビデオにしよう。

事前に打ち合わせをしておこう

新郎新婦と親しい間柄だからこそ撮れるビデオを目指しましょう。そのためには、事前にコミュニケーションをとっておきたいものです。結婚披露宴の進行がどのように進むのか？余興は？お色直しは？など、事前に情報を得ることが大切です。
新郎新婦の希望がわかれば、それに適した撮影ができるようになります。

■ 入場するドアからの経路を知る

披露宴を一気に盛り上げるのが、新郎新婦の入場です。
入場するのはどのドアか、進む順路は？などを事前に結婚式場の係りの方に聞いて把握します。移動しなくてもズームで追える場所を見つけ、三脚を据えて撮影しましょう。

■ お色直しの回数とタイミング

お色直しがある場合は、それが式次第のどのタイミングなのかを聞いておき、お色直し後の入場もしっかりと撮影します。
なお、お色直し中は、列席者の「祝福コメント」を撮影するために有効に活用しましょう。

祝辞や余興では新郎新婦と一緒に収まる画角で

■ 手前に来賓、奥に新郎新婦という構図

主役はもちろん新郎と新婦。乾杯や祝辞、余興のシーンでも、新郎と新婦が画面に入っており、その表情がわかるように撮りましょう。
また、別の撮り方としては、来賓のバストショットで写します。その後が長くなりそうであれば、新郎の方にパン。来賓ばかりが写っているような構図は面白みに欠けるので、撮影する角度やアングル、写る大きさ意識して撮影するようにしましょう。

列席者の表情やコメントを撮影しよう

■ カメラは目線の高さから

結婚式場のビデオ係には絶対に撮れないのが列席者のコメント。「新郎新婦にひと言祝福のコメントをお願いします」と撮影しましょう。
タイミングは、披露宴が始まる前の列席者の控え室。新郎新婦のお色直しの間。そして、余興が行われている時などです。

新婦の感謝の言葉は顔をアップで

■ 感動のハイライトシーン

→

→

最大のクライマックス――それが新郎や新婦からの手紙、感謝の言葉と花束贈呈。中でも絶対に撮りたいのは、新婦の感謝の言葉と親御さんの喜びの涙です。
最初はズームで新婦の顔をアップで撮影をスタート。新婦が先に涙を見せたら、少しそのままで撮影し、親御さんたちに感情の変化が現れたら、ズームをワイド側に徐々に移動して、ご両親を撮影すれば大成功です。

ちょっとレベルアップ！「2台のカメラで撮る」

編集を前提に考えるのなら、撮影を2台のカメラで行うと変化のある結婚ビデオ映像になります。親しい方の中にもご家庭にビデオカメラをお持ちの方もいると思います。あらかじめお願いして、持参してもらいましょう。お願いしたビデオカメラは三脚にセットして、常に新郎と新婦のアップだけを撮り続けます。これで、もう一台のビデオカメラは、自由に動け、新郎新婦以外のシーンを撮影して、編集で組み合わせることで、映像に変化が生まれ、飽きない映像にすることが可能になります。
どうしてもビデオカメラをもう一台用意できない場合でも、デジカメはほとんどの方がお持ちですよね？編集時にデジカメでの静止画をポイントに使うことも映像に変化をつける有効な手段です。ぜひ、お試しください。

■ <1 台目のカメラ>
常に新郎新婦のアップを撮影

■ <2台目のカメラ>
同時に祝辞を述べる友人を撮影

旅行

国内、海外での楽しい時間をそのまま撮影しましょう。

持っていく機材は最小限に

旅行に持っていく撮影機材については、旅行の目的や場所によっていろいろです。
特に海外旅行の場合は、現地の環境なども考慮して、持参するものを選ばないと大失敗の原因になります。
ここでは、選択のヒントを紹介しますので、ぜひ参考にしてください。

■ 本体

普段の撮影から、1 日何時間撮るのかを考えてみましょう。特に海外旅行など長期間の旅行になる場合は、たっぷり撮影できるように準備をしましょう。
SD カード方式の場合は、バックアップ用も含めて、SD カードの予備は十分に用意してください。

■ バッテリー

1 日何時間撮るのかを考え、仮に 1 日 2 時間ならバッテリーは倍の 4 時間（実撮影時間で）撮影できる容量を準備しましょう。
日帰りのときは容量の少ないバッテリー、宿泊のときは容量の大きいバッテリーを数個用意しましょう。

■ AC アダプター

JVC のＡＣアダプターは 100 V から 240 V まで対応しているので、世界中で使用できます。
長期で旅行する場合は、AC アダプターをお持ちください。就寝中に充電しておけば、翌日には満充電で使用することができます。

■ 電源プラグアダプター

海外では、電源プラグの形状が日本とは異なる場所があります。事前にコンセントプラグの形状を調べて電源プラグアダプターを持参しましょう。
"海外で充電するとき" (☞ p. 75)

■ バッテリーチャージャー

ＡＣアダプターを本体に接続して充電すると、その間、撮影はできません。夜も撮影がある場合は、別途、バッテリーチャージャーを持っていくことで、バッテリーの充電ができます。また、何本ものバッテリーを充電する場合でも、本体とチャージャーで同時に充電できるので便利です。

■ 三脚

安定した映像を記録したい場合は、必須のアイテム。テーブル上で使用するようなコンパクトなものにするか、１ｍ以上の高さになるものにするのかなど、旅行の目的、スタイルに合わせて選択しましょう。

出発のワクワク感も撮影しておきましょう！

旅行のビデオがいきなり目的地から始まるのも唐突ですよね？
家族旅行なら出発前の準備、そして、友人との旅行の場合は、集合場所から撮影を始めましょう。
海外旅行などでは、空港の出発ロビーで自分の乗る飛行機の案内表示を撮影しておくのも、あとから役に立つ撮影ポイントです。

観光スポットでは、パンニングを使う

観光地では、美しい風景や名所旧跡などの「観光スポット」を撮影しますよね？
すべてをフレームに収めることができないような壮大な景色などを撮影する場合は、パンニングを活用しましょう。
上手なパンニングの方法は、本ホームページの「さっそく撮ってみよう」のなかの「上手に撮るコツ」でご説明していますので、参考にしてみてください。
また、そのような観光スポットの場合、その場所を記した看板やモニュメントなどを撮影しましょう。

主役は人物　楽しんでいる雰囲気を伝えよう

ビデオカメラの場合は、景色や名所旧跡などばかり撮影しても楽しい映像にはなりません。
例えば、観光地で絶景を撮りながら、その場所の感想を話してもらえば、あとで見ても楽しいワンシーンになります。

遊園地

家族みんなの笑顔をたくさん撮影しましょう。

アトラクションに合わせて動画と静止画を撮りわけよう

いつもビデオで撮影するのももちろんＯＫ。でも、少しは静止画（写真）としても残したい。
どのようなシーンがビデオ向きなのか、静止画向きなのかを考えて撮影しましょう。

■ ビデオに向いているのは

体の動きに変化のあるシーンがビデオ向きです。
表情が激しく変化するもの、喜びや驚きの声が発せられるものも、ぜひ、ビデオで撮りましょう。
※遊園地によっては乗り物に乗ったまま撮影できない場合がありますので、事前に確認しておいてください。
〔例えば〕

- メリーゴーランド・ゴーカート・コーヒーカップなど

■ 静止画（写真）に向いているのは

被写体の人の動きが少ない場合は、静止画向き。
静止画撮影の場合は、周囲の状況がわかるようなアングルで撮影しましょう。
〔例えば〕

- 回転遊具・観覧車・おもしろ自転車など

声をかけて、反応を引き出そう

「手も振ってくれなければ、笑い声もない」そんなビデオ映像では、後で見ても面白みに欠けますし、ビデオの良さは声まで残せるという点です。
撮影者の方から、手を振ったり、「○○ちゃん、楽しい？」と積極的に声をかけて、そのリアクションを撮影しましょう。

動画の中から、決定的瞬間を静止画に

写真を撮ったら“目をつぶっている”なんてことはよくあります。そんな失敗をなくすために使いたいのが動画からの静止画切り出しという機能。ビデオというのは、実際には静止画の連続、1 秒間に 60 枚の静止画が撮影されているようなものです。ビデオからの静止画切り出し機能を使えば、決定的瞬間を選んで、写真にすることも可能です。
"再生中の動画を静止画にする" (☞ p. 127)

ちょっとレベルアップ！「逆光補正」

本機ではインテリジェントオート機能により、ちょうど顔が逆光になり、表情がきれいに撮れない場合なども自動的に顔を明るく撮ることができます。
しかし、インテリジェントオート機能で思い通りの検出ができない場合や逆光補正の効果が充分でない場合は、マニュアルモードにして「逆光補正」を設定すると、明るく撮影できます。
"設定のしかたはこちら" (☞ p. 90)

■ <逆光補正なし>

■ <逆光補正あり>

Wi-Fi でできること

本機は Wi-Fi 機能を搭載しています。
スマートフォンやパソコンと無線で接続して、次のようなことができます。

機能名	できること
ダイレクトモニター	● アクセスポイント(無線 LAN ルーター)を使わずにスマートフォン(またはパソコン)と 1 対 1 で直接接続(Wi-Fi ダイレクト接続)して、ビデオカメラの映像をモニターできます。 モニター中は、動画撮影または静止画撮影が可能です。 "直接接続して映像をモニターする(ダイレクトモニター)" (☞ p. 15)
GPS 記録	● スマートフォンと直接接続(Wi-Fi ダイレクト接続)して、ビデオカメラで撮影している映像に撮影場所の位置情報を記録できます。 記録された位置情報は、本機の付属ソフト Everio MediaBrowser 4 で利用できます。 "撮影場所の位置情報を記録する" (☞ p. 18)
お出かけモニター	● 無線 LAN ルーターを使用した家庭内アクセスポイント経由でスマートフォン(またはパソコン)と接続して、ビデオカメラの映像をモニターできます。 モニター中は、動画撮影または静止画撮影が可能です。 "家庭内のアクセスポイント経由で映像をモニターする(お出かけモニター)" (☞ p. 19) ● 外出先からインターネット経由でスマートフォン(またはパソコン)と接続して、ビデオカメラの映像をモニターできます。 モニター中は、動画撮影または静止画撮影が可能です。 "インターネット経由で映像をモニターする(お出かけモニター)" (☞ p. 21)
お知らせメール	● ビデオカメラが人の顔や物体の動きなどを検出すると静止画が撮影され、E メールで自動的に送信されます。 検出時にカメラに動画を記録する機能もあります。 "動きや顔を検出して静止画をメールで送る(お知らせメール)" (☞ p. 25)
ビデオメール	● 動画を撮影(最大 15 秒)して、E メールで送信できます。 "動画を撮影してメールで送る(ビデオメール)" (☞ p. 26)
動画転送・静止画転送	● 撮影した動画や静止画をスマートフォン用アプリケーション(またはパソコンのブラウザ)を使って転送できます。

本書の表現について:

- 本書では、タッチパネルの操作を「タッチする」と表現しています。
- スマートフォンのボタンを「メニュー」ボタン、「戻る」ボタンと表記していますが、お使いのスマートフォンと異なる場合があります。

お使いのスマートフォンの取扱説明書も合わせてお読みください。

動作環境

スマートフォン用アプリケーション "Everio sync."を使うには下記の条件を満たす必要があります。

Android スマートフォン

1 OS：Android2.1 以上
（すべての機種の動作を保証するものではありません。）
2 GPS 機能を搭載していること（GPS 記録する場合）
3 インターネットおよび「Android マーケット™」に接続できること（アプリケーションのインストールに必要です）

iPhone/iPad/iPod touch

1 OS：iOS4.3.5 以上
（すべての機種の動作を保証するものではありません。）
2 インターネットおよび「App Store™」に接続できること（アプリケーションのインストールに必要です）

パソコン

パソコンのブラウザでカメラの映像をモニターしたり、動画・静止画を転送するには、下記の条件を満たす必要があります。

1 OS：Windows 7
2 無線 LAN または有線 LAN を搭載していること
(カメラとパソコンを直接接続する場合は、無線 LAN が必要になります。)
3 Windows Media Player 12 以降をインストールしていること

- 動作確認環境：
Internet Explorer 9 以降

ご注意：
- ブラウザによっては機能が動作しないことがあります。
（例えば、モバイルサファリでは動画の転送はできません）

Wi-Fi についてのご注意

Wi-Fi 機能についてのご注意

- すべての機器で動作を保証するものではありません。
- 防災や防犯を目的とした機能ではありません。
- 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
- 液晶モニターを開いた状態にすることで、電波を受信しやすくなります。Wi-Fi 機能を使うときは、液晶モニターを開いたままお使いいただくことをおすすめします。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- Bluetooth 機器との電波障害について
Bluetooth 機器と本製品などの Wi-Fi 機器は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線 LAN のセキュリティについて
無線 LAN は、LAN ケーブルの代わりに、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり不正に浸入されたりなどのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。
無線 LAN 環境に接続する場合は、お使いの無線 LAN 機器の取扱説明書をご確認いただき、セキュリティを設定してからお使いください。セキュリティを設定せずに使用いただくとユーザー名やパスワード、メールの内容を盗み見られたり、ネットワーク内に不正に侵入されたりする危険性が高まります。
- 無線 LAN の仕様上、通常の範囲を超えた手段、または現時点では予測不能な手段によってセキュリティが破られる可能性がありますので、ご理解のうえお使いください。
- 無線 LAN とネットワークのセキュリティについては、無線 LAN 機器の製造元にお問い合わせください。
- 本機能を使用したことでセキュリティ上の問題やトラブル、損害が発生した場合、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品で使用する電波について

本製品は、ISM バンド（2.4 GHz 帯）の電波を使用しています。
本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

■ 以下の近くでは使用しないでください。

- 電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- Bluetooth 機器

上記の機器などは、Wi-Fi 製品と同じ電波の周波数帯を使用しています。
上記機器の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり速度が遅くなったりする場合があります。

■ テレビ／ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください。

テレビ／ラジオなどは、Wi-Fi 製品とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。
ただし、これらの機器を Wi-Fi 製品に近づけた場合は、本製品を含む Wi-Fi 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■ 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信しにくいことがあります。

本製品で使用している電波は、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、通過しません。
部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信しにくいことがあります。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信しにくいことがあります。
※Wi-Fi 機器間に人や体の一部が入っても通信しにくいことがあります。

■ 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。

接続すると不正アクセスとみなされ、法律に触れる場合があります。

■ お買い上げの国以外では、Wi-Fi 機能は使わないでください。

国によって電波の使用に制限があるため、法律によって罰せられることがあります。

国外への輸出・持ち出しについて

米国政府の定める輸出規制国(キューバ、イラク、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、ルワンダ、シリアなど。2011 年 11 月時点)に持ち出す場合は、米国政府の許可が必要な場合があります。
詳細は、アメリカ大使館 商務部にお問い合わせください。

直接接続して映像をモニターする(ダイレクトモニター)

アクセスポイント(無線 LAN ルーター)を使わずにスマートフォン(またはパソコン)と直接接続(Wi-Fi ダイレクト接続)して、ビデオカメラの映像をモニターできます。

- モニター中は、動画撮影または静止画撮影が可能です。

ご注意 :

- 防災や防犯を目的とした機能ではありません。
- 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
- スマートフォン(またはパソコン)からモニターしていないときはカメラのフォーカスは固定されます。
- ズーム機能は、光学ズーム領域のみ使用できます。
- 記録中にスマートフォン(またはパソコン)の接続を切断すると、記録は停止します。
- スマートフォン(またはパソコン)からモニターしているときでも、3 時間以上操作をしていないときはフォーカスが固定されます。(操作を行うとフォーカスが動作します)
- カメラとスマートフォン(またはパソコン)が離れているときは、環境によってはダイレクトモニターでは繋がりにくいことがあります。その場合はアクセスポイント(無線 LAN ルーター)を使用して接続してください。

"家庭内のアクセスポイント経由で映像をモニターする(お出かけモニター)" (☞ p. 19)

必要なもの

- スマートフォンまたは Windows パソコン
  (無線 LAN が WPA2 に対応している必要があります)

必要な設定

操作するためには、スマートフォン(またはパソコン)とカメラを接続する必要があります。
接続の方法は、「簡単登録(WPS)接続」と「検索して接続」の 2 種類があります。
お使いの機器に合わせて、カメラと接続してください。

■ 簡単登録(WPS)で接続する

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューのダイレクトモニター( )をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "WPS"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 2 分以内に、スマートフォン(またはパソコン)の WPS を有効にする
(スマートフォン(またはパソコン)の操作)

- WPS を有効にする方法は、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

5 接続が完了し、ビデオカメラ画面に が表示される

■ 検索して接続する

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューのダイレクトモニター( )をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 ビデオカメラの画面に表示されている SSID と PASS を確認して、スマートフォン(またはパソコン)に接続先として追加する
(スマートフォン(またはパソコン)の操作)

- スマートフォン(またはパソコン)を Wi-Fi で接続する方法は、お使いの端末の取扱説明書をご確認ください。

4 接続が完了し、ビデオカメラ画面に が表示される

操作方法

■ スマートフォン（Android / iPhone）の場合

メモ：

- アプリケーションをスマートフォンにインストールする必要があります。

"スマートフォンアプリケーションをインストールする" (☞ p. 46)

1 ダイレクトモニターを設定した後に、スマートフォンで「Everio Sync.」を起動する

2 自動的にビデオカメラの検索が始まる

- ビデオカメラが見つかると、接続されます。

3 接続が完了する
（スマートフォン側のアプリ画面を追加する。）

- ビデオカメラの "本体操作"をタッチするとビデオカメラで操作できます。
  ビデオカメラで操作しているときに ⮌ をタッチするとスマートフォン用アプリケーションで操作できます。
- スマートフォンアプリケーションの使い方

"スマートフォンアプリケーションを使う" (☞ p. 46)

- 操作が終わったら、"中止"をタッチして終了してください。

iPhone、iPod touch、iPad をお使いの方へ

iPhone5 や iOS6.0 にアップデートされた機器（iPhone、iPod touch、iPad ）で Wi-Fi ダイレクトで接続できない場合は、下記の設定をお試しください。

1. "MENU"をタッチする
2. "ダイレクトモニター"（）をタッチする
3. iPhone5 や iOS6.0 の機器で、"設定"➡ "Wi-Fi"を選択し、"ネットワークを選択..."から、DIRECT- で始まる項目（以下、SSID 欄）を選択する
4. パスワードの入力画面で、ビデオカメラの "PASS"欄に表示されている文字を入力してから "Join"をタッチする
5. SSID 欄の右端の ">"マークをタッチする
6. "DNS"欄をタッチし、"192.168.1.1"と入力してから、画面左上の "Wi-Fi ネットワーク"をタッチする
7. 画面左上に Wi-Fi の扇形のアイコン（）が出るまで（数十秒）待ってから、ホームボタンで "Wi-Fi"画面を閉じる
8. "Everio Sync."を起動する

上記の操作でも接続できない場合は：

- ビデオカメラの電源を一度切り、再度電源を入れます。
- iOS 機器のホームボタンをダブルクリック（素早く２度押す）し、バックグラウンドで起動しているアプリのリストを表示させます。
- リスト上のアイコンのどれか一つを長くタッチし、アイコンの左上に赤いマークを付けます。
- 赤いマークをタッチし、すべてのアプリを終了させます。
- 上記の手順１からやり直します。

■ パソコン（Windows 7）の場合

1 ダイレクトモニターを設定した後に、"ネットワーク情報"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- パソコンで接続するための URL が表示されます。

2 URL を確認する
（ネットワーク情報画面を追加する）

- URL を確認したら、"終了"をタッチして戻ってください。

3 パソコンで Internet explorer（Web ブラウザー）を起動し、URL を入力する

- Web ブラウザーから WiFi 機能を使うには

"Web ブラウザーから Wi-Fi 機能を使う" (☞ p. 52)

- 操作が終わったら、"中止"をタッチして終了してください。

撮影場所の位置情報を記録する

スマートフォンと直接接続(Wi-Fi ダイレクト接続)して、ビデオカメラで撮影している映像に撮影場所の位置情報を記録できます。

メモ :

- 位置情報を取得するには、スマートフォンアプリケーションを起動して、ビデオカメラと接続しておく必要があります。
  また、スマートフォンアプリケーションの "位置情報送信間隔"を設定する必要があります。

"スマートフォンアプリケーションを使う" (☞ p. 46)

- スマートフォンの GPS 機能をあらかじめ有効にしてください。
- 記録された位置情報は、本機に付属のソフトで利用できます。
  詳しくは "MediaBrowser ヘルプ"をご覧ください。

必要なもの

- スマートフォン

必要な設定

操作するためには、スマートフォンとカメラを接続する必要があります。
接続の方法は、「簡単登録(WPS)接続」と「検索して接続」の 2 種類があります。
お使いの機器に合わせて、カメラと接続してください。

■ 簡単登録(WPS)で接続する

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューのダイレクトモニター( )をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "WPS"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 2 分以内に、スマートフォンの WPS を有効にする
(スマートフォンの操作)

- WPS を有効にする方法は、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。
- 接続が完了し、ビデオカメラ画面に が表示されます。

■ 検索して接続する

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューのダイレクトモニター( )をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 ビデオカメラの画面に表示されている SSID と PASS を確認して、スマートフォンに接続先として追加する
(スマートフォンの操作)

- 接続が完了し、ビデオカメラ画面に が表示されます。
- スマートフォンを Wi-Fi で接続する方法は、お使いの端末の取扱説明書をご確認ください。

操作方法

1 ダイレクトモニターを設定したあとに、"本体操作"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- 本体操作での撮影モードになります。

2 スマートフォンの GPS 機能を有効にしたあとに、スマートフォンアプリケーションを起動する
（ "位置情報送信間隔"を確認する）
"スマートフォンアプリケーションを使う" (☞ p. 46)

3 撮影を開始する
（ビデオカメラの操作）

- ビデオカメラ画面に が表示されます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。
- 操作が終わったら、"中止"をタッチして終了してください。

メモ：
- マニュアル撮影はできません。
- 再生モードに変更はできません。
- 本体操作中はスマートフォンからは操作できません。スマートフォンから操作する場合は ⮌ をタッチしてください。

家庭内のアクセスポイント経由で映像をモニターする（お出かけモニター）

無線 LAN ルーターを使用した家庭内アクセスポイント経由でスマートフォン（またはパソコン）と接続して、ビデオカメラの映像をモニターできます。
- モニター中は、動画撮影または静止画撮影が可能です。

ご注意：
- 防災や防犯を目的とした機能ではありません。
- 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
- スマートフォン（またはパソコン）からモニターしていないときはカメラのフォーカスは固定されます。
- ズーム機能は、光学ズーム領域のみ使用できます。
- 記録中にスマートフォン（またはパソコン）の接続を切断すると、記録は停止します。
- スマートフォン（またはパソコン）からモニターしているときでも、3 時間以上操作をしていないときはフォーカスが固定されます。（操作を行うとフォーカスが動作します）

必要なもの

- スマートフォンまたは Windows パソコン
- 無線 LAN ルーター（Wi-Fi の認証ロゴがついた製品をお使いください）

メモ：
- お使いの無線 LAN ルーターの機種や電波状況によっては、つながりにくい場合や十分な速度がでない場合があります。

必要な設定

- 操作するためにはビデオカメラに接続するアクセスポイント（無線 LAN ルーター）を登録する必要があります。

"接続するアクセスポイントを登録する（アクセスポイント）" (☞ p. 38)

- また、スマートフォン（またはパソコン）もアクセスポイントにあらかじめ接続しておく必要があります。

※他の機能のためにすでに登録済みの場合は、設定不要です。

- スマートフォン（またはパソコン）を Wi-Fi で接続する方法は、お使いの端末の取扱説明書をご確認ください。

操作方法

■ スマートフォン(Android / iPhone)の場合

メモ :

- アプリケーションをスマートフォンにインストールする必要があります。

"スマートフォンアプリケーションをインストールする" (☞ p. 46)

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お出かけモニター"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 スマートフォンで「Everio Sync.」を起動する

5 自動的にビデオカメラの検索が始まる

- ビデオカメラが見つからないときは、"ネットワーク情報"で表示した URL(LAN)を直接入力してください。
  "ネットワーク情報"の表示のしかたは、「パソコン(Windows7)の場合」を参照してください。

6 ユーザー名とパスワードを入力してログインする
(認証できないとき)

- ユーザー名は "everio"、初期パスワードは "0000"です。

"設定を変更する" (☞ p. 29)

- スマートフォンアプリケーションの使い方

"スマートフォンアプリケーションを使う" (☞ p. 46)

- 操作が終わったら、"中止"をタッチして終了してください。

■ パソコン(Windows 7)の場合

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お出かけモニター"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "ネットワーク情報"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- パソコンで接続するための URL(LAN)が表示されます。

5 URL(LAN)を確認する

- URL を確認したら、"終了"をタッチして戻ってください。

6 パソコンで Internet explorer(Web ブラウザー)を起動し、URL を入力する

7 ユーザー名とパスワードを入力してログインする

- ユーザー名は "everio"、初期パスワードは "0000"です。

"設定を変更する" (☞ p. 29)

- Web ブラウザーから WiFi 機能を使うには

"Web ブラウザーから Wi-Fi 機能を使う" (☞ p. 52)

- 操作が終わったら、"中止"をタッチして終了してください。

インターネット経由で映像をモニターする(お出かけモニター)

インターネット経由でスマートフォン(またはパソコン)と接続して、ビデオカメラの映像をモニターできます。
※インターネットへは、無線 LAN ルーターを介して接続されます。

- モニター中は、動画撮影または静止画撮影が可能です。

ご注意 :

- 使いすぎると、通信料金が多くかかったり、通信量の制限がかかることがあります。詳しくは、インターネットやスマートフォンのご契約内容をご確認ください。
- ネットワークの回線速度が遅いと、映像のカクつきやコマ飛び、音声の途切れや遅延が起こることがあります。
- 防災や防犯を目的とした機能ではありません。
- 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
- スマートフォン(またはパソコン)からモニターしていないときはカメラのフォーカスは固定されます。
- ズーム機能は、光学ズーム領域のみ使用できます。
- 記録中にスマートフォン(またはパソコン)の接続を切断すると、記録は停止します。
- スマートフォン(またはパソコン)からモニターしているときでも、3 時間以上操作をしていないときはフォーカスが固定されます。(操作を行うとフォーカスが動作します)
- 外出先で使うときは、インターネット経由にて「ネットワーク情報」に表示される URL(WAN)を入力して接続できることを事前に確認してください。
  スマートフォン(またはパソコン)を家庭内ネットワークに WiFi 経由で接続した状態では、外出先と同じ状態(動作)を確認できません。
- パスワードを変更してからお使いください。
  パスワードを変更しない場合、他人に不正にアクセスされる危険が高まります。
  また、生年月日など簡単に推測できるものは避けてください。
  パスワードは定期的に変更することをおすすめします。

"パスワードを設定する(お出かけモニター設定)" (☞ p. 30)

- ブラウザによっては機能が動作しないことがあります。
  (例えば、モバイルサファリでは動画の転送はできません)

同じネットワーク内に複数のカメラを設置する場合:
以下にご注意ください。

- UPnP を使用している場合は、後からネットワークに接続されたカメラにインターネット経由で接続されます。
- 複数のカメラを設定する場合は、それぞれのカメラの IP アドレスを固定する(アクセスポイントの LAN 設定を手動設定する)必要があります。また、お使いの無線 LAN ルーターの設定もあわせて手動で行う必要があります。(無線 LAN ルーターの設定方法は、お使いの無線 LAN ルーターの取扱説明書をご確認ください。)

"アクセスポイント(無線 LAN ルーター)の LAN 設定を変更するには" (☞ p. 42)

必要なもの

- スマートフォンまたは Windows パソコン
- UPnP に対応した無線 LAN ルーター(Wi-Fi の認証ロゴがついた製品をお使いください)

UPnP に対応しているかどうかは、お使いの無線 LAN ルーターの取扱説明書などで確認してください。

- グローバル IP アドレスを取得可能なインターネット接続環境

メモ :

- お使いの無線 LAN ルーターの機種や電波状況によっては、つながりにくい場合や十分な速度がでない場合があります。

お使いの無線 LAN ルーターやインターネット接続環境が条件を満たしているかどうか分からない場合は、以下の方法で確認してください。

方法 1)以下の URL から診断ツールをダウンロードして、実行する(Window 用)

http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/wifi/index.html

メモ :

- ビデオカメラと診断に使用するパソコンを同じ無線 LAN ルーターに接続してください。
  ビデオカメラとパソコンを異なる無線 LAN ルーターに接続した状態では、診断ツールを実行しても正しい結果が得られません。
- セキュリティソフトがインストールされていると診断ツールが実行できない場合があります。その場合は、セキュリティソフトを一時的に無効にしてから実行してください。
  (実行後は、セキュリティソフトを必ず有効に戻してください。)

方法 2)無線 LAN ルーターのステータス画面を確認する

1 無線 LAN ルーターに管理者としてログインする

ログインの方法は無線 LAN ルーターの取扱説明書をご確認ください。

無線 LAN ルーターにログインできない場合 :

- グローバル IP アドレスが付与されているかどうかをインターネットプロバイダーにお問い合わせください。
  インターネットがマンションで指定契約されている場合は、マンションの管理者にお問い合わせください。

2 無線 LAN ルーターのステータス画面を確認して、無線 LAN ルーターの WAN 側(インターネット側)の IP アドレスを確認する

IP アドレスが以下の範囲になっている場合は、グローバル IP アドレスが付与されていないため、この機能を使用できません。

- 「10.x.x.x」
- 「172.16.x.x ～ 172.31.x.x」
- 「192.168.x.x」

ステータス画面で、WAN 側(インターネット側)の IP アドレスの確認方法が分からない場合 :

- お使いの無線 LAN ルーターの取扱説明書を確認するか、無線 LAN ルータのメーカーにお問い合わせください。

必要な設定

操作するためには、家庭内のアクセスポイント(UPnP に対応した無線 LAN ルーター)経由でインターネットとビデオカメラを接続する必要があります。そのために、以下の設定が必要です。
※他の機能のためにすでに登録済みの場合は、設定不要です。

- アクセスポイントの登録

"接続するアクセスポイントを登録する(アクセスポイント)" (☞ p. 38)

- ダイナミック DNS のアカウントの取得

"ダイナミック DNS(DDNS)のアカウントを取得する" (☞ p. 31)

- ビデオカメラへのアカウント設定

"ダイナミック DNS(DDNS)をカメラに設定する(お出かけモニター設定)" (☞ p. 32)

ご注意 :

- ビデオカメラへの登録が正常におこなわれていても、ダイナミック DNS のサーバーがダウンしている場合などは、一時的にアクセスができないことがあります。
  ダイナミック DNS のサーバーが正常に動作しているかどうかは、パソコンなどから DDNS サーバーにアクセスして確認してください。

操作方法

■ スマートフォン(Android / iPhone)の場合

メモ :

- アプリケーションをスマートフォンにインストールする必要があります。

"スマートフォンアプリケーションをインストールする" (☞ p. 46)

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お出かけモニター"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "ネットワーク情報"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- スマートフォンで接続するための URL(WAN)が表示されます。
  (DDNS が設定されていない場合や、設定が間違っている場合は表示されません。)
- UPnP が使用できないときは[×UPnP]が表示されます。

5 URL(WAN)を確認する

- URL を確認したら、"終了"をタッチして戻ってください。

6 スマートフォンで「Everio Sync.」を起動する

7 確認した URL(WAN)を直接入力する

8 ユーザー名とパスワードを入力してログインする
(認証できないとき)

- ユーザー名は "everio"、初期パスワードは "0000"です。
"設定を変更する" (☞ p. 29)
- スマートフォンアプリケーションの使い方
"スマートフォンアプリケーションを使う" (☞ p. 46)
- 操作が終わったら、"中止"をタッチして終了してください。

■ パソコン(Windows 7)の場合

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お出かけモニター"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "ネットワーク情報"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- パソコンで接続するための URL(WAN)が表示されます。
(DDNS が設定されていない場合や、設定が間違っている場合は表示されません。)

5 URL(WAN)を確認する

- URL を確認したら、"終了"をタッチして戻ってください。

6 パソコンで Internet explorer(Web ブラウザー)を起動し、URL を入力する

7 ユーザー名とパスワードを入力してログインする
- ユーザー名は "everio"、初期パスワードは "0000"です。
"設定を変更する" (☞ p. 29)
- Web ブラウザーから WiFi 機能を使うには
"Web ブラウザーから Wi-Fi 機能を使う" (☞ p. 52)

- 操作が終わったら、"中止"をタッチして終了してください。

動きや顔を検出して静止画をメールで送る（お知らせメール）

ビデオカメラが人の顔や物体の動きなどを検出すると静止画が撮影され、E メールで自動的に送信されます。

メモ：

- お知らせメールで撮影した静止画のサイズは、640×360 になります。
- 検出待機中のときも、お出かけモニター機能を使ってスマートフォン（またはパソコン）と接続し、操作できます。
- ビデオカメラとスマートフォン（またはパソコン）を接続しているときは、お知らせメール機能は一時中断されます。
- 検出時に自動的に本体に動画を記録する機能も設定できます。

"本体記録" (☞ p. 29)

- 検出が頻繁に発生して、大量のメールが送られてしまうことを防ぐため、メールの送信間隔を設定できます。

"検出間隔" (☞ p. 29)

ご注意：

- 防災や防犯を目的とした機能ではありません。
- 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
- お知らせメール待機時は、フォーカスが固定されます。先にカメラを設置してから、お知らせメールを有効にしてください。
  カメラの設置前にお知らせメールを開始した場合などは、フォーカスがうまく合わないことがあります。その場合は一旦お知らせメールを終了させてから、再度機能を有効にしてください。
- メールの送りすぎにご注意ください。メールサービスを提供しているインターネットプロバイダーによっては、スパム指定やメール利用制限などを受けることがあります。
  メールの送信数やサイズなどに制限がないか、インターネットプロバイダーの規約をあらかじめ確認してください。
- 宛て先を他人にする場合は、あらかじめ了解を得てから設定してください。
- 受信したメールに返信をしても、本機では確認できません。
  パソコンなどから確認してください。
- メールを送ったことでトラブルが発生した場合、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

必要なもの

- 無線 LAN ルーター（Wi-Fi の認証ロゴがついた製品をお使いください）
- インターネット接続環境
- 送信用メールアカウント（SMTP に対応していること。Web からのみ利用できるメールサービスは不可）

必要な設定

メールを送信するには、以下の設定が必要です。
※他の機能のためにすでに登録済みの場合は、設定不要です。

- アクセスポイントの登録

"接続するアクセスポイントを登録する（アクセスポイント）" (☞ p. 38)

- 送信用メールアカウントの設定

"送信元メールアドレスを設定する" (☞ p. 33)

- 受信用メールの宛て先（メールを送りたい相手）の登録

"宛先メールアドレスを登録する" (☞ p. 36)

■ 受信用メールの宛て先（メールを送りたい相手）を選ぶ

1 "MENU"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"（）をタッチする
（ビデオカメラの操作）

3 "お知らせメール設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

4 "宛先メールアドレス"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

5 送り先に選びたいメールアドレスをタッチする
（ビデオカメラの操作）

- 送り先のメールアドレスにアイコン が表示されます。
- 設定が終わったら、"決定"をタッチします。
- "決定"をタッチするまで、設定した内容は保存されません。

操作方法

1 カメラを撮影場所に設置する

2 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(Wi-Fi)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "お知らせメール"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- 動きのあるものや人の顔がカメラに映ると、自動的に撮影されます。
(検出時に画面上に「PHOTO」のアイコンが表示されます。)

"設定を変更する" (☞ p. 29)

- 設定した宛て先に撮影された静止画がメールで送信されます。

動画を撮影してメールで送る(ビデオメール)

動画を撮影(最大 15 秒)して、E メールで送信できます。
子供の毎日の様子を遠くに住むおばあちゃんやおじいちゃんに、毎日でも、短いビデオメールで様子を簡単に知らせることができます。

メモ :

- ビデオメールで送信される動画の仕様は、以下の通りです。
システム:MP4
Video:
・コーデック　H.264/MPEG-4 AVC Baseline Profile
・解像度　640×360
・フレームレート　30p
・ビットレート　1 Mbps
Audio:
・符号化方式　AAC
・サンプリングレート　48 kHz
・ビット数　16 bit
・チャネル数　2ch

ご注意 :

- メールの送りすぎにご注意ください。メールサービスを提供しているインターネットプロバイダーによっては、スパム指定やメール利用制限などを受けることがあります。
メールの送信数やサイズなどに制限がないか、インターネットプロバイダーの規約をあらかじめ確認してください。
- 宛て先を他人にする場合は、あらかじめ了解を得てから設定してください。
- メールサービスの提供内容によっては、ビデオメールを送信できないこともあります。
- 使いすぎると、通信料金が多くかかったり、通信量の制限がかかることがあります。詳しくは、インターネットやスマートフォンのご契約内容をご確認ください。
- 受信したメールに返信をしても、本機では確認できません。
パソコンなどから確認してください。
- メールを送ったことでトラブルが発生した場合、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ビデオメールで撮影した動画は本体や SD カードに保存されません。
- 撮影済みの映像は送信できません。

必要なもの

- 無線 LAN ルーター(Wi-Fi の認証ロゴがついた製品をお使いください)
- インターネット接続環境
- 送信用メールアカウント(SMTP に対応していること。Web からのみ利用できるメールサービスは不可)

必要な設定

メールを送信するには、以下の設定が必要です。
※他の機能のためにすでに登録済みの場合は、設定不要です。

- アクセスポイントの登録

"接続するアクセスポイントを登録する(アクセスポイント)" (☞ p. 38)

- 送信用メールアカウントの設定

"送信元メールアドレスを設定する" (☞ p. 33)

- メールの宛て先(メールを送りたい相手)の登録

"宛先メールアドレスを登録する" (☞ p. 36)

■ メールの宛て先(メールを送りたい相手)を選ぶ

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ビデオメール送信先"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 送り先に選びたいメールアドレスをタッチする
(ビデオカメラの操作)

- 送り先のメールアドレスにアイコン ✉ が表示されます。
- 設定が終わったら、"決定"をタッチします。
- "決定"をタッチするまで、設定した内容は保存されません。

操作方法

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "ビデオメール"()をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 撮影を開始する

- カウントダウン(5 秒)の後、撮影が開始されます。

- 15 秒撮影するか、START/STOP ボタンを押すと撮影が終了します。

4 "送信"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ビデオメールの送信が始まります。
- 映像を確認するときは、"確認再生"をタッチします。
- 完了したら、"ＯＫ"をタッチします。

設定を変更する

Wi-Fi 機能を使うには、ビデオカメラやスマートフォン(またはパソコン)の設定が必要になることがあります。

- 接続するアクセスポイント(無線 LAN ルーター)を登録する

"接続するアクセスポイントを登録する(アクセスポイント)" (☞ p. 38)

- ダイナミック DNS のアカウントを取得する

"ダイナミック DNS(DDNS)のアカウントを取得する" (☞ p. 31)

- ダイナミック DNS のアカウントをビデオカメラに設定する

"ダイナミック DNS(DDNS)をカメラに設定する(お出かけモニター設定)" (☞ p. 32)

- 送信元メールアドレスを設定する

"送信元メールアドレスを設定する" (☞ p. 33)

- メール宛て先(メールを送りたい相手)を登録する

"宛先メールアドレスを登録する" (☞ p. 36)

設定メニュー一覧

設定	内容
お出かけモニター設定	お出かけモニターについて設定します。 ● パスワード(初期値: "0000") ビデオカメラにアクセスするためのパスワードを選びます。 "パスワードを設定する(お出かけモニター設定)" (☞ p. 30) ● UPnP(初期値: "入") ビデオカメラの UPnP を設定します。 ・切:UPnP を無効にします。 ・入:UPnP を有効にします。 "ビデオカメラの UPnP を設定する(お出かけモニター設定)" (☞ p. 31) ● DDNS 設定 DDNS について設定します。 "ダイナミック DNS(DDNS)をカメラに設定する(お出かけモニター設定)" (☞ p. 32)
ビデオメール送信先	ビデオメールを送る宛て先メールアドレスを選びます。 "動画を撮影してメールで送る(ビデオメール)" (☞ p. 27)
お知らせメール設定	お知らせメールについて設定します。 ● 宛先メールアドレス お知らせメールを送る宛て先メールアドレスを選びます。 "宛先メールアドレスを登録する" (☞ p. 36) ● 検出方法(初期値: "動き検出") 撮影を開始する検出方法を設定します。 ・動き検出:物体の動きを検出したときに撮影します。 ・顔検出:人物の顔を検出したときに撮影します。 "ビデオカメラの検出方法を設定する(お知らせメール設定)" (☞ p. 37) ● 検出間隔(初期値: "10 分") 前回の検出が終了後、次の検出を有効にするまでの時間を変更できます。 "ビデオカメラの検出間隔を変更する(お知らせメール設定)" (☞ p. 37) ● 本体記録(初期値: "入") 検出したときに動画をビデオカメラに保存するか設定します。 ・切:動画をビデオカメラに保存しません。 ・入:動画をビデオカメラに保存します。 "ビデオカメラの本体記録を設定する(お知らせメール設定)" (☞ p. 38)
ネットワーク設定	ネットワークについて設定します。 ● アクセスポイント アクセスポイント(無線 LAN ルーター)の追加、削除、LAN 設定をします。 "接続するアクセスポイントを登録する(アクセスポイント)" (☞ p. 38) ● Wi-Fi ダイレクト設定 ダイレクトモニターについて設定します。 ・パスワード ダイレクトモニターを使うためのパスワードを設定します。 強制グループオーナー(初期値: "入") グループオーナー権限の強制取得をするか設定します。 ・切:Wi-Fi ダイレクト対応機器と接続できない場合に設定します。(切にすると、Wi-Fi ダイレクト非対応の機器からは接続できなくなります) ・入:通常はこちらを使います。 "パスワードを設定する(ダイレクトモニター)" (☞ p. 43) "強制グループオーナーを設定する(ダイレクトモニター)" (☞ p. 44) ● メール設定 送信元メールアドレスや宛て先メールアドレスなどの設定をします。 "送信元メールアドレスを設定する" (☞ p. 33) "宛先メールアドレスを登録する" (☞ p. 36) ● MAC アドレス ビデオカメラの MAC アドレスを表示します。 (上はアクセスポイント接続時、下はダイレクト接続時の MAC アドレスです。) "ビデオカメラの MAC アドレスを確認する" (☞ p. 44) ● WEB ブラウザから設定 Web ブラウザーでビデオカメラの設定が変更できます。 "Web ブラウザーから Wi-Fi 機能を使う" (☞ p. 52) ● 設定ロック 他人にネットワーク設定を見られることを防ぐために、パスワードを設定します。 "ネットワーク設定をパスワードで保護する" (☞ p. 45) ● 設定の初期化 ネットワーク設定を工場出荷時の設定値に初期化します。 "ネットワーク設定を初期化する" (☞ p. 45)

パスワードを設定する(お出かけモニター設定)

ビデオカメラにアクセスするためのパスワードを設定します。(8 文字以内)

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お出かけモニター設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "パスワード"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

5 パスワードを入力する
(ビデオカメラの操作)

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

6 "決定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- "決定"をタッチするまで、入力した内容は保存されません。

ビデオカメラの UPnP を設定する（お出かけモニター設定）

ビデオカメラの UPnP を設定します。

1 "MENU"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"（）をタッチする
（ビデオカメラの操作）

3 "お出かけモニター設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

4 "UPnP"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- "入"または "切"をタッチしてください。
- "入"に設定すると、UPnP を有効にします。
- "切"に設定すると、UPnP を無効にします。

5 "決定"をタッチする

ダイナミック DNS（DDNS）のアカウントを取得する

インターネットに接続する機器として、その IP アドレスが変更されても同じように Web 上で利用できるようにするために、ダイナミック DNS のアカウントを取得します。

- 弊社のダイナミック DNS サービスのみカメラに設定できます。

以下の手順でアカウントを取得（登録）してください。

1 以下のＵＲＬにアクセスしてアカウントを仮登録する
（パソコンまたはスマートフォンの操作）

https://dd3.jvckenwood.com/user/
ユーザー名はお使いのメールアドレスを設定してください。

2 仮登録に使用したメールアドレスに仮登録完了メールが送られてきたことを確認し、メールに記載されている URL にアクセスする。
（パソコンまたはスマートフォンの操作）

3 仮登録に使用したユーザー名とパスワードをカメラに設定する
（ビデオカメラの操作）

"ダイナミック DNS（DDNS）をカメラに設定する（お出かけモニター設定）" (☞ p. 32)

4 お出かけモニターを実行する
（ビデオカメラの操作）

ダイナミック DNS の設定が有効な状態でお出かけモニターを開始すると、ビデオカメラはダイナミック DNS サーバーへアクセスします。

5 "ネットワーク情報"をタッチし、URL(WAN)が表示されていることを確認する
（本登録完了）

"インターネット経由で映像をモニターする（お出かけモニター）" (☞ p. 21)

ご注意：

- 仮登録後、３日以内にビデオカメラからダイナミック DNS サーバーへアクセスが無い場合、仮登録が取り消されます。
  取消しになった場合は仮登録からやり直してください。
- ビデオカメラに設定するユーザー名、パスワードが間違っていると本登録は完了しません。間違いがないかよく確認のうえご使用ください。
- 本登録完了後、１年間ダイナミック DNS サーバーへのアクセスが無い場合、登録が取り消されます。

ダイナミック DNS(DDNS)をカメラに設定する(お出かけモニター設定)

アカウント取得したダイナミック DNS の情報をビデオカメラに設定します。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お出かけモニター設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "DDNS 設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

5 "DDNS"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

6 "入"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

7 "ユーザー名"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

8 ユーザー名を入力する
(ビデオカメラの操作)

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

9 "パスワード"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

10 パスワードを入力する
(ビデオカメラの操作)

- 手順 8 と同様の方法で入力してください。

11 "決定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- "決定"をタッチするまで、入力した内容は保存されません。

メモ :

- 弊社のダイナミック DNS サービスのみカメラに設定できます。

送信元メールアドレスを設定する

E メール送信のために利用するメールアドレスをビデオカメラに設定します。

メモ：

- 送信元のメールアドレスを Gmail に設定すると、一部の設定を省略できます。
  Gmail のアカウントをお持ちの方は、Gmail の使用をおすすめします。

1 "MENU"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"（）をタッチする
（ビデオカメラの操作）

3 "ネットワーク設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

4 "メール設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

5 "送信元メールアドレス"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- メールアドレスを入力し、"決定"をタッチします。

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

6 "SMTP サーバー"をタッチする（Gmail の場合は不要）
（ビデオカメラの操作）

- SMTP サーバーを入力し、"決定"をタッチします。

- 送信元メールアドレスが Gmail の場合は、自動で設定されます。
- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

7 "SMTP ポート"をタッチする(Gmail の場合は不要)

- SMTP ポートの番号を(必要なら)変更し、"決定"をタッチします。

- 送信元メールアドレスが Gmail の場合は、自動で設定されます。
- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

8 "認証方式"をタッチする(Gmail の場合は不要)

- "認証方式"のどれかをタッチします。

- 送信元メールアドレスが Gmail の場合は、自動で設定されます。

9 "ユーザー名"をタッチする

- ユーザー名を入力し、"決定"をタッチします。

- Gmail の場合はお使いのメールアドレスの "@"より左側を入力してください。
- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

10 "パスワード"をタッチする

- パスワードを入力し、"決定"をタッチします。

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

11 必要な項目をすべて入力したら、"決定"をタッチする

- "決定"をタッチするまで、各項目で入力した内容は保存されません。

送信元メールアドレス	送信元にするメールアドレスを入力します。
SMTP サーバー	SMTP サーバーのアドレスを入力します。
SMTP ポート	SMTP のポート番号を変更する必要があるときは設定します。
認証方式	認証方式を変更する必要があるときは設定します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。

ご注意 :

- 利用するメールアカウントをあらかじめ取得しておく必要があります。
- Web メールサービスの中には本機能で使えないものがあります。
- Gmail 用の設定内容は 2012 年 1 月現在のものです。
  Gmail の仕様により変更になった場合は手動で設定を行ってください。
- Gmail 以外をお使いの場合は、メールサービスの提供元(インターネットプロバイダーなど)に設定内容をお問い合わせください。

宛先メールアドレスを登録する

E メールの宛て先となるメールアドレスをビデオカメラに登録します。

1 "MENU"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"（）をタッチする
（ビデオカメラの操作）

3 "ネットワーク設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

4 "メール設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

5 "宛先メールアドレス"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

6 "追加"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

7 宛て先のメールアドレスを入力する

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

メモ：

- 宛て先のメールアドレスは、最大 8 件まで登録可能です。

ご注意：

- 宛て先を他人にする場合は、あらかじめ了解を得てから設定してください。
- 送信元メールアドレスにエラーを示すメールが届いていないか確認してください。（カメラからは確認できません、パソコンなどを使って確認してください）

メールが届いていない場合：「メールが送信できない」を参考に設定を見直してください。
メールが届いている場合：メールの内容をご確認ください。

※重要
エラーメールが届いている設定のままメール送信を繰り返さないでください。プロバイダによっては、スパム（迷惑メール）送信者と判断されてしまうことがあります。

ビデオカメラの検出方法を設定する(お知らせメール設定)

撮影を開始する検出方法を設定します。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お知らせメール設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "検出方法"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- "動き検出"または "顔検出"をタッチしてください。
- "動き検出"に設定すると、物体の動きを検出したときに撮影します。
- "顔検出"に設定すると、人物の顔を検出したときに撮影します。

ビデオカメラの検出間隔を変更する(お知らせメール設定)

前回の検出が終了後、次の検出を有効にするまでの時間を変更できます。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お知らせメール設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "検出間隔"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- 検出を行う間隔を設定してください。初期は 10 分に設定されています。

ビデオカメラの本体記録を設定する(お知らせメール設定)

検出したときに動画をビデオカメラに保存するかを設定します。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "お知らせメール設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "本体記録"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- "入"または "切"をタッチしてください。
- "入"に設定すると、動画をビデオカメラに保存します。
- "切"に設定すると、動画をビデオカメラに保存しません。

接続するアクセスポイントを登録する(アクセスポイント)

アクセスポイント(無線 LAN ルーター)を登録するには、以下の4つの方法があります。

簡単登録(WPS)で登録する	この方法がもっとも簡単な登録方法です。 WPS は、認証方式や無線 LAN の設定を自動的に行い、簡単に機器同士の接続設定が登録できます。
検索して登録する	アクセスポイントを検索して探します。表示された検索結果からアクセスポイントを選び、登録します。
手動で登録する	アクセスポイントの名称、認証方式の設定を手動で入力して登録します。
WPS PIN 方式で登録する	ビデオカメラの WPS PIN コードをアクセスポイント側に入力して登録します。

メモ :

- 複数のアクセスポイントを登録すれば、アクセスポイントの一覧で接続したいものをタッチして接続先を変えられるようになります。

■ 簡単登録(WPS)で登録する

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ネットワーク設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "アクセスポイント"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

5 "追加"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

6 "簡単登録(WPS)"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

7 2 分以内に、アクセスポイント（無線 LAN ルーター）の WPS を有効にする

- WPS を有効にする方法は、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

8 登録が完了したら、ビデオカメラ画面の "ＯＫ"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

■ 検索して登録する

1 "MENU"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"（）をタッチする
（ビデオカメラの操作）

3 "ネットワーク設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

4 "アクセスポイント"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

5 "追加"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

6 "検索"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- 検索結果がビデオカメラ画面に表示されます。

7 検索結果リストから接続したいアクセスポイント名称（SSID）をタッチする
（ビデオカメラの操作）

8 パスワードを入力する
（ビデオカメラの操作）

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 無線 LAN ルーターがセキュリティで保護されていない場合は、パスワード入力は不要です。

9 登録が完了したら、ビデオカメラ画面の "ＯＫ"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

■ 手動で登録する

1 "MENU"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"（）をタッチする
（ビデオカメラの操作）

3 "ネットワーク設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

4 "アクセスポイント"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

5 "追加"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

6 "手動"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

7 アクセスポイント(無線 LAN ルーター)の名称(SSID)を入力して、"決定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。

8 認証方式(セキュリティ)の種類を選ぶ
(ビデオカメラの操作)

- お使いのルーターの設定にあわせて選んでください。

9 認証方式を "なし"以外に設定した場合は、パスワードを入力して "決定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。

10 登録が完了したら、ビデオカメラ画面の "ＯＫ"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

■ WPS PIN 方式で登録する

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ネットワーク設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "アクセスポイント"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

5 "追加"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

6 "WPS PIN 方式"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- PIN コードが表示されます。

7 ビデオカメラに表示された PIN コードをアクセスポイント(無線 LAN ルーター)に入力する

- PIN コードの入力方法は、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

8 "開始"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- 無線 LAN ルーターに PIN コードを入力してから "開始"をタッチしてください。
(入力前に "開始"をタッチすると接続できません)

9 登録が完了したら、ビデオカメラ画面の "ＯＫ"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

アクセスポイント(無線 LAN ルーター)の LAN 設定を変更するには

カメラの IP アドレスなどを固定したい場合に変更します。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ネットワーク設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "アクセスポイント"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

5 "変更"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ∧ または ∨ をタッチして変更したり、削除する対象を選べます。
- 使用するアクセスポイントを変更するときは、使用したいアクセスポイントをタッチします。

6 LAN の設定をする("DHCP"が "切"の場合)
(ビデオカメラの操作)

- 設定が終わったら、"決定"をタッチします。
- LAN 設定には、以下の項目があります。

DHCP	入:DHCP サーバーから IP アドレスを自動取得します。 切:IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリ DNS、セカンダリ DNS のを設定が必要になります。
IP アドレス	IP アドレスを入力します。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを入力します。
プライマリ DNS / セカンダリ DNS	プライマリ DNS サーバ、セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを入力します。

パスワードを設定する(ダイレクトモニター)

ダイレクトモニターを使うためのパスワードを設定します。(8〜32 文字)

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ネットワーク設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "Wi-Fi ダイレクト設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

5 "パスワード"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

6 パスワードを入力する
(ビデオカメラの操作)

- 表示されたキーをタッチすると、文字を入力します。タッチするたびに文字が切り換わります。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- "A/a/1"をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字に変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

7 "決定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- "決定"をタッチするまで、入力した内容は保存されません。

強制グループオーナーを設定する(ダイレクトモニター)

グループオーナー権限の強制取得をするか設定します。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ネットワーク設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "Wi-Fi ダイレクト設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

5 "強制グループオーナー"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- "入"または "切"をタッチする
- 通常は、入に設定してください。
  Wi-Fi ダイレクト対応機器と接続できない場合は、切に設定してください。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

メモ :

- 切にすると、Wi-Fi ダイレクト非対応の機器からは接続できなくなります。

ビデオカメラの MAC アドレスを確認する

ビデオカメラの MAC アドレスを表示します。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ネットワーク設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "MAC アドレス"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ビデオカメラの MAC アドレスが表示されます。
  (上はアクセスポイント接続時、下はダイレクト接続時の MAC アドレスです。)
- 確認が終わったら、"決定"をタッチします。

ネットワーク設定をパスワードで保護する

ロックパスワードを設定し、ネットワーク設定を保護します。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ネットワーク設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "設定ロック"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

5 パスワードを入力する
(ビデオカメラの操作)

- 4 桁の数字を入力してください。
- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力が終わったら、"決定"をタッチします。

ネットワーク設定を初期化する

ネットワーク設定を工場出荷時の設定値に初期化します。

1 "MENU"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"(📶)をタッチする
(ビデオカメラの操作)

3 "ネットワーク設定"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

4 "設定の初期化"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

5 "はい"をタッチする
(ビデオカメラの操作)

- 中止したいときは、"いいえ"をタッチしてください。
- "はい"をタッチすると、ネットワーク設定が工場出荷時に初期化されます。

スマートフォンアプリケーションを使う

スマートフォンアプリケーションを使うと、ビデオカメラと接続して Wi-Fi 機能を使えます。

スマートフォンアプリケーションをインストールする

■ Android スマートフォンの場合

1 アプリケーションの一覧画面で[マーケット]をタッチする

2 「Everio Sync.」アプリケーションを検索する

3 「Everio Sync.」アプリケーションをタッチする
- アプリケーションの詳細情報が表示されます。

4 [ダウンロード]をタッチする
- 本機のデータや機能にアクセスするアプリケーションの場合は、どのデータや機能を利用するかを示す画面が表示されます。

5 許可内容を確認してから、[同意してダウンロード]をタッチする
- ダウンロードが始まります。

アプリケーションを削除するには

1 アプリケーションの一覧画面で[マーケット]をタッチする
2 メニューボタンを押し、[マイアプリ]をタッチする
- 過去にダウンロードしたアプリケーションが一覧で表示されます。

3 「Everio Sync.」アプリケーションをタッチする
4 [アンインストール]をタッチし、[OK]をタッチする

メモ：
Android マーケット™の仕様は予告無く変更されることがあります。
使用方法の詳細は Android マーケット™のヘルプをご覧ください。

■ iPhone/iPad/iPod touch の場合

1 ホーム画面で[App Store]をタッチする

2 「Everio Sync.」アプリケーションを検索する

3 「Everio Sync.」アプリケーションをタッチする
- アプリケーションの詳細情報が表示されます。

4 [無料]→[インストール]の順にタッチする
- パスワードの入力画面が表示されたら、パスワードを入力してください。
- ダウンロードが始まります。
- ダウンロードしたアプリケーションは、自動的にホーム画面に追加されます。

アプリケーションを削除するには

1 ホーム画面で「Everio Sync.」アプリケーションを長押しする
2 × をタッチして、削除する

メモ：
App Store™の仕様は予告無く変更されることがあります。
使用方法の詳細は App Store™のヘルプをご覧ください。

スマートフォンアプリケーションの操作のしかた

- 画面の見かた

"画面の見かた" (☞ p. 46)

- 動画を転送するには

"動画を転送する" (☞ p. 47)

- 静止画を転送するには

"静止画を転送する" (☞ p. 48)

- 設定をするには

"設定のしかた" (☞ p. 50)

画面の見かた

Android スマートフォンの場合

■ 撮影画面

■ 動画インデックス画面

■ 静止画インデックス画面

- アプリケーションを終了するときは、「戻る」ボタンを押してください。

iPhone/iPad/iPod touch の場合

■ 撮影画面

ご注意：

- iPhone/iPad 用の "Everio Sync."は、iPhone/iPad を携帯電話のネットワークで接続している場合は利用できません。カメラやアクセスポイントに Wi-Fi で接続してからご利用ください。

■ 動画インデックス画面

■ 静止画インデックス画面

- アプリケーションを終了するときは、「ホーム」ボタンを押してください。

動画を転送する

撮影した動画をスマートフォンに転送します。

- 転送する動画は、以下の形式に変換されます。
  システム：MP4
  Video：
  ・コーデック　H.264/MPEG-4 AVC Baseline Profile
  ・解像度　640×360
  ・フレームレート　30p
  ・ビットレート　1 Mbps
  Audio：
  ・符号化方式　AAC
  ・サンプリングレート　48 kHz
  ・ビット数　16 bit
  ・チャネル数　2ch

1　スマートフォンで「Everio Sync.」を起動する

2　をタッチする

3　転送したいサムネイルをタッチする

4 転送したい動画の開始点(開始時間)をタッチする

- 開始点と転送する動画の長さは、設定の "転送する動画の長さ"単位になります。(画面は 30 秒に設定した場合)
- 開始点と転送する動画の長さを細かく設定したいときは "マニュアル"をタッチします。
- 転送の準備および転送中は、スマートフォンの画面上に進行状況が表示されます。
- 転送を取り消す場合は、"キャンセル"をタッチします。

5 開始点と転送する動画の長さを設定して、"転送"をタッチする
(手順 4 でマニュアルをタッチした場合のみ)

- 転送の準備および転送中は、スマートフォンの画面上に進行状況が表示されます。
- 転送を取り消す場合は、"キャンセル"をタッチします。

6 転送が完了したら "OK"をタッチする

- 動画を再生するには "確認"をタッチします。(Android のみ)
- 動画をアップロード(共有)するには "共有"をタッチします。(Android のみ)
  アップロードしたいサービスをタッチして、アップロード作業に進みます。
  サービスを利用するには、事前に登録が必要です。

静止画を転送する

撮影した静止画をスマートフォンに転送します。

1 スマートフォンで「Everio Sync.」を起動する

2 (Android の場合) をタッチする
(iPhone の場合) をタッチする

3 をタッチする(Android のみ)

4 転送したいサムネイルをタッチする

- 転送の準備および転送中は、スマートフォンの画面上に進行状況が表示されます。
- 転送を取り消す場合は、"キャンセル"をタッチします。

5 転送が完了したら "OK"をタッチする

- 静止画を再生するには "確認"をタッチします。(Android のみ)
- 静止画をアップロード(共有)するには "共有"をタッチします。(Android のみ)
  アップロードしたいサービスをタッチして、アップロード作業に進みます。
  サービスを利用するには、事前に登録が必要です。

設定のしかた

スマートフォンアプリケーションの設定を変更できます。

■ Android スマートフォンの場合

1 メニューボタンを押す

2 "SET"をタッチする

3 メニューを変更する

項目名	内容
モニタリング	撮影画面のモニターを入･切します
位置情報送信間隔	位置情報を送る時間間隔を指定します。
転送する動画の長さ	転送する動画の長さを指定します。
URL	お出かけモニターを使うときの URL を入力します。
HTTP 認証	お出かけモニターを使うときに必要なユーザー名とパスワードを入力します。 ユーザー名は "everio"（固定）、初期パスワードは "0000"です。 （ビデオカメラから変更可能）
背景色変更	背景を変更できます。
ヘルプ	Everio sync.の使い方を表示します。
使用許諾書	スマートフォンアプリケーションの使用許諾を表示します。

メモ：

- URL や HTTP 認証が未入力の場合や間違っている場合などは、お出かけモニター接続時に入力を求められます。

■ iPhone/iPad/iPod touch の場合

1 "⚙"をタッチする

2 メニューを変更する

項目名	内容
モニタリング	撮影画面のモニターを入･切します
位置情報送信間隔	位置情報を送る時間間隔を指定します。
背景色変更	背景を変更できます。
動画の長さ	転送する動画の長さを指定します。
URL	お出かけモニターを使うときの URL を入力します。
ユーザー名	お出かけモニターを使うときに必要なユーザー名を入力します。ユーザー名は "everio"です。（固定）
パスワード	お出かけモニターを使うときに必要なパスワードを入力します。初期パスワードは "0000"です。 （ビデオカメラから変更可能）
ヘルプ	Everio sync.の使い方を表示します。

メモ：

- URL やユーザー名、パスワードが未入力の場合や間違っている場合などは、お出かけモニター接続時に入力を求められます。

Web ブラウザーから Wi-Fi 機能を使う

パソコンの Web ブラウザーから、ビデオカメラと接続して Wi-Fi 機能を使えます。

- 画面の見かた

"画面の見かた" (☞ p. 52)

- 設定をするには

"Web ブラウザーからビデオカメラを設定する" (☞ p. 54)

画面の見かた

■ 撮影画面

メモ：

- 全画面表示ボタンはストリーム形式が MotionJPEG のときは表示されません。

ご注意：

- ストリーム形式は以下の特長があります。
  Full HD/SD (MPEG-2 TS 形式)
  ・ブラウザからカメラの音声を確認できます。
  ・ブラウザから撮影やズームの操作はできません。
  MotionJPEG
  ・ブラウザからカメラの音声が再生されません。
  ・ブラウザから撮影やズームの操作ができます。
- Full HD、SD で連続で 12 時間モニターを行うと、モニターの映像が停止します。（再読み込みボタンで再開します）
- Full HD, SD を使用する場合は、MediaPlayer12 をあらかじめインストールしておく必要があります。
- ビデオカメラの動画撮影画質を SSW/SEW に設定している場合は、Full HD を選択しても反映されません。
- 画面の遅延は、ネットワークの速度やパソコンの性能に依存します。
- 遅延が大きい場合は、定期的に再読み込みしてください。
  (再読み込みを行ってから画面がでるまでに時間がかかることがあります。)
- Full HD を使用する場合は、以下の性能のパソコンをお使いください。
  CPU Intel Core 2 Duo 2GHz 以上
  メモリー 2GB 以上

■ 動画インデックス画面

撮影画面へ

ページ送り・戻し

- サムネイルをクリックすると、動画をダウンロードします。

■ 静止画インデックス画面

- サムネイルをクリックすると、静止画をダウンロードします。

■ お知らせメール設定

ビデオカメラを直接触ることができない場所からでも
お知らせメールの検出の条件や、メールの送り先を変更したりできます。

Everioに登録ずみの宛先メールアドレス(最大8件)
※チェックマークが付いているものがお知らせメール送り先

お知らせメール設定

検出方法

検出間隔

本体記録

(変更したら"登録"をクリックして反映)

Web ブラウザーからビデオカメラを設定する

Web ブラウザーからビデオカメラの設定を変更できます。

1 "MENU"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "Wi-Fi"（）をタッチする
（ビデオカメラの操作）

3 "ネットワーク設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

4 "WEB ブラウザから設定"をタッチする
（ビデオカメラの操作）

5 ビデオカメラの画面に表示されている SSID と PASS を確認して、パソコンに接続先を登録する
（ビデオカメラの操作）

- パソコンがビデオカメラに接続されると、ビデオカメラの画面に URL が表示されます。

6 ビデオカメラの画面に表示されている URL を確認して、Internet Explorer(WEB ブラウザー)に入力する
（ビデオカメラの操作）

- 終了するときは "終了"をタッチしてください。

Web ブラウザーからビデオカメラの Wi-Fi 機能の変更ができます。

"アクセスポイントの追加／変更／削除" (☞ p. 55)
" お出かけモニター設定 " (☞ p. 56)
" Wi-Fi ダイレクト設定 " (☞ p. 57)
"メール設定" (☞ p. 57)

アクセスポイントの追加／変更／削除

"アクセスポイント"を検索して追加するには

1 "アクセスポイント"をクリックする

2 "検索"をクリックする

3 追加したいアクセスポイントをクリックする

- "再検索"をクリックすると、アクセスポイントを検索しなおします。

4 パスワードを入力し、"登録"をクリックする

- アクセスポイントがセキュリティで保護されていない場合は入力は不要です。

5 "OK"をクリックする

"アクセスポイント"を手動で追加するには

1 "アクセスポイント"をクリックする

2 "追加"をクリックする

3 "SSID"、"セキュリティの種類"、"パスワード"を入力して、"登録"をクリックする

- LAN 設定を手動で設定する場合は、"DHCP"を OFF に設定して必要な項目を入力してください。

4 "OK"をクリックする

"アクセスポイント"の登録を変更(または削除)するには

1 "アクセスポイント"をクリックする

2 登録済みのアクセスポイントをクリックする

3 変更後、"登録"をクリックする

- この画面で "削除"をクリックするとアクセスポイントの登録を削除できます。

4 "OK"をクリックする

お出かけモニター設定

"お出かけモニター設定"を変更するには

1 "お出かけモニター設定"をクリックする

2 変更後、"登録"をクリックする

3 "OK"をクリックする

Wi-Fi ダイレクト設定

"Wi-Fi ダイレクト設定"を変更するには

1 "Wi-Fi ダイレクト設定"をクリックする

2 変更後、"登録"をクリックする

3 "OK"をクリックする

メール設定

"送信元メールアドレス"の設定を変更するには

1 "メール設定"をクリックする

2 "送信元メールアドレス"をクリックする

3 内容を入力して、"登録"をクリックする

4 "OK"をクリックする

"宛先メールアドレス"を追加するには

1 "メール設定"をクリックする

2 "宛先メールアドレス"をクリックする

3 "追加"をクリックする

4 メールアドレスを入力して、"登録"をクリックする

- "ビデオメール"、"お知らせメール"にチェックをつけると送り先として設定できます。

5 "OK"をクリックする

"宛先メールアドレス"を変更・削除するには

1 "メール設定"をクリックする

2 "宛先メールアドレス"をクリックする

3 変更したいメールアドレスをクリックする

4 変更後、"登録"をクリックする

- この画面で "削除"をクリックすると登録を削除できます。

5 "OK"をクリックする

"ビデオメール設定"の設定を変更するには

1 "メール設定"をクリックする

2 "ビデオメール設定"をクリックする

3 変更後、"登録"をクリックする

4 "OK"をクリックする

"お知らせメール設定"を変更するには

1 "メール設定"をクリックする

2 "お知らせメール設定"をクリックする

3 変更後、"登録"をクリックする

4 "OK"をクリックする

うまく動作しないときは

ダイレクトモニター

こんなときは	ここを確認してください
カメラに接続できない (URL の入力を求められる)	● Wi-Fi の接続が完了しているか確認してください。 ● Wi-Fi の接続先が "DIRECT-**EVERIO"になっていることを確認してください。 ● スマートフォン(またはパソコン)の接続先が、カメラになっているかを確認してください。 ● カメラと端末(スマートフォンまたはパソコン)の電源を入れなおしてからお試しください。
ダイレクトモニターを起動していると、本体から操作できない	● ダイレクトモニターの起動中は、本体操作できません。 画面に表示されている "本体操作"をタッチして、本体操作に切り替えてください。 本体操作中は、スマートフォン(またはパソコン)からは操作できません。
Android / iPhone アプリケーションや Web ブラウザーを閉じると、記録が停止する	● 記録中に Android / iPhone アプリケーションや Web ブラウザーを閉じると、接続が切れて記録を停止します。
ビデオカメラとパソコンを接続すると、パソコンからインターネットが見られなくなった	● ダイレクトモニター時は、カメラがアクセスポイントとして動作します。 多くのパソコン(またはスマートフォン)は、複数のアクセスポイントに同時に接続できません。 そのため、パソコン(またはスマートフォン)をそれまで無線 LAN でインターネットに接続していた場合は、一時的にインターネットが見られなくなります。 ● パソコンを普段インターネットに接続している無線 LAN ルーターに接続しなおしてください。意図せずにビデオカメラに接続される場合は、ビデオカメラの接続を削除してください。("DIRECT-**EVERIO" という名前で登録されています) ● ビデオカメラ側でダイレクトモニターを終了させてください。
映像や音声が途切れたり、遅延が発生する	● ネットワークの速度が十分でない場合は、映像や音声が途切れたり、遅延が大きくなります。 ● (Web ブラウザーの場合)パソコンの性能によっては遅延が大きくなります。 ストリーム形式を "Full HD"に選択している場合は、"SD"または "Motion-JPEG"に変更してお試しください。 "Wi-Fi 仕様" (☞ p. 63) ● (Web ブラウザーの場合)遅延が大きい場合は、定期的に再読み込みしてください。 ● (スマートフォンの場合)場所や時間をかえて、通信状態のよい環境でお試しください。
電源が自動で切れた	● 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
フォーカスが合わない	● スマートフォン(またはパソコン)からモニターしていないときはカメラのフォーカスは固定されます。 ● スマートフォン(またはパソコン)からモニターしているときでも、3 時間以上操作をしていないときはフォーカスが固定されます。(操作を行うとフォーカスが動作します)
接続がとぎれる、または "接続できません"と表示される	● 電波環境のよいところで再度接続してください。距離が離れていたり、間に遮蔽物があったり、また電子レンジや他のワイヤレス機器を使用していると通信速度が落ちたり、接続しにくい場合があります。 ● 再接続できない場合は、端末(スマートフォンまたはパソコン)を起動しなおしてください。 ● カメラとスマートフォン(またはパソコン)が離れているときは、環境によってはダイレクトモニターでは繋がりにくいことがあります。その場合はアクセスポイント(無線 LAN ルーター)を使用して接続してください。

アクセスポイント(無線 LAN ルーター)関連

こんなときは	ここを確認してください
アクセスポイント(無線 LAN ルーター)が見つからない	● アクセスポイント(無線 LAN ルーター)との距離が遠くないか、間に遮蔽物がないか確認してください。 ● お使いのアクセスポイント(無線 LAN ルーター)がステルス SSID になっている場合は、手動で登録するか、一旦アクセスポイント(無線 LAN ルーター)のステルスを無効にしてから登録してください。 ● アクセスポイントが複数ある環境では、検索しても見つからないことがあります。その場合は手動でアクセスポイントを追加してください。
アクセスポイント(無線 LAN ルーター)に接続できない	● パスワードが間違っていないか確認してください。 ● 手動接続の場合、SSID や認証方式に間違いがないか確認してください。
どのアクセスポイント(無線 LAN ルーター)が自分のものかわからない	● アクセスポイント(無線 LAN ルーター)の設定をお買い上げの状態から変えていない場合は、以下を確認してください。 ・アクセスポイント(無線 LAN ルーター)の本体に初期設定を記載したシールが貼られていないか確認してください。 ・アクセスポイント(無線 LAN ルーター)の取扱説明書に、初期設定が記載されていないか確認してください。

アクセスポイント(無線 LAN ルーター)のパスワードがわからない	お使いのアクセスポイント(無線 LAN ルーター)の取扱説明書を確認してください。
簡単接続(WPS)で接続できない	● WPS 以外の簡単接続方式とは互換性がありません。アクセスポイントを検索して接続してください。 ● いったんカメラの電源を切ってやりなおしてください。

お出かけモニター(家庭内で接続)

こんなときは	ここを確認してください
カメラに接続できない (URL の入力を求められる)	● Wi-Fi の接続が完了しているか確認してください。 ● カメラと端末(スマートフォンまたはパソコン)が同じアクセスポイントに繋がっているか確認してください。 ● カメラと端末(スマートフォンまたはパソコン)の電源を入れなおしてからお試しください。
Web ブラウザーからアクセスしたいが、URL がわからない	● お出かけモニターを起動後、カメラの画面上に表示されている "ネットワーク情報"をタッチしてください。 「URL(LAN):」と表示されている部分を Web ブラウザーに入力してアクセスしてください。
Web ブラウザーからアクセスしたが、映像や音が出ない	● サードパーティー製の動画プレイヤーなどがインストールされている場合には、正常に再生できない場合があります。 ● Web ブラウザーに送信するストリーム形式が Motion-JPEG に設定されている場合、Web ブラウザーからは音がでません。 ● 動画を記録中は Web ブラウザーからは音がでません。
URL を入力したがアクセスできない(見つからない)	● ビデオカメラがアクセスポイント(無線 LAN ルーター)に接続できているか確認してください。(ビデオカメラ画面に が表示されます) ● パソコンがアクセスポイント(無線 LAN ルーター)につながっているか確認してください。インターネットに接続できていれば、接続できています。 ● URL が間違っていないか確認してください。
URL を入力したがアクセスできない(パスワードを求められる)	● ユーザー名とパスワードを入力してください。 ユーザー名は 「everio」(固定)、パスワードは初期状態では「0000」(変更可能)になっています。
お出かけモニターを起動していると、本体から操作できない	● お出かけモニターの起動中は、本体操作できません。 Android / iPhone アプリケーションや Web ブラウザーから操作してください。
Android / iPhone アプリケーションや Web ブラウザーを閉じると、記録が停止する	● 記録中に Android / iPhone アプリケーションや Web ブラウザーを閉じると、接続が切れて記録を停止します。
映像や音声が途切れたり、遅延が発生する	● ネットワークの速度が十分でない場合は、映像や音声が途切れたり、遅延が大きくなります。 ● (Web ブラウザーの場合)パソコンの性能によっては遅延が大きくなります。 ストリーム形式を "Full HD"に選択している場合は、"SD"または "Motion-JPEG"に変更してお試しください。 "Wi-Fi 仕様" (☞ p. 63) ● (Web ブラウザーの場合)遅延が大きい場合は、定期的に再読み込みしてください。 ● (スマートフォンの場合)場所や時間をかえて、通信状態のよい環境でお試しください。
電源が自動で切れた	● 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
フォーカスが合わない	● スマートフォン(またはパソコン)からモニターしていないときはカメラのフォーカスは固定されます。 ● スマートフォン(またはパソコン)からモニターしているときでも、3 時間以上操作をしていないときはフォーカスが固定されます。(操作を行うとフォーカスが動作します)
接続がとぎれる、または "接続できません"と表示される	● 電波環境のよいところで再度接続してください。距離が離れていたり、間に遮蔽物があったり、また電子レンジや他のワイヤレス機器を使用していると通信速度が落ちたり、接続しにくい場合があります。 ● 再接続できない場合は、端末(スマートフォンまたはパソコン)を起動しなおしてください。
画面が更新されない、画面が黒いままになる	● カメラとアクセスポイントが接続できているか確認してください。 途中でカメラがアクセスポイントから切断されても、端末(スマートフォンまたはパソコン)からは検出できません。

お出かけモニター(インターネットから接続)

こんなときは	ここを確認してください
Web ブラウザーからアクセスしたいが、URL がわからない	● お出かけモニターを起動後、カメラの画面上に表示されている "ネットワーク情報"をタッチしてください。 「URL(WAN):」と表示されている部分を Web ブラウザーに入力してアクセスしてください。
ネットワーク情報に URL(WAN)が表示されていない	● ダイナミック DNS をカメラに設定していない場合は、表示できません。 以下の手順でダイナミック DNS を設定してください。 1. パソコンを使って、弊社のダイナミック DNS サービスのアカウントを取得する https://dd3.jvckenwood.com/user/ 2. JVC DNS にログインし、ダイナミック DNS のサービスを取得する 3. 取得したダイナミック DNS のユーザー名、パスワードをカメラに設定する ※弊社のダイナミック DNS サービスのみカメラに設定できます。
URL を入力したがアクセスできない(見つからない)	● 2 台以上のルーターを使用している環境では、この機能は利用できません。 ● ダイナミック DNS のユーザー名、パスワードが間違っていないか確認してください。 ● お使いのルーターが UPnP に対応していない、または OFF に設定されています。お使いのルーターの取扱説明書を確認のうえ、UPnP を ON に設定してください。 ● ビデオカメラの "UPnP"の設定が "切"になっています。(初期状態は、"入"です) "UPnP"の設定を "入"にしてください。 ● お使いのプロバイダーの契約により、グローバル IP アドレスが取得できない可能性があります。 "グローバル IP アドレスかどうか確認するには" (☞ p. 22) ● Web サーバーなどの 80 番ポートを使う端末がネットワーク内に設置されていないか確認してください。設置されている場合は、その端末のポート番号を変更してください。 ● 特定の端末で 80 番ポートを使うようにルーターを設定している場合は、カメラが 80 番ポートを使えるように設定を変更してください。 ● カメラと端末(スマートフォンまたはパソコン)の電源を入れなおしてからお試しください。
映像や音声が途切れたり、遅延が発生する	● ネットワークの速度が十分でない場合は、映像や音声が途切れたり、遅延が大きくなります。 ● (Web ブラウザーの場合)パソコンの性能によっては遅延が大きくなります。 ストリーム形式を "Full HD"に選択している場合は、"SD"または "Motion-JPEG"に変更してお試しください。 "Wi-Fi 仕様" (☞ p. 63) ● (Web ブラウザーの場合)遅延が大きい場合は、定期的に再読み込みしてください。 ● (スマートフォンの場合)場所や時間をかえて、通信状態のよい環境でお試しください。
電源が自動で切れた	● 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
フォーカスが合わない	● スマートフォン(またはパソコン)からモニターしていないときはカメラのフォーカスは固定されます。 ● スマートフォン(またはパソコン)からモニターしているときでも、3 時間以上操作をしていないときはフォーカスが固定されます。(操作を行うとフォーカスが動作します)
接続がとぎれる、または "接続できません"と表示される	● 電波環境のよいところで再度接続してください。距離が離れていたり、間に遮蔽物があったり、また電子レンジや他のワイヤレス機器を使用していると通信速度が落ちたり、接続しにくい場合があります。 ● 再接続できない場合は、端末(スマートフォンまたはパソコン)を起動しなおしてください。
画面が更新されない、画面が黒いままになる	● カメラとアクセスポイントが接続できているか確認してください。 途中でカメラがアクセスポイントから切断されても、端末(スマートフォンまたはパソコン)からは検出できません。
[×UPnP]が表示されている	UPnP が失敗したときに表示されます。 ● お使いの無線 LAN ルータが「UPnP に対応しているか」ご確認ください。 (お使いの無線 LAN ルータの取扱い説明書、または無線 LAN ルータの製造メーカーにご確認ください) ● お使いの無線 LAN ルータが UPnP に対応している場合は、UPnP 機能を有効にしてください。 ● UPnP 機能が有効になっているのに表示が消えない場合は、お使いの無線 LAN ルータとカメラの電源を入れなおして、再度おためしください。
[×UPnP]が表示されていないのに接続できない	● "UPnP"が "切"に設定されていると[×UPnP]が表示されません。"UPnP"を "入"にしてください。 ● 他の機器から UPnP で 80 番ポートを使用すると接続できなくなります。カメラを接続しなおしてください。

メール関連(お知らせメール、ビデオメール)

こんなときは	ここを確認してください
メールが送信できない	● メールサーバーの設定が間違っていないか確認してください。 ● 送信元メールアドレスの設定が間違っていないか確認してください。 ● ユーザー名、パスワードが間違っていないか確認してください。 ● お使いのプロバイダー以外のメールサービスを使う場合は、SMTP の設定変更が必要な場合があります。 ● WEB ブラウザー、メールソフト(SMTP)両方で利用できるフリーメールサービスの中には、初期状態では SMTP からメールを送れない設定になっているものがあります。 使用前に、SMTP からメールを送れるように設定を変更してください。
送信されたはずのメールが届いていない	● 送信元メールアドレスにエラーを示すメールが届いていないか確認してください。(カメラからは確認できません、パソコンなどを使って確認してください) ・メールが届いていない場合:「メールが送信できない」を参考に設定を見直してください。 ・メールが届いている場合:　メールの内容をご確認ください。 ※注意:エラーメールが届いている設定のままメール送信を繰り返さないでください。プロバイダによっては、スパム(迷惑メール)送信者と判断されてしまうことがあります。
メールに画像が添付されていない	● プロバイダーによっては、添付ファイルを削除してしまうことがあります。別のフリーメールなどをご利用ください。
電源が自動で切れた	● 電源の切り忘れを防止するため、10 日間連続で使用した場合、電源を自動的に切ります。
フォーカスが合わない	(お知らせメールの場合) ● お知らせメール待機時は、フォーカスが固定されます。先にカメラを設置してから、お知らせメールを有効にしてください。 カメラの設置前にお知らせメールを開始した場合などは、フォーカスがうまく合わないことがあります。その場合は一旦お知らせメールを終了させてから、再度機能を有効にしてください。

動画・静止画転送

こんなときは	ここを確認してください
スマートフォン(またはパソコン)に動画、静止画を転送できない	● 保存先(スマートフォンまたはパソコン)の空き容量を確認してください。

Wi-Fi 仕様

Wi-Fi 機能全般

項目	内容
無線 LAN 規格	IEEE802.11b/g/n (2.4GHz 帯)

ダイレクトモニター / お出かけモニター

■ Everio sync.使用時

項目	内容
対応端末	iPhone/iPad/iPod touch の場合:iOS 4.3.5 以上 Android 端末の場合:Android 2.1 以上 ● すべての端末での動作を保証するものではありません。 ● iPhone/iPad 用の "Everio Sync."は、iPhone/iPad を携帯電話のネットワークで接続している場合は利用できません。 カメラやアクセスポイントに Wi-Fi で接続してからご利用ください。 ● カメラの送信側、スマートフォンの受信側ともに約 5.3Mbps 以上の回線速度を満たすネットワーク環境を推奨します。 ネットワークの速度が不足している場合は映像のカクつきやコマ飛び、音声の途切れや遅延が起こります。
モニター画面	映像:JPEG 形式 640x360 最大 15fps 音声:リニア PCM 形式 8KHz 16 ビット 1ch
動画転送	映像:MP4 準拠 H.264 Baseline Profile 640x360 30p 音声:AAC 形式 48kHz 16 ビット 2ch
静止画転送	JPEG 形式

■ Web ブラウザー使用時

項目	内容
動作環境	Windows 7： Internet explorer 9 以上、Windows Media Player 12 以上がインストールされていること ● Full HD を使用する場合は、以下の性能のパソコンをお使いください。 ・CPU：Intel Core 2 Duo 2GHz 以上 ・メモリー：2GB 以上 ● カメラの送信側、パソコンの受信側ともに下記の回線速度を満たすネットワーク環境を推奨します。 ・MotionJPEG：約 1.7Mbps 以上 ・Full HD：約 10Mbps 以上 ・SD：約 3Mbps 以上 ネットワークの速度が不足している場合は映像のカクつきやコマ飛び、音声の途切れや遅延が起こります。
モニター画面	● MotionJPEG 映像：JPEG 形式 640x360 最大 5fps 音声：なし ● Full HD 映像：MPEG-2 TS 準拠 H.264 High Profile 1920x1080 60i 音声：AAC 形式 48kHz 16 ビット 2ch ● SD 映像：MPEG-2 TS 準拠 H.264 Main Profile 720x480 60i 音声：AAC 形式 48kHz 16 ビット 2ch
動画転送	MPEG-2TS 形式（変換なし）
静止画転送	JPEG 形式（変換なし）

ビデオメール

項目	内容
映像	MP4 準拠 H.264 Baseline Profile 640x360 30p
音声	AAC 形式 48kHz 16 ビット 2ch
時間	最大 15 秒

宛先メールアドレス

項目	内容
静止画転送	JPEG 形式 640x360

付属品を確かめる

万が一、不足品や不良品がございましたら、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

イラスト	説明
	AC アダプター AC-V11 ● 本機と接続して、バッテリーの充電をするときに使用します。 室内で撮影、再生するときにもご使用できます。
	バッテリーパック BN-VG114 ● 本機に取り付けて電源を供給します。
	HDMI ミニケーブル ● 撮影した映像をテレビで高画質で再生するとき、本機とテレビを接続するために使用します。
	AV コード ● 撮影した映像をテレビで再生するとき、本機とテレビを接続するために使用します。
	USB ケーブル （A タイプ－ミニ B タイプ） ● 本機とパソコンを接続するときに使用します。
	フェライトコア（AV コード用） ● 本機と外部機器を接続したときに発生するノイズを軽減できます。
	フェライトコア（USB ケーブル用） ● 本機と外部機器を接続したときに発生するノイズを軽減できます。
	タッチペン ● タッチパネルを操作するときに使用します。
	基本取扱説明書 ● よくお読みになり、必要なときに読めるよう大事に保管してください。

メモ：

- SD カードは別売です。

"本機で使える SD カードの種類" (☞ p. 69)

- 海外で AC アダプターを使うときは、訪問国や地域に合った市販の変換プラグをご用意ください。

"海外で充電するとき" (☞ p. 75)

フェライトコアの取り付けかた

AV コードと USB ケーブル（本機に接続する側）にフェライトコアを取り付けてください。
本機と外部機器を接続したときに発生するノイズを軽減できます。

バッテリーを充電する

お買い上げ直後やバッテリーの残量が少なくなってきたら、バッテリーを充電しましょう。
ご購入時のバッテリーは、充電されていません。

1 バッテリーを取り付ける

- 本体の印とバッテリー上部を合わせて、「カチッ」と音がするまでスライドします。

2 DC 端子に AC アダプターをつなぐ

3 コンセントにつなぐ

- 充電中は充電ランプが点滅します。
  充電が終わると消灯します。

ご注意：

必ず JVC 製のバッテリーをお使いください。

- JVC 製以外のバッテリーをご使用の場合は、安全面、性能面について保証いたしかねます。
- 充電時間：約 2 時間 30 分（付属バッテリーの場合）
  25℃で使用したときの時間です。室温 10℃～ 35℃の範囲外の場所では、充電に時間がかかったり、充電できないことがあります。
  低温など、使用状態によって撮影・再生可能時間は短くなります。

付属の AC アダプターを使用してください。

- 付属品以外の AC アダプターを使用すると、故障の原因となります。

バッテリー（充電式電池）について：

- 低温（10℃以下）での使用時は、使用できる時間が短くなったり、動作しないことがあります。冬場の屋外などでは、バッテリーをポケットに入れるなど温かくしてから取り付けます。
  （カイロなどには直接ふれさせないでください）
- 直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。
- 取りはずしたバッテリーは、約 15～25℃の乾燥したところで保管してください。
- 長期間使わないときは、30%程度充電された状態（▮）で保存してください。また、半年に 1 度程度は、満充電→使い切るの操作をし、30%程度充電された状態（▮）で保存してください。

メモ：

- 室内で長時間撮影するときには、AC アダプターをつないで撮影することもできます。
  （画面を閉じるとバッテリーを充電します）

バッテリーの取りはずしかた

取りはずすときは、取り付けるときの逆の手順で操作してください。

バッテリー取りはずしレバーをスライドさせて、バッテリーをはずしてください。

バッテリーの充電時間の目安（AC アダプター使用時）

バッテリー	充電時間
BN-VG114（付属品）	2 時間 30 分
BN-VG121	3 時間 30 分
BN-VG138	6 時間 10 分

- 十分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。
  （新しいものに交換してください）

※ 25℃で使用したときの時間です。室温 10℃～ 35℃の範囲外の場所では、充電に時間がかかったり、充電できないことがあります。低温など、使用状態によって撮影・再生可能時間は短くなります。
"撮影時間の目安（バッテリー使用時）" (☞ p. 115)

バッテリーの処分について

バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

- お問い合わせ: 一般社団法人 JBRC

http://www.jbrc.net/hp/
美しい環境維持にあなたも一役。リサイクルに協力しましょう。
ご使用済みの電池は廃棄しないで、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

グリップベルトを調節する

1 止め具のロックレバーを開く
2 ベルトの長さを調節する
3 ロックレバーを閉じる

ご注意：

- グリップベルトはしっかりとしめてください。
  ゆるんでいると、落下によるけがや故障の原因になります。

ハンドストラップとして使う

ベルトの長さを調整して、手首を通してください。

SD カードを入れる

市販の SD カードを入れておくと、内蔵メモリーの撮影可能時間がいっぱいになっても、撮影を止めずに SD カードに記録できます。
"本機で使える SD カードの種類" (☞ p. 69)
"動画の撮影可能時間の目安" (☞ p. 115)

1 液晶モニターを閉じる

2 カバーを開ける

3 SD カードを入れる

- ラベル面が外側になるように入れてください。

警告

- SD カードの入れる向きを間違えないようにしてください。
  本機や SD カードが破損する原因になります。
- SD カードの抜き差しは、本体の電源を切った状態で行ってください。
- SD カード挿入時、端子の金属部分に触れないように注意してください。

メモ：

- "シームレス撮影"設定を "入"にしておくと内蔵メモリーの撮影可能時間がいっぱいになっても、撮影を止めずに SD カードに続けて記録できます。

" シームレス撮影 " (☞ p. 174)

- 1 枚の SD カードで動画と静止画を記録できます。動画で動作確認された SD カードをお使いになることをお勧めします。
- SD カードに記録するには、メディアの設定が必要です。
- ほかの機器で使っていた SD カードをはじめて使うときは、メディア設定の "ＳＤフォーマット"で SD カードをフォーマット（初期化）する必要があります。

" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)

カードの取り出しかた

SD カードを一度押し込んでから、まっすぐに引き抜いてください。

本機で使える SD カードの種類

以下の SD カードがご利用可能です。
下記の推奨メーカー製の SD カードで動作確認しています。

- パナソニック(Panasonic)
- 東芝(TOSHIBA)
- サンディスク(SanDisk)

SD カード

- 256 MB〜2 GB に対応しています。
- 動画撮影するときは、Class4 以上対応の SD カード(2 GB)をお使いください。

SDHC カード

- 動画撮影するときは、Class4 以上対応の SDHC カード(4〜32 GB)をお使いください。

SDXC カード

- 動画撮影するときは、Class 4 以上の SDXC カード(最大 64 GB)を使用してください。

メモ :

- 上記以外のメーカーの SD カード(SDHC/SDXC カードを含む)では、正しく記録できなかったり、データが消えたりすることがあります。
- すべての SD カードの動作を保証するものではありません。SD カードの仕様変更などにより使用できない場合があります。
- "動画画質"を"ＵＸＰ"にして撮影するときは、Class 6 以上の SDHC/SDXC カードの使用をおすすめします。
- Class4、Class6 とは、それぞれ読み書き時のデータ転送速度が最低で 4 MB/s、6 MB/s であることを保証するものです。
- Class 10 対応の SDHC/SDXC カードも使用できます。
- 1 枚の SD カードで動画と静止画を記録できます。動画で動作確認された SD カードをお使いになることをお勧めします。
- SD カードの端子部を触らないでください。データが消えることがあります。
- SDHC/SDXC UHS-I カードについて
  UHS スピードクラスには対応していませんが、通常の SDHC、SDXC カードとしてご使用になれます。

パソコンが SDXC カードを認識しないとき

パソコンの OS(基本ソフト)をアップデートしてください。

Windows XP / Windows XP SP1	SP2 以上にアップデートが必要です。
Windows XP SP2 / Windows XP SP3	更新されたバージョンのダウンロードが必要です。(KB955704) http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?familyid=1CBE3906-DDD1-4CA2-B727-C2DFF5E30F61&displaylang=ja
Windows Vista	SP1 以上にアップデートが必要です。
Windows Vista SP1 / Windows Vista SP2	更新されたバージョンのダウンロードが必要です。(KB975823) ● 32bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=2d1abe01-0942-4f8a-abb2-2ad529de00a1 ● 64bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=7d54c53f-017c-4ea5-ae08-34c3452ba315
Windows 7	更新されたバージョンのダウンロードが必要です。(KB976422) ● 32bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=3ee91fc2-a9bc-4ee1-aca3-2a9aff5915ea ● 64bit 版 http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=73f766dd-7127-4445-b860-47084587155f
Mac OS X 10.4 Tiger / Mac OS X 10.5 Leopard	対応していません。
Mac OS X 10.6 Snow Leopard	10.6.5 以降にアップデートしてください。

タッチパネルの使いかた

選択しているモードで使用できる操作ボタン、サムネイル、メニューがタッチパネルに表示されます。

- タッチパネルには「タッチ」と「なぞる」の２つの操作があります。以下は操作例です。

A タッチパネル上のボタン（アイコン）やファイル（映像）をタッチして、選択します。
B タッチパネル上のファイル（映像）をなぞって、見たい映像を探します。

メモ：

- 本機のタッチパネルは圧力を感知するタイプです。スムーズに動かないときは、少し強めに指またはタッチペンを押し当てながら操作してください。
- タッチパネル上のボタン（アイコン）は正確にタッチしてください。タッチする場所によっては正しく反応しないことがあります。
- 必要以上に強く押したり、こすったりしないでください。
- 先の鋭い物で操作しないでください。
- 2 箇所以上同時に押すと、誤動作の原因になります。
- 画面をタッチしたとき、タッチパネルの反応する位置がずれている場合は、"タッチパネル調整"を行ってください。（タッチペンで軽くタッチして調整してください。先の鋭い物で押したり、強く押したりしなでください。）

" タッチパネル調整 " (☞ p. 193)

- 手書き撮影ではタッチペンを使うことをおすすめします。

液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき

動画モードと静止画モードで、以下の画面が表示され、タッチパネルとして使用できます。

撮影画面(動画／静止画)

1 動画/静止画切換ボタン
- 動画モードと静止画モードを切り換えます。

2 ズームボタン
"ズームを使う" (☞ p. 80)

3 再生切換ボタン
- 再生モードに切り換えます。

4 録画開始/停止ボタン
- REC:動画撮影開始ボタン
- REC:動画撮影停止ボタン
- :静止画撮影ボタン

5 メニューボタン
"メニュー操作のしかた" (☞ p. 167)

6 画面表示切換ボタン
ボタンをタッチするたびにフル表示(D)とシンプル表示(D)を切り換えることができます。
- シンプル表示:一部の表示は約3秒間で消えます。
- フル表示:すべてを表示させることができます。画面表示切換ボタンが D から D に変わります。
- 電源を切るとシンプル表示(D)になります。

7 撮影モード切換ボタン
撮影モード(インテリジェントオート i.A./マニュアル M)を切り換えます。

再生画面(動画)

1 動画/静止画切換ボタン
- 動画モードと静止画モードを切り換えます。

2 撮影切換ボタン
- 撮影モードに切り換えます。

3 インデックス画面(一覧表示)ボタン
"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)

4 削除ボタン
"表示(再生)しているファイルを削除する" (☞ p. 125)

5 メニューボタン
"メニュー操作のしかた" (☞ p. 167)

6 操作ボタン
"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)

再生画面(静止画)

1 動画/静止画切換ボタン
- 動画モードと静止画モードを切り換えます。

2 グループ再生ボタン
- 連写した静止画や 2 秒以内に撮影された静止画を連続再生します。

"静止画を再生する" (☞ p. 120)

3 画像回転ボタン
静止画を 90°回転します。(時計回り/反時計周り)

4 撮影切換ボタン
- 撮影モードに切り換えます。

5 インデックス画面(一覧表示)ボタン
"静止画再生の操作ボタン" (☞ p. 120)

6 削除ボタン
"表示(再生)しているファイルを削除する" (☞ p. 125)

7 メニューボタン
"メニュー操作のしかた" (☞ p. 167)

8 操作ボタン
"静止画再生の操作ボタン" (☞ p. 120)

インデックス画面(一覧表示)

1 動画/静止画切換ボタン
- 動画モードと静止画モードを切り換えます。

2 日付ボタン
"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)
"静止画再生の操作ボタン" (☞ p. 120)

3 再生切換ボタン
- 再生モードに切り換えます。

4 削除ボタン
"選んで削除する" (☞ p. 125)

5 再生メディアボタン
- SD カードと内蔵メモリーを切り換えます。

6 メニューボタン
"メニュー操作のしかた" (☞ p. 167)

7 ページ送り/戻しボタン
"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)
"静止画再生の操作ボタン" (☞ p. 120)

メニュー画面

1 ヘルプボタン

2 メニュー項目

3 戻るボタン

4 共通メニューボタン
"メニュー操作のしかた" (☞ p. 167)

5 終了ボタン

時計を合わせる

ご購入後初めて電源を入れた時や、長期間使用しなかった時、または時計を合わせていないときに電源を入れると "時計を合わせてください"と表示されます。
撮影前に時計を合わせておきましょう。

1 液晶モニターを開く

- 本機の電源が入ります。
- 液晶モニターを閉じると、電源が切れます。

2 "時計を合わせてください"が表示されたら、"はい"をタッチする

3 日時を設定する

- 年、月、日、時、分の項目をタッチすると、"∧"と "∨"が表示されます。
- ∧ または ∨ をタッチして、年、月、日、時、分を合わせます。

4 日時設定が終わったら、"決定"をタッチする

5 お住まいの地域を選び、"保存"をタッチする

- 都市名と時差が表示されます。
- くまたは > をタッチして、都市名を選んでください。
  例）日本国内の場合、都市名は「東京」

メモ：

- 一度設定したあとに、時計を合わせ直すこともできます。
  "時計を合わせ直すときは" (☞ p. 73)
- 海外で使うときは、その地域の時間に合わせて撮影できます。
  "時差のある地域で使うとき" (☞ p. 76)
- 長期間使用しないと "時計を合わせてください"が表示されます。
  本機内蔵の時計用電池を充電するために、ＡＣアダプターなどの電源を24 時間以上接続してから、時計を設定してください。

時計を合わせ直すときは

メニューの "時計合わせ"から時計を合わせてください。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "時計合わせ"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "日時設定"をタッチする

5 日時を設定する

- 年、月、日、時、分の項目をタッチすると、"∧"と "∨"が表示されます。
- ∧ または ∨ をタッチして、年、月、日、時、分を合わせます。

6 日時設定が終わったら、"決定"をタッチする

7 お住まいの地域を選び、"保存"をタッチする

- 都市名と時差が表示されます。
- < または > をタッチして、都市名を選んでください。

例）日本国内の場合、都市名は「東京」

表示言語を変更する

メニューなどで表示する言語を設定します。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "ＬＡＮＧ．／言語"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 変更する言語をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。

メモ：

- 日本語/英語/フランス語/スペイン語/ポルトガル語/中国語（簡体）/韓国語に対応しています。

本機の構えかた

手ぶれしないように、しっかりと脇をしめて構えましょう。

- 左手で液晶モニターを持ち、見やすい角度に調整してください。左手で液晶モニターを持つと、カメラを安定させて撮影できます。

ご注意：

- 持ち運びの際は、本機を落とさぬよう十分にご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が十分にご注意ください。

メモ：

- 手ぶれがひどい時は、手ぶれ補正を使用しましょう。

"手ぶれを補正して撮影する" (☞ p. 108)

三脚の取り付けかた

本機に三脚（または一脚）を取り付けできます。手ぶれを防ぎたいときや、同じ位置からの撮影をするときに便利です。

- 落下を防ぐために、取り付け前に本機側の三脚取り付け用のネジ穴と、位置決め穴の位置をよく確認し、ネジを回してしっかりと取り付けてください。

ご注意：

- 落下などによるけがや故障を防ぐため、お使いの三脚（または一脚）の説明書をご覧になり、確実に取り付けてください。

メモ：

- 手ぶれしやすい状況（暗いところやズームが望遠側のとき）で撮影するときは、三脚や一脚を使って撮影することをおすすめします。
- 三脚を使って撮影するときは、「手ぶれ補正」を（切）にしてください。

"手ぶれを補正して撮影する" (☞ p. 108)

海外で使うときは

訪問国や地域によって電源コンセントの形状が異なります。
充電するには、コンセントの形状に合った変換プラグが必要になります。
"海外で充電するとき" (☞ p. 75)
"時計合わせ"の "地域設定"で、旅行先を選ぶと、日時表示が現地時刻に変わります。
"時差のある地域で使うとき" (☞ p. 76)
"時計合わせ"の "サマータイム設定"で、サマータイムを "入"にすると、時間が 1 時間進みます。
"旅行先がサマータイムのとき" (☞ p. 76)

海外で充電するとき

訪問国や地域によって電源コンセントの形状が異なります。
充電するには、コンセントの形状に合った変換プラグが必要になります。

A	B	BF	C	O

北米	
アメリカ合衆国	A
カナダ	A
メキシコ	A

アジア	
インド	B.C.BF
インドネシア	C
シンガポール	B.BF
スリランカ	B.C.BF
タイ	A.BF.C
大韓民国	A.C
中華人民共和国	A.B.BF.C.O
ネパール	C
パキスタン	B.C
バングラデシュ	C
フィリピン	A.BF.O
ベトナム	A.C
香港特別行政区	B.BF
マカオ特別行政区	B.C
マレーシア	B.BF.C

ヨーロッパ	
アイスランド	C
アイルランド	C
イギリス	B.BF
イタリア	C
オーストリア	C
オランダ	C
カナリア諸島	C
ギリシャ	C
スイス	C
スウェーデン	C
スペイン	A.C
デンマーク	C
ドイツ	C
ノルウェー	C
ハンガリー	C
フィンランド	C
フランス	C
ベルギー	C
ポーランド	B.C
ポルトガル	B.C
ルーマニア	C

オセアニア	
オーストラリア	O
グアム	A
タヒチ	C
トンガ	O
ニュージーランド	O
フィジー	O

中南米	
アルゼンチン	O
コロンビア	A
ジャマイカ	A
チリ	B.C
ハイチ	A
パナマ	A
バハマ	A
プエルトリコ	A
ブラジル	A.C
ベネズエラ	A
ペルー	A.C

中近東	
イスラエル	C
イラン	C
クウェート	B.C
ヨルダン	B.BF

アフリカ	
アルジェリア	A.B.BF.C
エジプト	B.BF.C
ギニア	C
ケニア	B.C
ザンビア	B.BF
タンザニア	B.BF
南アフリカ共和国	B.C.BF
モザンビーク	C
モロッコ	C

時差のある地域で使うとき

"時計合わせ"の "地域設定"で、旅行先を選ぶと、日時表示が現地時刻に変わります。
旅行などから戻ったときは、ご使用になる地域を元に戻してください。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "時計合わせ"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "地域設定"をタッチする

5 旅行先の地域を選び、"保存"をタッチする

- 都市名と時差が表示されます。
- <または>をタッチして、都市名を選んでください。

メモ：

- "地域設定"をすると、時差を補正した時刻に変更されます。
  自国へ戻ったときも、最初に設定した地域を選び直すことで、時計の設定が元に戻ります。

旅行先がサマータイムのとき

"時計合わせ"の "サマータイム設定"を "入"にすると、時間が 1 時間進みます。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "時計合わせ"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。

4 "サマータイム設定"をタッチする

5 "入"をタッチする

メモ：

- サマータイムとは？
  夏の一定期間の時計を 1 時間進める制度をサマータイムと呼びます。
  日照時間を有効に使うため、主に欧米諸国で採用されています。
- 旅行から戻ったときは、サマータイム設定を元に戻してください。

別売アクセサリー

別売のバッテリーパックなどをお使いになれば、長時間の撮影も可能になります。

品名	説明
バッテリーパック ● BN-VG114 ● BN-VG121 ● BN-VG138	● 長時間の撮影が可能になります。また、予備のバッテリーとしてお使いいただけます。
バッテリーチャージャー ● AA-VG1	● 本機を使わずに、バッテリーを充電できます。
HDMI ミニケーブル ● VX-HD310 ● VX-HD315	● テレビにつなぐと高画質でご覧になれます。 ● 映像、音声および機器間での制御信号の伝送をします。

メモ：

- 詳しくは、カタログ、ホームページをご覧ください。
- 付属品については、「付属品を確かめる」をご覧ください。

"付属品を確かめる" (☞ p. 65)

撮影時間の目安（バッテリー使用時）

バッテリー	実撮影時間	連続撮影時間
BN-VG114 （付属品）	1 時間 5 分	2 時間
BN-VG121	1 時間 40 分	3 時間 5 分
BN-VG138	3 時間	5 時間 30 分

- "モニター明るさ"が "3"（標準）のときの値です。
- 実撮影時間は、ズームの使用や、撮影と停止の繰り返しなどで短くなります。
  （撮影予定時間の約 3 倍分を用意することをおすすめします）
- 十分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。
  （新しいものに交換してください）

動画をオートで撮影する

インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせずに気軽に撮影できます。撮影状況に応じて、明るさやフォーカスなどを自動的に調整します。

- 人物の撮影など、特定の撮影場面では、場面に応じたアイコンが画面に表示されます。
- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。

1 レンズカバーを開ける

2 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

3 撮影モードがインテリジェントオート **i.A.** か確認する

- マニュアル Ⓜ になっているときは、撮影画面の Ⓜ をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  インテリジェントオート **i.A.** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

4 撮影を開始する

- もう一度押すと撮影を停止します。
- 一部の表示は約３秒間で消えます。**D** ボタンを使って表示を切り換えられます。

メモ：

- 被写体や撮影状況によっては、インテリジェントオートでも正しく撮影できないことがあります。

動画撮影時の画面表示

	表示アイコン	説明
①	動画画質	撮影メニューの "動画画質"で設定している画質のアイコンを表示します。 " 動画画質 " (☞ p. 173)
②	タッチ優先ＡＥ／ＡＦ	"タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"の設定を表示します。お買い上げ時は "顔追尾"に設定されています。 "被写体をきれいに撮影する（タッチ優先ＡＥ／ＡＦ）" (☞ p. 98)
③	時刻	現在時刻を表示します。 "時計を合わせる" (☞ p. 73)
④	手ぶれ補正	手振れ補正設定を表示します。 "手ぶれを補正して撮影する" (☞ p. 108)
⑤	記録メディア	動画を記録するメディアのアイコンを表示します。 記録メディアは変更できます。 " 動画記録メディア " (☞ p. 190)
⑥	バッテリー残量	バッテリー残量の目安を表示します。 INFO ボタンを押すと、バッテリー残量の詳細を表示します。 "残量時間を確認する" (☞ p. 114)
⑦	撮影モード	現在の撮影モードが **i.A.**（インテリジェントオート）または Ⓜ（マニュアル）で表示されます。
⑧	シームレス撮影	シームレス撮影を設定すると表示されます。 シームレス撮影ができないときは が表示されます。 " シームレス撮影 " (☞ p. 174)
⑨	撮影可能時間	動画撮影が可能な残り時間を表示します。 "残量時間を確認する" (☞ p. 114)
⑩	シーンカウンター（撮影した時間）	現在撮影している動画の撮影経過時間を表示します。

■ インテリジェントオートのシーン

表示アイコン	説明
	肌を美しく撮影します。
	人物を自然に表現できるように撮影します。
	遠景にピントが合い、シャープで色鮮やかな映像になります。
	全体的にノイズを抑えて撮影します。
	全体的にノイズを抑え、夜景を忠実に表現するように撮影します。
	かなり明るい環境においても、なるべく色飛びせずに撮影します。
	近接の被写体にピントを合わせて撮影します。
	木々の緑を鮮明に撮影します。
	夕暮れの様子を自然な色で撮影します。
	逆光で被写体が暗く写ることを防ぎます。
	全体的にノイズを抑えつつ、人物を自然に表現できるように撮影します。
	暗い環境においても、近接の被写体にピントを合わせて撮影します。

メモ：
- シーンは撮影条件によって選択され、インテリジェントオートでは自動的に調整が行われます。
- 撮影状況によっては、正しく動作しないことがあります。

動画撮影時の操作ボタン

	操作ボタン	説明
①	動画/静止画切換	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	T/W ズーム	ズームレバーと同様の操作ができます。ズームレバーを操作するときに起こりがちな手ぶれを抑えてズーム操作ができます。 "ズームを使う" (☞ p. 80)
③	再生切換	再生モードに切り換えます。
④ / ⑤	撮影開始 REC 撮影停止 ● REC	START/STOP ボタンと同じ動作をします。
⑥	MENU	撮影メニュー（動画）が表示されます。 "メニュー操作のしかた" (☞ p. 167)
⑦	画面表示切換 D	ボタンをタッチするたびにフル表示（D）とシンプル表示（D）を切り換えることができます。 ● シンプル表示：一部の表示は約３秒間で消えます。 ● フル表示：すべてを表示させることができます。画面表示切換ボタンが D から D に変わります。 ● 電源を切るとシンプル表示（D）になります。
⑧	撮影モード切換 i.A./M	撮影モードを切り換えます。

マナーモード機能を使う

マナーモードでは液晶画面を暗くし、操作音が出ません。発表会など暗い場所で静かに撮影したいときにお使いください。

- マナーボタンを押し続けると、マナーモードになります。もう一度押し続けると、マナーモードは解除されます。
- "マナーモード"が "入"のときは、 が表示されます。

撮影するときの便利な設定

- "高速起動"が "入"のときは、液晶モニターを閉じて電源を切っても、5 分以内に液晶モニターを開けば、すぐに電源が入ります。

" 高速起動 " (☞ p. 192)

- "オートパワーオフ"が "入"のときは、何も操作せずに 5 分経つと、節電のために電源が自動的に切れます。（バッテリー使用時のみ）

" オートパワーオフ " (☞ p. 192)

- "タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"が "顔追尾"のときは、被写体の顔を検出して、ピントや明るさを自動的に合わせてきれいに撮影できます。

"被写体をきれいに撮影する（タッチ優先ＡＥ／ＡＦ）" (☞ p. 98)

- "シームレス撮影"が "入"のときは、内蔵メモリーの空き容量がなくなったときに、SD カードに切り換えて撮影を続けます。

" シームレス撮影 " (☞ p. 174)

- "日時表示記録"を使うと、動画に撮影日時を入れて記録できます。

"動画に撮影日時を記録して撮影する" (☞ p. 114)

ご注意：

- レンズを直射日光などに向けないでください。
- 雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所では、使わないでください。
- 湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使わないでください。
- 本機の温度が上がりすぎると回路保護のため、電源が切れることがあります。
- アクセスランプ点灯中は、バッテリーや AC アダプター、SD カードを取りはずさないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。

"ACCESS（アクセス）ランプ" (☞ p. 199)

- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度電源を切ってから AC アダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。
- 免責事項
  ・本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
  ・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
  ・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
  ・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

メモ：

- 記録メディアの残量を確認してから撮影を開始しましょう。記録容量が十分でなければ、パソコンやディスクにデータを移動（保存）しておいてください。
- メディアに多くのファイルが存在する場合、再生時に画面が表示されるまでに時間がかかります。アクセスランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
- 撮影終了後は、こまめに保存することをおすすめします。
- 仕様上、12 時間以上の連続撮影ができませんので、自動的に撮影が停止します。
  （撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります。）
- 長時間の撮影では、自動的に最大 4 GB のファイルに分割されます。
- 室内で長時間録画するときには、AC アダプターをつないで撮影することもできます。
- 撮影条件によっては、画面の四隅が暗くなることがありますが、故障ではありません。このようなときはズームレバーを動かすなど、撮影条件を変えてご使用ください。

ズームを使う

ズームを使うと、画角を調整できます。

- 視野を広く撮影するときは、W 側（広角側）にしてください。
- 被写体を大きく撮影するときは、T 側（望遠側）にしてください。

広角側　望遠側

- 以下のズーム倍率が使用できます：
  - 光学ズーム（1～40 倍）
  - デジタルズーム（41～200 倍）
- タッチパネルのズームボタン（T/W）でも、ズーム操作できます。

ズームボタン（T/W）

メモ：

- デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。
- ズーム倍率の範囲は変更できます。

" ズーム倍率 " (☞ p. 174)

動画撮影中に静止画を撮影する

動画モード（待機中や撮影中）のときに SNAPSHOT ボタンを押すと、静止画を撮影できます。

- 静止画の記録中は画面に "PHOTO"が点灯します。

- 動画撮影中に撮影した静止画は、"静止画記録メディア"で設定してある保存先に記録されます。

メモ：

- 動画モード中に撮影した静止画のサイズは、1920×1080 になります。
- 以下のような状況では、操作できません：
  - メニューが表示されているとき
  - 残量時間やバッテリー残量が表示されているとき
  - タイムラプス撮影を実行しているとき
  - "ズームインピクチャー"を設定しているとき
  - "アニメーション撮影"を設定しているとき
  - "顔デコレーション撮影"を設定しているとき
  - "スタンプ撮影"を設定しているとき
  - "手書き撮影"を設定しているとき
  - "フレームインＲＥＣ"を設定しているとき
  - "日時表示記録"を設定しているとき

静止画をオートで撮影する

インテリジェントオート撮影を使えば、細かい設定を気にせず気軽に撮影できます。

1 レンズカバーを開ける

2 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 📷 になっているか確認します。

3 撮影モードがインテリジェントオート **i.A.** か確認する

- マニュアル M になっているときは、撮影画面の M をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  インテリジェントオート **i.A.** をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

4 被写体にピントを合わせる

- ピントが合うと、ピント合わせアイコンが緑色に点灯します。

5 シャッターを切る

- 静止画記録中は、PHOTO が点灯します。
- 一部の表示は約３秒間で消えます。**D** ボタンを使って表示を切り換えられます。

メモ：

- 被写体や撮影状況によっては、インテリジェントオートでも正しく撮影できないことがあります。

静止画撮影時の画面表示

	表示アイコン	説明
①	静止画サイズ	静止画サイズのアイコンを表示します。 ● 静止画サイズは変更できます。 " 静止画サイズ " (☞ p. 180)
②	タッチ優先ＡＥ／ＡＦ	"タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"の設定を表示します。お買い上げ時は "顔追尾"に設定されています。 "被写体をきれいに撮影する（タッチ優先ＡＥ／ＡＦ）" (☞ p. 98)
③	時刻	現在時刻を表示します。 "時計を合わせる" (☞ p. 73)
④	記録メディア	静止画を記録するメディアのアイコンを表示します。 記録メディアは変更できます。 " 静止画記録メディア " (☞ p. 190)
⑤	バッテリー残量	"残量時間を確認する" (☞ p. 114)
⑥	撮影モード	現在の撮影モードが **i.A.**（インテリジェントオート）または M（マニュアル）で表示されます。
⑦	撮影可能枚数	静止画撮影が可能な残り枚数を表示します。 "静止画の撮影可能枚数の目安（単位：枚）" (☞ p. 115)
⑧	静止画記録中	静止画の記録中は "PHOTO"を表示します。
⑨	ピント合わせ	ピントが合うと緑色に点灯します。
⑪	シャッタースピード	シャッタースピードを表示します。

■ インテリジェントオートのシーン

表示アイコン	説明
	肌を美しく撮影します。
	人物を自然に表現できるように撮影します。
	遠景にピントが合い、シャープで色鮮やかな映像になります。
	全体的にノイズを抑えて撮影します。
	全体的にノイズを抑え、夜景を忠実に表現するように撮影します。
	かなり明るい環境においても、なるべく色飛びせずに撮影します。
	近接の被写体にピントを合わせて撮影します。
	木々の緑を鮮明に撮影します。
	夕暮れの様子を自然な色で撮影します。
	逆光で被写体が暗く写ることを防ぎます。
	全体的にノイズを抑えつつ、人物を自然に表現できるように撮影します。
	暗い環境においても、近接の被写体にピントを合わせて撮影します。

メモ：

- シーンは撮影条件によって選択され、インテリジェントオートでは自動的に調整が行われます。
- 撮影状況によっては、正しく動作しないことがあります。

静止画撮影時の操作ボタン

	操作ボタン	説明
①	動画/静止画切換	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	T/W ズーム	ズームレバーと同様の操作ができます。ズームレバーを操作するときに起こりがちな手ぶれを抑えてズーム操作ができます。 "ズームを使う" (☞ p. 83)
③	再生切換	再生モードに切り換えます。
④	静止画撮影	SNAPSHOT ボタンと同じ動作をします。ただし、半押しでのピント合わせはできません。
⑤	MENU	撮影メニュー（静止画）が表示されます。 "メニュー操作のしかた" (☞ p. 167)
⑥	画面表示切換 **D**	ボタンをタッチするたびにフル表示（**D**）とシンプル表示（**D**）を切り換えることができます。 ● シンプル表示：一部の表示は約３秒間で消えます。 ● フル表示：すべてを表示させることができます。画面表示切換ボタンが **D** から **D** に変わります。 ● 電源を切るとシンプル表示（**D**）になります。
⑦	撮影モード切換 **i.A./M**	撮影モードを切り換えます。

マナーモード機能を使う

マナーモードでは液晶画面を暗くし、操作音が出ません。発表会など暗い場所で静かに撮影したいときにお使いください。

- マナーボタンを押し続けると、マナーモードになります。もう一度押し続けると、マナーモードは解除されます。
- "マナーモード"が "入"のときは、 が表示されます。

撮影するときの便利な設定

- "高速起動"が "入"のときは、液晶モニターを閉じて電源を切っても、5 分以内に液晶モニターを開けば、すぐに電源が入ります。

" 高速起動 " (☞ p. 192)

- "オートパワーオフ"が "入"のときは、何も操作せずに 5 分経つと、節電のために電源が自動的に切れます。(バッテリー使用時のみ)

" オートパワーオフ " (☞ p. 192)

- "タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"が "顔追尾"のときは、被写体の顔を検出して、ピントや明るさを自動的に合わせてきれいに撮影できます。

"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先ＡＥ／ＡＦ)" (☞ p. 98)

ご注意：

- レンズを直射日光などに向けないでください。
- 雨や雪の降る屋外や浴室などの湿度の多い場所では、使わないでください。
- 湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使わないでください。
- 本機の温度が上がりすぎると回路保護のため、電源が切れることがあります。
- アクセスランプ点灯中は、バッテリーや AC アダプター、SD カードを取りはずさないでください。記録したデータが読み取れなくなることがあります。

"ACCESS(アクセス)ランプ" (☞ p. 199)

- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度電源を切ってから AC アダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。

メモ：

- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。
- 撮影条件によっては、画面の四隅が暗くなることがありますが、故障ではありません。このようなときはズームレバーを動かすなど、撮影条件を変えてご使用ください。

ズームを使う

ズームを使うと、画角を調整できます。

- 視野を広く撮影するときは、W 側(広角側)にしてください。
- 被写体を大きく撮影するときは、T 側(望遠側)にしてください。

広角側　望遠側

- 以下のズーム倍率が使用できます：
  - 光学ズーム(1～40 倍)
- タッチパネルのズームボタン(T/W)でも、ズーム操作できます。

ズームボタン(T/W)

メモ：

- 静止画の撮影では、光学ズームのみ使えます。

マニュアルで設定を変えて撮影する

マニュアル撮影では、明るさや逆光補正などを設定することができます。
マニュアル撮影は、動画でも、静止画でも設定できます。

1 レンズカバーを開ける

2 液晶モニターを開く

- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または を タッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。(本体の / ボタンでも切り換えることができます。)

3 マニュアル撮影モードにする

- インテリジェントオート i.A. になっているときは、撮影画面の i.A. をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  マニュアル M をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

4 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

5 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

6 マニュアル設定の項目をタッチする

- マニュアル設定の各項目について、「マニュアル撮影メニュー一覧」をご覧ください。

メモ :

- マニュアル設定は、マニュアルモード時のみ設定することができます。

マニュアル撮影メニュー一覧

以下の項目を設定できます。

設定名	説明
シーンセレクト	● 撮影状況に合わせた撮影が簡単にできます。 "場面(被写体)に合わせて撮影する" (☞ p. 85)
フォーカス	● 自動でピントが合わないときは、マニュアルフォーカスを使ってみましょう。 "手動でピントを合わせる" (☞ p. 87)
明るさ補正	● 画面全体の明るさを調節できます。 ● 撮影場所が暗いときや明るいときに調節しましょう。 "明るさ補正を設定する" (☞ p. 88)
ホワイトバランス	● 画面全体の色合いを設定できます。 ● 目で見た色合いと画面上の色合いが違うときに設定します。 "ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89)
逆光補正	● 逆光で被写体が暗くなるのを補正します。 ● 逆光状態で撮影するときに設定します。 "逆光補正を設定する" (☞ p. 90)
テレマクロ	● 被写体に近づいて撮影(接写)したいときに設定します。 "接写で撮影する" (☞ p. 91)

場面(被写体)に合わせて撮影する

代表的なシーンを最適な設定で撮影できます。

1 マニュアル撮影モードにする

● インテリジェントオート **i.A.** になっているときは、撮影画面の **i.A.** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
マニュアル Ⓜ をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする

● ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "シーンセレクト"をタッチする

● ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
● × をタッチすると、メニューを閉じます。
● ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 シーンを選んでタッチする

● 選択したシーンを取り消す場合は、"切"をタッチしてください。

- × をタッチすると、メニューを閉じます。

※画像はイメージです。

設定	エフェクト
ナイトアイ	周囲が薄暗いときは、スローシャッターになり、自動的に感度を上げて明るくします。 手ぶれしないように三脚を使用してください。 OFF ON
スポットライト	ライトの中の人物が明るくなりすぎないようにします。 OFF ON

メモ：

- "タイムラプス撮影"のときは、"シーンセレクト"のすべてのシーンが設定できません。

手動でピントを合わせる

インテリジェントオートでピントが合わないときや、手動でピントを合わせたいときに設定します。

1 マニュアル撮影モードにする

- インテリジェントオート i.A. になっているときは、撮影画面の i.A. をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  マニュアル M をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "フォーカス"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "マニュアル"をタッチする

6 ピントを調整する

- ▲ をタッチすると、遠くの被写体にピントが合います。
  ▲ が点滅しているときは、それ以上、遠くにピントを合わせることができません。
- 👤 をタッチすると、近くの被写体にピントが合います。
  👤 が点滅しているときは、それ以上、近くにピントを合わせることができません。

7 "決定"をタッチして、確定する

- ピントを確定するとピント枠が消え、▲ と 👤 が表示されます。

メモ：

- 望遠(T)側でピントを合わせてから広角(W)にすると、ピントがずれません。

明るさ補正を設定する

お好みの明るさに調整できます。

1 マニュアル撮影モードにする

- インテリジェントオート **i.A.** になっているときは、撮影画面の **i.A.** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  マニュアル Ⓜ をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "明るさ補正"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "マニュアル"をタッチする

6 お好みの明るさに調整する

- 動画撮影時の補正範囲：－2.0～＋ 2.0
- 静止画撮影時の補正範囲：－2.0～＋ 2.0
- 明るくする場合は、∧ をタッチしてください。
- 暗くする場合は、∨ をタッチしてください。

7 "決定"をタッチして、確定する

メモ：

- 動画と静止画で別々に設定できます。

ホワイトバランスを設定する

光源に合わせて、色合いの設定ができます。

1 マニュアル撮影モードにする

- インテリジェントオート i.A. になっているときは、撮影画面の i.A. をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  マニュアル M をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "ホワイトバランス"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 撮影条件を選んでタッチする

- ∧ や ∨ をタッチすると、カーソルが移動します。

設定	内容
オート	自動的に自然な色合いになるように調節します。
ワンタッチ	色の不自然さが解消されないときに使います。
はれ	晴れた日の屋外で撮影するときに設定します。
くもり	曇りの日や日陰で撮影するときに設定します。
ハロゲン	撮影ライトなど照明の下で撮影するときに設定します。
水中１	別売のマリンケースを使用して、水深が深い(水が青色)水中で撮影するときに設定します。
水中２	別売のマリンケースを使用して、水深が浅い(水が緑色)水中で撮影するときに設定します。

ワンタッチを使うときは

1 白い紙をレンズの前に置き、画面一杯に表示する

2 "ワンタッチ"をタッチし、アイコンが点滅して表示されている間は、触れたままにする

3 メニューが消え が点灯してから、指を画面から離す

メモ：

- "ワンタッチ"をタッチし続けている時間が短いと(1 秒未満)、設定は変更されません。

逆光補正を設定する

逆光によって、被写体が暗くなるのを補正します。

1 マニュアル撮影モードにする

- インテリジェントオート **i.A.** になっているときは、撮影画面の **i.A.** をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  マニュアル Ⓜ をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "逆光補正"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "入"をタッチする

- 設定すると、アイコン が表示されます。

接写で撮影する

テレマクロ機能を設定すれば、被写体に接近して接写することができます。

※画像はイメージです。

1 マニュアル撮影モードにする

- インテリジェントオート i.A. になっているときは、撮影画面の i.A. をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  マニュアル M をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "テレマクロ"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "入"をタッチする

- 設定すると、アイコン が表示されます。

設定	内容
切	望遠(T)側では約 1 m まで近づけます。 広角(W)側では約 5 cm まで近づけます。
入	望遠(T)側では約 50 cm まで近づけます。 広角(W)側では約 5 cm まで近づけます。

ご注意：

- 接写しないときは、"テレマクロ"を "切"にしてください。
  "入"のままだと、画像がぼけることがあります。

エフェクトをかけて撮影する

動画にアニメーション効果を加えて撮影できます。
笑顔を検出したり、画面をタッチすることでさらにアニメーション効果が現れます。

エフェクトの種類	エフェクト効果
アニメーション撮影	動画にアニメーション効果を追加して撮影できます。 "アニメーションを付けて撮影する" (☞ p. 92)
顔デコレーション撮影	人物の顔を検出すると、サングラスなどのデコレーションを追加して撮影できます。 "顔をデコレーションして撮影する" (☞ p. 95)
スタンプ撮影	動画にいろいろなスタンプを貼り付けて撮影できます。 "スタンプを付けて撮影する" (☞ p. 96)
手書き撮影	手書き文字などのデコレーションを追加して撮影できます。 "手書きコメントを付けて撮影する" (☞ p. 97)

アニメーションを付けて撮影する

動画にアニメーション効果を加えて撮影できます。
笑顔を検出したり、画面をタッチすることでさらにアニメーション効果が現れます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 "MENU"をタッチする(手順 4 へ)
またはショートカットメニューからアニメーション撮影(🎬)をタッチする(手順 5 へ)

4 "アニメーション撮影"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 設定したいエフェクトを選び、"決定"をタッチする

- <や> をタッチすると、エフェクトを変更できます。
- 本体の START/STOP ボタンを押して、撮影を開始します。
  もう一度押すと、撮影を停止します。
- × をタッチするとエフェクト撮影を終了します。

- 撮影以外の操作を行う場合は × をタッチして、"アニメーション撮影"を解除してください。

設定中	設定後	備考
		笑顔を検出すると、追加のアニメーション(エフェクト)が表示されます。
		笑顔を検出すると、追加のアニメーション(エフェクト)が表示されます。
		笑顔を検出すると、追加のアニメーション(エフェクト)が表示されます。
		笑顔を検出すると、追加のアニメーション(エフェクト)が表示されます。
		画面をタッチしたときに、追加のアニメーション(エフェクト)が表示されます。
		画面をタッチしたときに、追加のアニメーション(エフェクト)が表示されます。
		画面をタッチしたときに、追加のアニメーション(エフェクト)が表示されます。
		画面をタッチしたときに、追加のアニメーション(エフェクト)が表示されます。

顔をデコレーションして撮影する

人物の顔を検出すると、サングラスなどのデコレーションを追加して撮影できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 "MENU"をタッチする(手順 4 へ)
またはショートカットメニューからデコレーション撮影(🎭)をタッチする(手順 5 へ)

4 "顔デコレーション撮影"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 設定したいエフェクトを選び、"決定"をタッチする

- < や > をタッチすると、項目を選べます。
- 本体の START/STOP ボタンを押して、撮影を開始します。
  もう一度押すと、撮影を停止します。
- × をタッチするとエフェクト撮影を終了します。

- 撮影以外の操作を行う場合は × をタッチして、"顔デコレーション撮影"を解除してください。

スタンプを付けて撮影する

動画にいろいろなスタンプを貼り付けて撮影できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 "MENU"をタッチする(手順 4 へ)
またはショートカットメニューからスタンプ撮影(🎭)をタッチする(手順 5 へ)

4 "スタンプ撮影"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 スタンプの種類を選ぶ

- ♥1 をタッチすると、スタンプの種類を選べます。使いたいスタンプをタッチしてください。数字はスタンプのサイズを表しています。

- ➡ をタッチすると、スタンプの種類をスクロールします。
- ⤢ をタッチすると、スタンプのサイズを変更できます
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 画面をタッチして、スタンプを貼り付ける

- ALL をタッチすると、スタンプを解除します。
- "ON/OFF"アイコンをタッチすると、スタンプを表示/非表示できます。
- 本体の START/STOP ボタンを押して、撮影を開始します。
  もう一度押すと、撮影を停止します。
- × をタッチするとエフェクト撮影を終了します。
- 撮影以外の操作を行う場合は × をタッチして、"スタンプ撮影"を解除してください。

メモ :

- スタンプは、50 個まで貼り付けられます。
- スタンプモードを終了する、または電源が切れると、貼り付けたスタンプが消去されます。

手書きコメントを付けて撮影する

動画に手書き文字などのデコレーションを追加して撮影できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 "MENU"をタッチする(手順 4 へ)
またはショートカットメニューから手書き撮影(✍)をタッチする(手順 5 へ)

4 "手書き撮影"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 線の種類を選ぶ

- ✎1 をタッチすると、手書きする線の色や太さを選べます。数字は線の太さを表しています。

- 線の色は、白、グレー、黒などを選べます。
- ⬚ を選ぶとタッチした部分の線を消せます。
- ⊛ をタッチすると、線をカラーにできます。
  ➡ をタッチすると、色の種類をスクロールします。
- ✎ をタッチすると、線の太さを選べます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 付属のタッチペンで、線を書く

- ALL をタッチすると、線をすべて消せます。
- "ON/OFF"アイコンをタッチすると、線を表示/非表示できます。
- 本体の START/STOP ボタンを押して、撮影を開始します。
  もう一度押すと、撮影を停止します。
- × をタッチするとエフェクト撮影を終了します。
- 撮影以外の操作を行う場合は × をタッチして、"手書き撮影"を解除してください。

メモ :

- 手書きした文字などの位置がずれる場合は、タッチ位置を補正してください。

" タッチパネル調整 " (☞ p. 193)

- 手書きモードを終了する、または電源が切れると、描いた絵や文字などが消去されます。

被写体をきれいに撮影する(タッチ優先ＡＥ／ＡＦ)

"タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"はタッチした場所の情報を基にしてピントや明るさを調整する機能です。
撮影前に人物の顔を登録しておくと、タッチしなくても登録された人物を追尾して撮影することもできます。
この機能は、動画でも、静止画でも設定できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または を タッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。(本体の /ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 設定したい項目をタッチする

顔追尾

ペット追尾

色追尾

タッチエリア

- タッチした場所(顔･色･エリア)を基準にピントや明るさが自動的に調整されます。また、基準となっている被写体(顔･色)に青枠が表示され、基準となっているエリアには白枠が表示されます。
- 再設定したい場合は、設定したい場所(顔･色･エリア)を再度タッチしてください。
- "顔追尾"、"ペット追尾"または "色追尾"を解除したい場合は、青枠をタッチしてください。
- "タッチエリア"を解除したい場合は、白枠をタッチしてください。

設定	内容
切	設定しません。
顔追尾	画面に が表示されます。タッチした顔(被写体)を追尾し、その被写体にピントや明るさを自動的に合わせて撮影します。また、タッチした顔(被写体)には青枠がつきます。(人物の顔を登録しているときは、タッチしなくても主要被写体となり、青枠がつきます)
ペット追尾	画面に が表示されます。タッチした犬や猫の顔(被写体)を追尾し、その被写体にピントや明るさを自動的に合わせて撮影します。また、タッチした犬や猫の顔(被写体)には青枠がつきます。
色追尾	画面に が表示されます。タッチした色(被写体)を追尾し、その被写体に明るさを自動的に合わせて撮影します。また、タッチした色(被写体)には青枠がつきます。
タッチエリア	画面に が表示されます。タッチしたエリア(固定位置)にピントや明るさを自動的に合わせて撮影します。また、タッチしたエリアには白枠がつきます。

メモ：

- "タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"が設定されているときは、"フォーカス"が自動的に "オート"に設定されます。
- 選択した場所(顔･色･エリア)を再度タッチすると、設定が解除されます。(顔登録している場合は解除されません)
- 選択した場所(顔･色･エリア)以外をタッチすると、場所(顔･色･エリア)を再設定します。
- 被写体を追尾できなくなった場合は、再度被写体をタッチしてください。
- ズーム操作をすると、設定が解除されます。("タッチエリア"設定のみ)
- 人物の顔を登録したあと "顔追尾"を設定すると、登録の優先順位が高い人の顔に青枠が表示されます。
- "顔追尾"を設定して顔を登録した人を撮影するときは、顔をタッチしなくても自動で被写体にピントや明るさを合わせます。また、被写体を見失っても、画面に顔が現れれば再追尾しますので、頻繁に撮影する人は、事前に顔を登録することをおすすめします。

"人物の顔を登録する" (☞ p. 103)

- "色追尾"を設定している場合、似たような色を検出すると、対象の被写体(色)が変更されることがあります。このようなときは、被写体を再度タッチしてください。また、対象の被写体(色)を見失ったとき、画面中心に対象の被写体(色)が一定時間現れると、再追尾できます。

ご注意：

- 液晶モニターの端にいる被写体をタッチした場合、正しく反応(認識)しないことがあります。このようなときは、被写体を中央寄りにしてから、タッチしてください。

- 撮影状況(距離、角度、明るさなど)、被写体の状態(顔の向きなど)によっては、"顔追尾"が正しく動作しないことがあります。特に逆光のときは顔の検出が難しくなります。
- 犬または猫の種類、撮影状況(距離、角度、明るさなど)、被写体の状態(顔の向きなど)によっては、"ペット追尾"が正しく動作しないことがあります。特に顔全体が黒い犬や猫、長い毛で顔が覆われている犬や猫、および逆光のときは、顔の検出が難しくなります。
- 以下のような場合、"色追尾"が正しく動作しないことがあります。
  - コントラストがない被写体を撮影するとき
  - 高速で動く被写体を撮影するとき
  - 暗い室内などで撮影するとき
  - 周囲の明るさが変わったとき
- デジタルズーム中は、"タッチエリア"は使用できません。
- "顔追尾"を設定している場合、急速にビデオカメラを縦や横に動かすと被写体を見失うことがあります。また、登録していない顔を撮影しているときは、再追尾できません。再追尾するときは、再度被写体をタッチしてください。
  登録した人の顔の場合、タッチしなくても自動でその人物にピントや明るさを合わせます。被写体を見失っても、画面に顔が現れれば再追尾できますので、頻繁に撮影する人は、事前に顔を登録することをおすすめします。

"人物の顔を登録する" (☞ p. 103)

笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)

"スマイルショット"は笑顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。
この機能は、動画でも、静止画でも設定できます。
"スマイルショット"を設定する前に、"タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"を "顔追尾"に設定してください。
"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先ＡＥ／ＡＦ)" (☞ p. 98)

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または を タッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。(本体の /ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 "MENU"をタッチする(手順 4 へ)
またはショートカットメニューから "スマイルショット"( )をタッチする(手順 5 へ)

4 "スマイルショット"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "入"をタッチする

- 前画面に戻りますので、× をタッチしてメニューを閉じます。

6 人物に本機を向ける
- 笑顔を検出すると、静止画が自動的に撮影されます。

- 静止画記録中は、PHOTO が点灯します。
- 撮影前にメニューで "スマイル%／名前表示"を入に設定すると、顔枠とともに名前とスマイル度(%)を表示できます。

"スマイル%／名前表示を設定する" (☞ p. 105)

メモ：

- 人物の顔は最大 16 人まで検出します。スマイル度(%)の表示は、検出した顔の中で、画面内の顔サイズが大きい順に 3 つまで表示します。
- 撮影状況(距離、角度、明るさなど)や被写体の状態(顔の向き、笑顔の度合いなど)によって、正しく動作しないことがあります。また、逆光のときは笑顔の検出が難しくなります。
- 一度笑顔を撮影すると、次の撮影を行うまでに時間かかかります。
- 以下のような状況では、"スマイルショット"が動作しません。
  - メニューが表示されているとき
  - 残量時間やバッテリー残量が表示されているとき
  - "ズームインピクチャー"を設定しているとき
  - "アニメーション撮影"を設定しているとき
  - "顔デコレーション撮影"を設定しているとき
  - "スタンプ撮影"を設定しているとき
  - "手書き撮影"を設定しているとき
  - "フレームインＲＥＣ"を設定しているとき
  - "日時表示記録"を設定しているとき

"タッチした顔を拡大表示しながら撮影する(ズームインピクチャー)" (☞ p. 101)
"アニメーションを付けて撮影する" (☞ p. 92)

ご注意：

- "タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"を "顔追尾"に設定していないと、"スマイルショット"は動作しません。
- 正しい効果が得られない場合は、"スマイルショット"を "切"にしてお使いください。

ペットを自動で撮影する(ペットショット)

"ペットショット"は犬や猫の顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。この機能は、動画でも、静止画でも設定できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。(本体の / ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "ペットショット"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "入"をタッチする

- 前画面に戻りますので、× をタッチしてメニューを閉じます。

6 ペットに本機を向ける

- ペットの顔を検出すると、静止画が自動的に撮影されます。

- 静止画記録中は、PHOTO が点灯します。

メモ：

- ペットの顔は最大 6 匹まで検出します。
- 犬または猫の種類、撮影状況（距離、角度、明るさなど）、被写体の状態（顔の向きなど）によっては、"ペットショット"が正しく動作しないことがあります。特に顔全体が黒い犬や猫、長い毛で顔が覆われている犬や猫、および逆光のときは、顔の検出が難しくなります。
- 犬や猫以外のものを誤検出して撮影することがあります。
  "ペットショット"は犬や猫を撮影するときのみ、お使いください。
- 一度撮影すると、次の撮影を行うまでに時間がかかります。
- 以下のような状況では、"ペットショット"が動作しません。
  - メニューが表示されているとき
  - 残量時間やバッテリー残量が表示されているとき
  - "ズームインピクチャー"を設定しているとき
  - "アニメーション撮影"を設定しているとき
  - "顔デコレーション撮影"を設定しているとき
  - "スタンプ撮影"を設定しているとき
  - "手書き撮影"を設定しているとき
  - "フレームインＲＥＣ"を設定しているとき
  - "日時表示記録"を設定しているとき

"タッチした顔を拡大表示しながら撮影する（ズームインピクチャー）" (☞ p. 101)
"エフェクトをかけて撮影する" (☞ p. 92)

ご注意：

- "ペットショット"を "入"にすると、"タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"は自動的に "ペット追尾"に設定されます。また、"ペットショット"を "入"に設定していても "タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"を "ペット追尾"以外に変更すると "ペットショット"は自動的に "切"になります。
- 正しい効果が得られない場合は、"ペットショット"を "切"にしてお使いください。

タッチした顔を拡大表示しながら撮影する（ズームインピクチャー）

全体を撮影しながら、表情を拡大表示して撮影できます。拡大表示できる顔には、顔枠が表示されます。その顔枠をタッチすると、顔を追尾しながら、子画面で拡大表示できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。（本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。）

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "ズームインピクチャー"をタッチする

5 拡大表示したい顔枠をタッチする

- 顔枠をタッチすると、タッチした人物が子画面に表示されます。タッチした顔枠の位置に応じて、子画面の表示位置（左右）は自動で設定されます。
- タッチされた顔枠は、青枠に変わります。
- タッチされた人物が画面から消えた場合、子画面は消えます。再度画面に現れると、自動で子画面が表示されます。
- "ズームインピクチャー"を終了するときは、"×"をタッチしてください。

ご注意 :

- "ズームインピクチャー"を設定しているときは、以下にご注意ください。
  - デジタルズーム、タッチパネルでのズーム操作、静止画撮影、"タイムラプス撮影"、"顔デコレーション撮影"、"スタンプ撮影"、"手書き撮影"、"日時表示記録"、および "フレームインＲＥＣ"などは、使用できません。
  - "フォーカス"や "明るさ補正"などが自動的に "オート"に設定されます。
  - "タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"が顔追尾に設定されているときは、ピントや明るさが子画面に表示されている人物に合うように調整されます。
  - "アニメーション撮影"はできません。
- 撮影中は子画面の表示も一緒に記録されます。

メモ :

- 子画面に拡大された顔が表示されている場合、その人の顔だけに名前が表示されます。
  （顔登録されていない場合、名前は表示されません。）
- 電源が切れると、ズームインピクチャーモードが解除されます。
- ズームインピクチャモードでは、他のモードに比べて顔枠が表示される条件が厳しくなります。拡大表示をすることができる顔にのみ顔枠が表示されます。以下のような場合、顔枠は表示されません。
  - 被写体の顔が極端に小さいとき
  - 周囲が暗すぎるときや明るすぎるとき
  - 顔が横や斜めを向いたいるとき
  - 子画面よりも顔が大きい状態になったとき（ズームしたときなど）
  - 顔の一部が隠れているとき

"人物の顔を登録する" (☞ p. 103)

人物の顔を登録する

撮影前に顔を登録すると、顔追尾機能でその人にピントや明るさを合わせて撮影することができます。最大で 6 人まで顔の登録ができ、その人の名前や優先順位を設定できます。
頻繁に撮影する人は、事前に顔を登録することをおすすめします。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または を タッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。(本体の / ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "顔登録"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "新規登録"をタッチする

6 人物に本機を向ける

- 顔登録の撮影をする前に情報を収集します。情報を収集している間は、人物のフレーム枠が点滅します。
- 点滅しているときは、フレーム枠内に顔が収まるようにしてください。収集が終了すると点滅から点灯に変わります。
- 登録を中止したい場合は、"中止"をタッチしてください。"顔登録を中止しますか？"と表示され、"はい"をタッチすると、通常の撮影モードに戻ります。

7 "撮影"をタッチして、正面の顔を撮影する

- 顔登録の一覧表示に使用する顔を撮影します。
- "撮影"をタッチする代わりに、SNAPSHOT ボタンを下まで押しても、撮影できます。
- 撮影が終了すると、サウンドが鳴って知らせます。
- 登録を中止したい場合は、"中止"をタッチしてください。"顔登録を中止しますか？"と表示され、"はい"をタッチすると、通常の撮影モードに戻ります。

8 "はい"をタッチして、撮影を続ける

- "はい"をタッチすると、上下左右の 4 方向の顔情報を収集する操作に移ります。顔認証の精度を上げるために、撮影を続けることをおすすめします。
- "いいえ"をタッチすると、顔登録の撮影が終了します。手順 11 にお進みください。

9 顔をゆっくりと４方向にまわして、顔情報を登録する

- カメラを見ながら、顔をゆっくりと回してください。各方向の撮影が終了するたびに、サウンドが鳴って知らせます。(計 4 回)
  全方向の撮影(登録)が終了しないときは、何度か繰り返してください。
- 撮影環境によっては、4 方向の登録ができないことがあります。このようなときは "中止"をタッチして撮影を中止し、"いいえ"をタッチして、手順 11 にお進みください。
- 撮影時に顔認証レベルが低いときは、顔登録をやり直してください。

10 笑顔にして正面を向く

- 自動で撮影が始まります。スマイル%表示を参考にして、数値が高くなるような笑顔にしてください。
- 撮影が終了すると、サウンドが鳴って知らせます。
- 笑顔撮影を中止して名前入力を行いたいときは、"中止"をタッチしたあとに "いいえ"をタッチして、手順 11 にお進みください。

11 "ＯＫ"をタッチする

- "ＯＫ"をタッチすると、撮影した顔が登録され、名前の入力画面が表示されます。
- 登録を中止したい場合は、"中止"をタッチしてください。"顔登録を中止しますか？"と表示され、"はい"をタッチすると、通常の撮影モードに戻ります。

12 表示されたキーを使って名前を入力し、"登録"をタッチする

- "消去"をタッチすると、文字が削除できます。
- "キャンセル"をタッチすると、終了します。
- “A/a/1/あ” をタッチすると、入力を大文字、小文字、数字やひらがなに変更できます。
- ← や → をタッチすると、左か右にスペース 1 つ分、移動できます。
- 入力は半角で 8 文字まで可能です。全角（ひらがな）の場合は 4 文字まで可能です。
- 文字入力のしかた
  例：「けん」と入力する場合
  “A/a/1/あ” を３回タッチする → “か” を４回タッチする → “わ” を３回タッチする

13 優先順位をタッチし、"登録"をタッチする

- 登録直後は、最後の番号が優先順位に割り当てられます。撮影の顔検出時に、優先順位の高い（番号が低い）人物が主要被写体として検出されます。
- 変更したい番号の人物にタッチすると、優先順位が変更できます。
  例）3 番目の順位を 1 番目に変更したい場合は、1 番目の人物をタッチしてください。登録した人物の優先順位が 1 番目に変更され、元が 1 番目以降の人物は、それぞれ 1 つずつ優先順位が下がります。（この場合、元が 1 番目だった人物は 2 番目に、2 番目だった人物は 3 番目に変更されます。）
- "登録"をタッチすると、登録の完了画面が表示されます。

- "ＯＫ"をタッチすると、登録を完了します。
- 顔登録の情報については、"編集"で変更することができます。

"顔登録した内容を編集する" (☞ p. 106)

メモ：

- 以下のような場合は、正しく登録できません。
  - フレーム枠に対して顔が極端に小さい、または大きいとき
  - 暗すぎるとき、または明るすぎるとき
  - 顔が横や斜めを向いているとき
  - 顔の一部が隠れたりしているとき
  - 枠内に複数の顔があるとき
- 認証精度を上げるために１人の顔を正面でフレーム枠内に合わせ、明るい環境で登録してください。
- 撮影条件や撮影環境によって正しく認証できないことがあります。このようなときは、顔登録をやり直してください。
- 顔認証レベルが低いと、撮影時に正しく認証できないことがあります。このようなときは、顔登録をやり直してください。
- 登録している顔でも撮影状況（距離、角度、明るさなど）や表情によって、顔追尾、ズームインピクチャーや名前表示が正しく動作しないことがあります。
- 兄弟、姉妹、親子など顔の特徴が似ている場合、顔追尾、ズームインピクチャーや名前表示が正しく動作しないことがあります。

スマイル%／名前表示を設定する

"スマイル%／名前表示"では、人物の顔を検出したときに表示する項目を設定できます。
この項目は "タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"を "顔追尾"に設定しているときに表示されます。
"被写体をきれいに撮影する（タッチ優先ＡＥ／ＡＦ）" (☞ p. 98)

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。（本体の /ボタンでも切り換えることができます。）

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 "MENU"をタッチする(手順 4 へ)
またはショートカットメニューから "スマイル%／名前表示"( )をタッチする(手順 5 へ)

4 "スマイル%／名前表示"をタッチする

5 設定したい項目をタッチする

設定	内容
切	顔を検出すると顔枠のみを表示します。
入	顔を検出すると顔枠、名前、スマイル度(%)を表示します。

- 顔枠:検出した顔の周辺に枠が表示されます。
  名前:登録されている顔の名前が表示されます。
  スマイル度:検出した笑顔について、その度合いを 0〜100 %の範囲で表示します。

メモ:

- 人物の顔は最大 16 人まで検出します。スマイル度(%)の表示は、検出した顔の中で、画面内の顔サイズが大きい順に 3 つまで表示します。
- 撮影環境によっては、顔を検出できないことがあります。
- 撮影前に、顔、名前、優先順位といった人物認証情報を登録しておくことができます。
- 人物の名前は、顔登録時の優先順位によって上位から 3 人までを表示します。

"人物の顔を登録する" (☞ p. 103)

- デモモードが実行されると "スマイル%／名前表示"が "入"に設定されます。

" デモモード " (☞ p. 193)

顔登録した内容を編集する

顔登録した情報を編集する

一度登録した名前、優先順位、顔情報を変更することができます。

1 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

3 "顔登録"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

4 "編集"をタッチする

5 編集したい人をタッチする

6 編集したい項目をタッチする

- "撮影をしなおす"を選んだときは、「"人物の顔を登録する" (☞ p. 103) 」の手順 6 へお進みください。
- "名前を変更する"を選んだときは、「"人物の顔を登録する" (☞ p. 104) 」の手順 12 へお進みください。
- "優先順位を変更する"を選んだときは、「"人物の顔を登録する" (☞ p. 104) 」の手順 13 へお進みください。

"人物の顔を登録する" (☞ p. 103)

顔登録した情報を解除(削除)する

一度登録した顔情報を解除(削除)できます。

1 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

3 "顔登録"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

4 "解除"をタッチする

5 登録を解除したい人をタッチする

- タッチした人に 🗑 が表示されます。
- タッチした人の 🗑 を消すには、再度タッチしてください。

6 "決定"をタッチする

7 "はい"をタッチする

- "はい"をタッチすると、選択した人の顔情報を削除します。
- "いいえ"をタッチすると、前の画面に戻ります。
- 解除完了画面が表示されたら、"ＯＫ"をタッチしてください。

手ぶれを補正して撮影する

手ぶれ補正を設定すると、撮影時の手ぶれを効果的に補正して撮影できます。

1 液晶モニターを開く

2 ボタンを押して、設定を変更する

- 押すたびに、手ぶれ補正の設定が切り換わります。

設定	内容
切	手ぶれを補正しません。
通常モード	通常の撮影条件で手ぶれを補正します。
アクティブモード	明るいシーンを広角側で撮影する場合に、より手ぶれ補正の効果を発揮します。 ※広角側(~5 倍)のみ

メモ：

- 三脚などに固定して動きの少ない被写体を撮影したい場合は、"切"にすることをおすすめします。
- 手ぶれが大きいときは、補正しきれないことがあります。
- アクティブモードのときは、画角が狭くなります。
- 静止画撮影時は、SNAPSHOT ボタンを半押ししたときのみ手ぶれ補正が動作します。

スローモーションを撮影する（高速撮影）

撮影速度を上げて動きを強調したスローモーション動画を撮影し、再生時に滑らかなスローモーション映像を再生できます。
ゴルフのスイングなどを確認したいときに便利です。

撮影速度	300 fps
画像サイズ	720×480
最大撮影可能時間	120 分
最大再生可能時間	12 時間
モニター接続時の映像サイズ	1920×1080

- 再生するときは、実際の撮影時間と比べて 5 倍の再生時間になります。
（例）1 分間撮影した場合、再生時間は 5 分間となります。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが になっているか確認します。
- 静止画モード になっているときは、撮影画面の をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
動画モード をタッチすると、撮影モードが切り換わります。（本体の / ボタンでも切り換えることができます。）

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "高速撮影"をタッチする

5 "入"をタッチする

- "入"をタッチすると、1 秒間に 300 コマで撮影できるようになります。
- 高速撮影をしたくない場合は、"切"をタッチしてください。

6 撮影を開始する

- もう一度、START/STOP ボタンを押すと撮影を停止します。
- 高速撮影の設定は、電源を切ると解除されます。

メモ：

- ほかの動画より画像が粗くなります。また、撮影中に LCD モニターに表示される映像も画質が粗くなります。
- 撮影した動画に音声は記録されません。
- 高速撮影を設定している間は、光学ズームのみ使えます。
- 高速撮影では、"タッチ優先ＡＥ／ＡＦ"が "切"に設定されます。また、手ぶれ補正が "切"に設定されますので、三脚を使用して明るい場所でなるべく被写体を拡大して撮影することをおすすめします。

"三脚の取り付けかた" (☞ p. 75)

微速度撮影をする（タイムラプス撮影）

一定間隔に 1 コマずつ撮影して、長い時間かけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。
花のつぼみが開く様子を観察するときなどに便利です。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。（本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。）

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "タイムラプス撮影"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 撮影間隔（1～80 秒）を選択してタッチする

- 間隔秒数が大きいほど撮影間隔が長くなります。
- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 撮影を開始する

- 設定した撮影間隔で 1 コマ撮影をします。
- 撮影間隔を "２０秒間隔"以上に設定しているとき、撮影の合間は省電力状態になります。
  次の撮影時間になると、自動的に省電力を解除し、撮影をします。
- もう一度、START/STOP ボタンを押すと、撮影を停止します。

タイムラプス撮影中の画面表示

	画面表示	説明
①	動画画質	動画画質設定で設定されている画質のアイコンを表示します。
②	微速度表示	設定している撮影間隔を表示します。
③	実記録時間	実際に撮影した動画の記録時間を表示します。記録時間はフレーム単位で増加します。
④	撮影経過時間	撮影を開始してから実際の経過時間を表示します。
⑤	撮影可能時間	設定中の動画画質で録画可能な残り時間です。

タイムラプス撮影の設定内容

間隔秒数が大きいほど撮影間隔が長くなります。

設定	内容
切	タイムラプス撮影をしません。
１秒間隔	1 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 30 倍速で再生されます。
２秒間隔	2 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 60 倍速で再生されます。
５秒間隔	5 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 150 倍速で再生されます。
１０秒間隔	10 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 300 倍速で再生されます。
２０秒間隔	20 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 600 倍速で再生されます。
４０秒間隔	40 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 1200 倍速で再生されます。
８０秒間隔	80 秒間隔に 1 フレームずつ撮影します。 撮影した動画は 2400 倍速で再生されます。

ご注意：

- タイムラプス撮影で撮影した動画には、音声が記録されません。
- タイムラプス撮影中は、ズーム操作、写真同時撮影、および手ぶれ補正が使えません。
- 実記録時間の表示が「0:00:00:17」以下のときに撮影を停止すると、動画を保存できません。
- タイムラプス撮影中は、シームレス撮影は行いません。

メモ：

- 電源を切るとタイムラプス撮影の設定がリセットされます。再度タイムラプス撮影をするときは、再設定が必要になります。
- 撮影開始から 99 時間を経過すると、自動的に撮影を停止します。
- 撮影間隔の長いタイムラプス撮影では、三脚および AC アダプターをご使用ください。
  また、フォーカスやホワイトバランスをマニュアルで固定して使うことをおすすめします。

"三脚の取り付けかた" (☞ p. 75)
"手動でピントを合わせる" (☞ p. 87)
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89)

動きを検出し自動的に撮影する(フレームインREC)

液晶画面に表示される赤枠内の被写体の動き(明るさ)の変化を検出して、自動的に動画または静止画の撮影をします。
フレームイン REC は、動画でも、静止画でも設定できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードを、動画モード または静止画モード にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の または を タッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード または静止画モード をタッチすると、モードが切り換わります。(本体の / ボタンでも切り換えることができます。)

2 撮影する被写体に合わせて、構図を決める

- ズームなどを使って画角を合わせてください。

3 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

4 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

5 "フレームインＲＥＣ"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 "入"をタッチする

7 赤枠内の被写体が動いたら、自動的に撮影が開始される

- メニュー表示が消えてから、約 2 秒後に赤い枠を表示します。
- 動画撮影の場合、赤枠内の被写体の動き(明るさの変化)がなくなるまで撮影を続けます。赤枠内の被写体の動き(明るさの変化)がなくなると５秒後に撮影を停止します。
- 手動で動画撮影を停止したい場合は、START/STOP ボタンを押してください。ただし、動画撮影を停止後も "フレームインＲＥＣ"設定 "入"の状態は継続するため、赤枠内の被写体に動き(明るさの変化)を検出したら、再度撮影を開始します。フレームイン REC を解除するには、"フレームインＲＥＣ"設定を "切"にしてください。

ご注意：

- "フレームインＲＥＣ"設定後は、デジタルズーム、手ぶれ補正、およびセルフタイマーは使えません。
- "フレームインＲＥＣ"と "タイムラプス撮影"の併用はできません。設定した場合は、"タイムラプス撮影"を優先します。
- "フレームインＲＥＣ"設定後は、"静止画サイズ"の変更ができません。"フレームインＲＥＣ"を設定する前に、"静止画サイズ"を設定してください。
- "フレームインＲＥＣ"設定後は、オートパワーオフおよびパワーセーブが無効になります。

メモ：

- 動画撮影の場合、変化がなくなると５秒後に撮影を停止します。
- "フレームインＲＥＣ"の設定は、電源を切ると解除されます。
- 赤枠内の被写体の動きが早いなど明るさの変化が小さい場合は、撮影を開始できない場合があります。
- 赤枠内に動きが無くても、明るさの変化によっては撮影を開始してしまうことがあります。
- ズーム動作中は撮影を開始できません。

記念写真を撮影する(セルフタイマー)

記念写真を撮影するときは、10 秒セルフタイマーや顔検出セルフタイマーを使うと便利です。
また、2 秒セルフタイマーを使えば、シャッターを切るときの手ぶれを防ぐことができます。

メモ :

セルフタイマーを設定したときは、三脚を使って撮影することをおすすめします。
"三脚の取り付けかた" (☞ p. 75)

2 秒/10 秒セルフタイマーを使うとき

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 📷 になっているか確認します。
- 動画モード 🎥 になっているときは、撮影画面の 🎥 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  静止画モード 📷 をタッチすると、モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "セルフタイマー"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "2秒"または "１０秒"をタッチする

6 被写体にピントを合わせる

- ピントが合うと、ピント合わせアイコンが緑色に点灯します。

7 シャッターを切る

- 撮影までのカウントダウンが表示されます。
- 途中でセルフタイマー撮影を止めるには、もう一度 SNAPSHOT ボタンを押します。

顔検出セルフタイマーを使うとき

SNAPSHOT ボタンを押すと顔を検出し、画面内に 1 人加わると 3 秒後に撮影します。
撮影する人も一緒に写って撮影できます。

1 液晶モニターを開き、静止画を選ぶ

- アイコンが静止画になります。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "セルフタイマー"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

5 "顔検出"をタッチする

6 撮影する全員が本機側を向いていることを確認してから、SNAPSHOT ボタンを押す

- 人物の顔に枠が付きます。
- SNAPSHOT ボタンをもう一度押すと、10 秒カウントダウンが始まります。

7 撮影者が画面内に入る

- 撮影者が画面内に入って 3 秒後にシャッターが切れます。
- 途中でセルフタイマー撮影を止めるには、もう一度 SNAPSHOT ボタンを押します。

メモ：

- 撮影環境によっては "顔検出"で顔を検出できないことがあります。

動画に撮影日時を記録して撮影する

動画に撮影した日付や時間を記録して撮影できます。
日時を表示させてディスクなどに保存したいときに設定します。
(記録された日時は後から消す事はできません。)

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "日時表示記録"をタッチする

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。
- 項目をタッチすると、日時表示記録の注意が表示されます。

5 START/STOP ボタンを押して撮影を開始する

- もう一度、START/STOP ボタンを押すと、撮影を停止します。
- 撮影以外の操作を行う場合は × をタッチして、"日時表示記録"を解除してください。

残量時間を確認する

内蔵メモリーや SD カードに記録できる動画の残量時間、およびバッテリー残量を確認できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードを、動画モード 🎥 または静止画モード 📷 にします。
- 動画/静止画モードを切り換えるには、撮影画面の 🎥 または 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 または静止画モード 📷 をタッチすると、モードが切り換わります。

2 INFO ボタンを押す

- 静止画を選んでいるときは、手順 4 へ進んでください。

3 残量時間を表示する

- 動画撮影モードのときのみ、残量時間が表示されます。
- INFO ボタンを押すと、残量時間表示する記録メディアが切り換わります。
- ▭ をタッチすると、バッテリー残量が表示されます。
- AC アダプターを接続しているときは、▭ は表示されません。
- ⮌ をタッチすると撮影モードに戻ります。
- 表示を終了するには × をタッチします。

4 バッテリー残量を表示する

- ⮌ をタッチすると、動画撮影のときは、残量時間の表示画面に戻ります。静止画撮影の場合は、撮影モードに戻ります。
- INFO ボタンを押すか、× をタッチすると、表示を終了します。
- AC アダプターを接続しているときは、バッテリー残量が表示されません。

メモ：

- 残量時間表示からも動画画質を変更できます。動画画質を選んでタッチしてください。

動画の撮影可能時間の目安

画質	内蔵メモリー	
	16 GB (GZ-EX250)	32 GB (GZ-EX270)
UXP	1 時間 20 分	2 時間 40 分
XP	1 時間 50 分	3 時間 50 分
SP	2 時間 40 分	5 時間 30 分
EP	6 時間 40 分	13 時間 40 分

画質	SDHC/SDXC カード					
	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB	48 GB	64 GB
UXP	20 分	40 分	1 時間 20 分	2 時間 50 分	4 時間 10 分	5 時間 40 分
XP	30 分	1 時間	2 時間	4 時間	6 時間	8 時間 10 分
SP	40 分	1 時間 20 分	2 時間 50 分	5 時間 50 分	8 時間 30 分	11 時間 30 分
EP	1 時間 40 分	3 時間 30 分	7 時間 10 分	14 時間 40 分	21 時間 30 分	28 時間 50 分

- 撮影するシーンによって短くなる場合があります。

静止画の撮影可能枚数の目安(単位:枚)

画像サイズ	内蔵メモリー		SDHC カード			
	16 GB (GZ-EX250)	32 GB (GZ-EX270)	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB
1920×1080 (16:9)	9999	9999	3100	6500	9999	9999
1440×1080 (4:3)	9999	9999	4200	8500	9999	9999
640×480 (4:3)	9999	9999	9999	9999	9999	9999

- 動画撮影中に静止画を撮影したとき、および撮影済みの動画から静止画を切り出したときは、1920 x 1080 のサイズで保存されます。

撮影時間の目安(バッテリー使用時)

バッテリー	実撮影時間	連続撮影時間
BN-VG114 (付属品)	1 時間 5 分	2 時間
BN-VG121	1 時間 40 分	3 時間 5 分
BN-VG138	3 時間	5 時間 30 分

- "モニター明るさ"が "3"(標準)のときの値です。
- 実撮影時間は、ズームの使用や、撮影と停止の繰り返しなどで短くなります。
  (撮影予定時間の約 3 倍分を用意することをおすすめします)
- 撮影環境や使用方法によって、電池の消耗が変化することがあります。
- 充分に充電しても、撮影時間が短くなったときはバッテリーの寿命です。(新しいものに交換してください)

動画を再生する

撮影した動画を一覧表示(サムネイル表示)から選んで再生できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する

- ✹/SD をタッチすると再生するメディアが切り換り、一覧表示(サムネイル表示)が変更できます。
- 再生中に ❚❚ をタッチすると、一時停止します。
- 再生中に ▦ をタッチすると、一覧表示に戻ります。
- 最後に再生したファイルには ▶ が表示されます

動画再生の操作ボタン

一覧表示中

	画面表示	説明
①	動画/静止画切換	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	日付	前/次の撮影日に移動します。
③	<	前の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。 ● ズームレバーでも操作できます。
④	>	次の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。 ● ズームレバーでも操作できます。
⑤	ファイル(映像)	タッチすると、再生を開始します。 右になぞると一覧表示が右にスクロールし、前の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。 左になぞると一覧表示が左にスクロールし、次の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。
⑥	<<REC	撮影モードに切り換えます。
⑦	🗑	削除用の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。
⑧	✹/SD	一覧表示が内蔵メモリー/ＳＤカードに切り換わります。
⑨	MENU	メニュー画面を表示します。

動画再生中

	画面表示	説明
①	動画/静止画切換	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	時系列バー	お好みの位置をタッチすると、その位置から再生します。 再生位置表示を左右になぞると、表示を移動させた位置から再生を開始します。
③	再生位置表示	映像のおおよその再生位置を表示します。
④	⏮	シーンの先頭に戻ります。シーンの先頭で一時停止中の場合は、前のシーンに戻ります。 ● ズームレバーでも操作できます。
⑤	◀◀	早戻し(タッチするたびに速度が上がります)
⑤	◀I	一時停止中にコマ戻し／一時停止中に押し続けると逆スロー再生
⑥	▶/II	再生/一時停止します。
⑦	▶▶	早送り(タッチするたびに速度が上がります)
⑦	I▶	一時停止中にコマ送り／一時停止中に押し続けるとスロー再生
⑧	⏭	次のシーンに進みます。 ● ズームレバーでも操作できます。
⑨	<<REC	撮影モードに切り換えます。
⑩	▦	停止(一覧表示に戻ります)
⑪	🗑	現在表示している動画を削除します。
⑫	MENU	メニュー画面を表示します。

メモ：

- 操作は、タッチパネルをタッチまたは、なぞることで行います。
- 本機の操作を約５秒間行わないと、タッチパネルの操作ボタンが消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。
- 撮影した日付から目的の映像を探せます。

"目的の映像を撮影日から探す" (☞ p. 121)

- 画面に日時を表示して再生できます。

" 日時表示 " (☞ p. 183)

動画の音量を調節する

ズーム/音量レバーで音量を調節できます。

ご注意：

- 重要な記録内容(データ)はバックアップしてください。
  重要な記録内容(データ)は DVD や他の記録メディアに保存用としてコピーすることをおすすめします。
- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度電源を切ってから AC アダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。
- 免責事項
  ・本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
  ・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
  ・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
  ・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

撮影日などの情報を見る

1 一時停止中に INFO ボタンを押す

選んだ映像の撮影日や再生時間が表示されます。

短時間で動画の内容を確認する(ダイジェスト再生)

撮影した映像を要約して再生(ダイジェスト再生)できます。
短時間で映像の内容を確認したいときに便利です。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "ダイジェスト再生"をタッチする

5 ダイジェスト再生したい日付をタッチする

- 日付を選ぶと、"次へ"が表示されるのでタッチします。
- "すべて"をタッチすると、すべての日付をダイジェスト再生します。
- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。

6 ダイジェスト再生時間を選ぶ

- 撮影時間によって、ダイジェスト再生時間の表記が変わります。
- ダイジェスト再生時間を選んだ後、"ダイジェスト再生"の開始に 2 秒以上かかる場合は、開始まで作成の進行状況が表示されます。
- ダイジェスト再生時間は目安です。

7 ダイジェスト再生が開始される

- 再生中に ❚❚ をタッチすると、一時停止します。
- ⊞ をタッチすると、一覧表示に戻ります。
- "DIGEST"をタッチすると、通常再生画面になります。
- 再生中に "MENU"をタッチすると、ダイジェスト再生をプレイリストとして保存できます。
  "プレイリストに保存"をタッチし、"ＯＫ"をタッチしてください。
- 動画再生中の操作について

"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)

管理情報が壊れた動画を再生する

撮影中に電源をはずしたりするなど、記録が正常に終了しなかった場合、管理情報が壊れた動画ができることがあります。このような場合、以下の操作で管理情報が壊れた動画を再生することができます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "特殊ファイル再生"をタッチする

5 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する

"動画を再生する" (☞ p. 116)

メモ :

- 管理情報が壊れたとき、EXTMOV フォルダーに MTS ファイルが作成されます。
- 壊れたファイルの状況によって、再生できないことやスムースに再生しないことがあります。

静止画を再生する

撮影した静止画を一覧表示(サムネイル表示)から選んで再生できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 📷 になっているか確認します。
- 動画モード 🎥 になっているときは、撮影画面の 🎥 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  静止画モード 📷 をタッチすると、モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 ファイル(静止画)をタッチして、再生を開始する

- ✹/SD をタッチすると再生するメディアが切り換り、一覧表示(サムネイル表示)が変更できます。
- 再生中に ▦ をタッチすると、一覧表示に戻ります。

静止画再生の操作ボタン

一覧表示中

	画面表示	説明
①	動画/静止画切換	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②	日付	前/次の撮影日に移動します。
③	<	前の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。 ● ズームレバーでも操作できます。
④	>	次の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。 ● ズームレバーでも操作できます。
⑤	ファイル(静止画)	タッチすると、再生を開始します。 右になぞると一覧表示が右にスクロールし、前の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。 左になぞると一覧表示が左にスクロールし、次の一覧表示(サムネイル表示)が表示されます。
⑥	<<REC	撮影モードに切り換えます。
⑦	🗑	削除用の一覧表示(サムネイル表示)を表示します。
⑧	✹/SD	一覧表示が内蔵メモリー/SDカードに切り換わります。
⑨	MENU	メニュー画面を表示します。
⑩	撮影日	撮影日(それぞれの日付で最初に撮影した画像のファイルのみが表示されます)

静止画再生中

	画面表示	説明
①	動画/静止画切換	動画モードと静止画モードを切り換えます。
②		連写した静止画や 2 秒以内に撮影された静止画を連続再生します。
③	↶	タッチするたびに、左に 90°回転します。
④	↷	タッチするたびに、右に 90°回転します。
⑤	⏮	前の静止画に戻ります。 ● ズームレバーでも操作できます。
⑥	▶/❚❚	スライドショーを開始/一時停止します。 "スライドショーで再生する" (☞ p. 121)
⑦	⏭	次の静止画に進みます。 ● ズームレバーでも操作できます。
⑧	<<REC	撮影モードに切り換えます。
⑨		一覧表示に戻ります。
⑩	🗑	現在表示している静止画を削除します。
⑪	MENU	メニュー画面を表示します。

メモ :

- 操作は、タッチパネルをタッチまたは、なぞることで行います。
- 本機の操作を約５秒間行わないと、タッチパネルの操作ボタンが消えます。もう一度表示させるには、画面をタッチしてください。
- 再生中に、静止画を左右いずれかに 90°回転させることができます。
  回転は表示中の画像にのみ行えます。
- 撮影した日付から目的の映像を探せます。
  多くなってきた映像から探すのに便利です。

"目的の映像を撮影日から探す" (☞ p. 121)

ご注意 :

- 本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度電源を切ってから AC アダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。

スライドショーで再生する

静止画はスライドショー機能を使って再生できます。
静止画の再生中に ▶ をタッチすると、スライドショーが始まります。

"静止画再生の操作ボタン" (☞ p. 120)

メモ：

- スライドショー再生の画面切換に効果を付けることができます。

" スライドショー効果 " (☞ p. 186)

目的の映像を撮影日から探す

撮影した映像が多いと、見たい映像を一覧表示から探すのが大変です。
そんなときは、見たい映像を検索してみましょう。
撮影日から映像を検索して再生できます。

1 "MENU"をタッチする

- /SD タッチすると、再生するメディアが切り換わります。
- 動画モード、静止画モードのどちらでも検索することができます。
  ※画面は動画モードです。

2 "日付検索"をタッチする

3 撮影日をタッチしたあとに、"次へ"をタッチする

- 選択した撮影日を取り消す場合は、その日付を再度タッチしてください。

4 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する

- 動画モード時には動画を、静止画モード時には静止画を選ぶことができます。
- 選んだ日に撮影したファイル(映像)のみ表示されます。
- × をタッチすると検索を終了し、通常の一覧表示(サムネイル表示)に戻ります。

選んだ日付の映像を削除するには：

一覧表示(サムネイル表示)で 🗑 をタッチすると、不要な映像を削除できます。

"不要な映像を削除する" (☞ p. 125)

テレビにつないで見る

本機をテレビとつないで見ることができます。テレビの種類や接続するケーブルによって、テレビに映る画質が変わります。お使いのテレビで最適な方法で接続してください。

- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

"HDMI 端子とつないで見る" (☞ p. 122)
"AV 端子とつないで見る" (☞ p. 123)

- テレビに日付を表示するには、"日時表示"と "テレビ表示"をそれぞれ "入"に設定してください。

" 日時表示 " (☞ p. 183)
" テレビ表示 " (☞ p. 194)

テレビの表示が不自然なとき

症状	対処
テレビに正常に表示されない	● ケーブルを抜き差ししてください。 ● 本機の電源を入れ直してください。 ● バッテリー残量が少ないときは、映像が正常に表示されないことがあります。AC アダプターをお使いください。
テレビに縦長に映る	● "共通"メニューの "ビデオ出力"を "4：3"に変更してください。 " ビデオ出力 " (☞ p. 195)
テレビに横長に映る	● テレビ側で画面を調整してください。
不自然な色で映る	● テレビ側で画面を調整してください。
HDMI CEC が正常に動作せずに、本機とテレビが連動しない	● HDMI CEC 規格に対応したテレビに接続した場合、テレビの仕様によっては、本機の動作に予期せぬ影響を及ぼすことがあります。すべてのテレビとの動作を保証するものではありません。"ＨＤＭＩ機器制御"を "切"にしてください。 " ＨＤＭＩ機器制御 " (☞ p. 196)
表示言語が変わった	● 違う言語に設定したテレビと HDMI ミニケーブルで接続するときに発生する場合があります。

ご注意：

- ファイルにアクセスしているときは、記録メディアを出したり、電源を消したりしないでください。動作中にバッテリーの残量がなくなったら、データが破損する原因になりますので、必ず付属の AC アダプターを使用してください。記録メディアのデータが壊れた場合、メディアをフォーマットしてください。

HDMI 端子とつないで見る

ハイビジョンテレビをお使いの場合は、本機の HDMI ミニ端子に接続するとハイビジョン画質で再生することができます。

- 付属の HDMI ミニケーブル以外をお使いになるときは、High Speed HDMI ミニケーブルをお使いください。
- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

1 テレビに接続する

- ⏻ ボタンを約２秒間押して、カメラの電源を切ってください。

2 本機に AC アダプターをつなぐ

- 本機の電源が自動で入ります。

3 テレビの外部入力ボタンなどを押し、本機を接続した端子に入力を切り換える

4 映像を再生する

"動画を再生する" (☞ p. 116)
"静止画を再生する" (☞ p. 119)

メモ：

- 接続に応じて、"ＨＤＭＩ出力"の設定を変更してください。

" ＨＤＭＩ出力 " (☞ p. 195)

- お使いのテレビの機種によっては、HDMI ミニケーブルで接続したときに、映像や音声が正常に出力されない場合があります。
  このときは、以下の操作をしてください。
  １）HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。
  ２）本機の電源を入れ直してください。
- テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。

テレビとの HDMI 連動機能を使う

本機と HDMI CEC 規格に準拠したリンク連動機能対応テレビを HDMI ミニケーブルで接続すると、本機とテレビを連動させることができます。

- HDMI CEC（Consumer Electronics Control）は HDMI ケーブルで接続することにより、対応機器間の相互連動動作を可能にした業界標準規格です。

メモ：

- すべての HDMI 対応機器が HDMI CEC 規格に対応しているわけではありません。非対応機器を接続した場合、本機の HDMI 機器制御は働きません。
- すべての HDMI CEC 対応機器との動作を保証するものではありません。
- HDMI CEC 対応機器であっても各機器の仕様により搭載機能が異なる場合がありますので、本機との連動機能がすべて働くわけではありません。（お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください）
- 接続機器によっては、意図しない動作をする場合があります。このようなときは、"ＨＤＭＩ機器制御"を "切"にしてください。

" ＨＤＭＩ機器制御 " (☞ p. 196)

準備

- HDMI ミニケーブルで本機とテレビを接続する

"HDMI 端子とつないで見る" (☞ p. 122)

- テレビの電源を入れ、HDMI CEC に関する設定を "入"にする（お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください）
- 本機の電源を入れ、"共通"メニューの "ＨＤＭＩ機器制御"を "入"にする

" ＨＤＭＩ機器制御 " (☞ p. 196)

操作方法 1

1 本機の電源を入れる

2 再生モードにする

3 HDMI ミニケーブルで接続する
- 自動的に、テレビの入力が HDMI 入力に切り換わります。

操作方法 2

1 テレビの電源を切る
- 自動的に、本機の電源が切れます。

メモ：

- 接続したテレビによって、本機の電源を入れると、自動的にテレビで選択した表示言語に換わります。
（本機がテレビで選択した表示言語を対応できるときのみ）テレビと違う表示言語を使いたいときは、"ＨＤＭＩ機器制御"を "切"にしてください。
- 本機の表示言語を換えても、テレビの表示言語は自動的に換わりません。
- アンプやセレクターなどを接続したときに正常に動作しないことがあります。"ＨＤＭＩ機器制御"を "切"にしてください。
- HDMI CEC が正常に動作しない場合、本機の電源を入れ直してください。

AV 端子とつないで見る

AV 端子に付属の AV コードで接続すると、テレビで再生できます。

- お使いのテレビの取扱説明書もご覧ください。

1 テレビに接続する

- ⏻ ボタンを約２秒間押して、カメラの電源を切ってください。

2 本機に AC アダプターをつなぐ

- 本機の電源が自動で入ります。

3 テレビの外部入力ボタンなどを押し、本機を接続した端子に入力を切り換える

4 映像を再生する

"動画を再生する" (☞ p. 116)
"静止画を再生する" (☞ p. 119)

メモ：

- テレビに関する質問や接続方法については、テレビの製造元にお問い合わせください。

プレイリストを再生する

作成したプレイリストを再生します。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "プレイリスト再生"をタッチする

5 プレイリストを選んで、タッチする

- プレイリストの再生が始まります。

"動画を再生する" (☞ p. 116)

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。
- 再生中に ▦ をタッチすると、一覧表示に戻ります。
- "確認"をタッチしてからプレイリストを選ぶと、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- DIGEST(ダイジェスト再生)アイコンが表示されているプレイリストは、ダイジェスト再生で作成されたプレイリストです。

プレイリストを作るには：

"録画した動画から選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)

本機で作ったDVDやブルーレイディスクを再生する

本機のバックアップ機能で作成したDVDやブルーレイディスクは、別売の再生機能付きDVDライターCU-VD50(DVDのみ)や一般のDVDやブルーレイディスクプレイヤーを使ってテレビで再生できます。また、DVDはDVDライターと本機をつないで再生することもできます。

"本機とDVDライターをつないで再生する" (☞ p. 142)
"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149)

- 一般のDVDプレイヤーやブルーレイディスクプレイヤーの再生方法については、お使いのプレイヤーの取扱説明書をご覧ください。

再生機器	DVD (AVCHD形式)	ブルーレイディスク
本機と接続したDVDライター	✓	-
本機と接続したBDライター(外付型ブルーレイドライブ)	✓	✓
DVDプレーヤー/DVDレコーダー	✓※	-
ブルーレイプレーヤー/ブルーレイレコーダー	✓※	✓
再生機能付きDVDライター(CU-VD50)	✓	-

※AVCHD対応機器のみ

ご注意：

- AVCHD形式で作成したDVDは、標準画質のDVDプレーヤーなどでは再生できません。ディスクを取り出せなくなることがあります。

ブルーレイプレーヤー、DVDプレーヤーでのダイジェスト再生について

作成したディスク内の動画を、シーンごとに数秒ずつ連続して再生します。

1 作成したディスクをプレーヤーにセットする

2 テレビで"ダイジェスト再生"を選ぶ

- ダイジェストは連続で再生されます。

(本機の画面は表示されません。)

メモ：

- 通常再生・インデックスメニューに戻るとき
  1)ダイジェスト再生中、プレーヤーのリモコンのトップメニューボタンを押す
  2)どれかを選ぶ
- ディスクを付属ソフトEverio MediaBrowser 4で作成した場合、"ダイジェスト再生"メニューは表示されません。
- 本機にDVDライターや外付型ブルーレイドライブを接続して再生する場合は、ダイジェスト再生ができません。

不要な映像を削除する

記録メディアの容量が少なくなってきたら、不要な動画や静止画を削除しましょう。
映像を削除すると、記録メディアの空き容量を増やすことができます。
"表示(再生)しているファイルを削除する" (☞ p. 125)
"選んで削除する" (☞ p. 125)

メモ：

- 一度削除した映像は、元に戻せません。
- プレイリストに含まれている映像を削除したときは、プレイリストが変更されます。
- 保護(プロテクト)されている映像は削除できません。
  プロテクトを解除してから、削除してください。

"映像を保護する" (☞ p. 126)

- 重要なファイルは必ずパソコンにバックアップしてください。

"すべての映像をバックアップする" (☞ p. 160)

表示(再生)しているファイルを削除する

表示(再生)しているファイルを削除します。

ご注意：

- 一度削除した映像は、元に戻せません。

1 🗑 をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

2 "はい"をタッチする

- ⏮/⏭ をタッチすると、前後のファイルが選べます。
- 全てのファイルが削除されると、一覧表示の画面に戻ります。

選んで削除する

削除する映像を選んで、まとめて削除します。

ご注意：

- 一度削除した映像は、元に戻せません。

1 液晶モニターを開く

- 🎥 または 📷 をタッチして、動画または静止画を選んでください。
- 撮影画面の 📷 または 🎥 をタッチすると、モード切り換え画面が表示されます。
  🎥 をタッチすると、動画モード 🎥 に切り換わります。
  📷 をタッチすると、静止画モード 📷 に切り換わります。
  (本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

3 🗑 をタッチする

4 削除したいファイル(映像)をタッチする

- タッチしたファイルに ✓ が表示されます。
  ✓ 表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "全選択"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

5 "決定"をタッチする

6 "実行する"をタッチして、削除する

- 削除が終了したら、"ＯＫ"をタッチしてください。
- 削除を取り消したい場合は、"中止"をタッチしてください。

映像を保護する

大切な動画/静止画を誤って削除してしまうことのないように、大事な映像は保護しておきましょう。
"表示（再生）しているファイルを保護する/保護を解除する" (☞ p. 126)
"選んで保護する/選んで保護を解除する" (☞ p. 126)

ご注意：

- 記録メディアをフォーマットをした場合は、保護している映像も削除されてしまいますのでご注意ください。

表示（再生）しているファイルを保護する/保護を解除する

表示（再生）しているファイルを保護、または保護されているファイルを解除します。

1 "MENU"をタッチする

2 "プロテクト／解除"をタッチする

3 "はい"をタッチする

- ⏮/⏭ をタッチすると、前後のファイルが選べます。
- 設定が終わったら、"ＯＫ"をタッチしてください。

選んで保護する/選んで保護を解除する

映像を選んでまとめて保護、または解除します。

1 液晶モニターを開く

- 🎥 または 📷 をタッチして、動画または静止画を選んでください。
- 撮影画面の 📷 または 🎥 をタッチすると、モード切り換え画面が表示されます。
  🎥 をタッチすると、動画モード 🎥 に切り換わります。
  📷 をタッチすると、静止画モード 📷 に切り換わります。
  （本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。）

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "プロテクト／解除"をタッチする

5 保護したい、または保護を解除したいファイル(映像)をタッチする

- タッチしたファイルに ✓ が表示されます。
  ✓ 表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- 既に保護されているファイルは ⊶ と ✓ が表示されます。
  保護を解除するには、解除したいファイルをタッチし、✓ を消してください。
- "全選択"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

6 "決定"をタッチして、終了する

- 選択したファイルに、保護を意味する ⊶ が表示されます。
  保護を解除したファイルからは、⊶ の表示が消えます。

再生中の動画を静止画にする

撮影した動画のお気に入りの場面を静止画に切り出して保存できます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 動画を選択してタッチする

4 お望みの場面で一時停止 ❚❚ をタッチする

- 一時停止したあとに、操作ボタンのコマ送り ❚▶ とコマ戻し ◀❚ をタッチして、切り出したい場面を微調整できます。

5 SNAPSHOT ボタンを押す

メモ：

- 切り出した静止画のサイズは、1920×1080 になります。
- 切り出した静止画は、動画を再生しているメディアに記録されます。

シームレス撮影で記録された動画を結合する

動画撮影メニューの "シームレス撮影"を設定して撮影した別々のメディアに分かれて記録された動画を 1 つの動画に結合できます。
" シームレス撮影 " (☞ p. 174)

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "シームレス撮影管理"をタッチする

5 "シーン結合"をタッチする

- シームレス撮影された動画があるかどうかを検索します。
  シームレス撮影された動画がないときは、動画の結合はできません。

6 "はい"をタッチする

7 保存したいメディアをタッチする

8 "はい"をタッチする

- 動画の結合が開始されます。
- 動画の結合が終わったら、"ＯＫ"をタッチしてください。

メモ :

- 内蔵メモリーまたは SD カードに十分な空き容量がないと、シームレス結合ができません。シームレス結合をする前に空き容量を確認してください。

もう一度シームレス撮影ができるようにするには

一度シームレス撮影をした後に、ふたたびシームレス撮影をするには、シームレス撮影した動画を結合するか、シームレス撮影の結合情報を削除する必要があります。
シームレス撮影の結合情報を削除するには、手順 5 で "シーン結合情報削除"を選んでください。

動画を必要な部分だけにする(トリミング)

動画の必要な部分だけを切り出してコピーし、新しい動画として保存できます。

- 編集した元の動画は、そのまま残ります。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "トリミング"をタッチする

5 編集したい動画をタッチする

6 切り出し開始位置で ❚❚ をタッチして一時停止し、"A"をタッチする

- "A"をタッチすると、開始位置が決定します。
- 開始位置を決めたら、▶ をタッチして再生を再開してください。

7 切り出し終了位置で ❚❚ をタッチして一時停止し、"B"をタッチする

- "B"をタッチすると、終了位置が決定します。
- 開始位置または終了位置を修正するときは、お好みの場面(位置)で"A"または"B"をタッチしてください。

8 "決定"をタッチする

- "決定"をタッチすると、切り出し範囲が確定します。

9 "はい"をタッチする

- コピーが完了したら、"OK"をタッチしてください。
- コピー完了後、コピーした動画が一覧表示に追加されます。

メモ:

- 分割点が選んだ場面から多少ずれることがあります。

YouTube 用に動画を切り出す

撮影済みの動画から YouTube にアップロードする部分(最大 15 分)をコピーし、YouTube 用の動画として保存します。
YouTube 用の動画切り出しは、最大 15 分以内に制限されます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "アップロード設定"をタッチする

5 編集したい動画をタッチする

6 "トリミングする"をタッチする

- トリミングが必要ない場合は、"トリミングしない"をタッチしてください。

- 選んだ動画が 15 分以上の場合は、トリミングが必要です。

7 切り出し開始位置で ❚❚ をタッチして一時停止し、"A"をタッチする

8 切り出し終了位置で ❚❚ をタッチして一時停止し、"B"をタッチする

- 開始位置または終了位置を修正するときは、お好みの場面(位置)で"A"または"B"をタッチしてください。
- YouTube 用の動画切り出しは、最大 15 分以内に制限されます。

9 "決定"をタッチする

10 "はい"をタッチする

- コピーが完了したら、"ＯＫ"をタッチしてください。
- コピー完了後、コピーした動画が一覧表示に追加されます。
- アップロード設定を終了するには、アップロード設定画面で"中止"をタッチしてください。

メモ：
- 分割点が選んだ場面から多少ずれることがあります。

動画を YouTube にアップロードするには

付属ソフト Everio MediaBrowser 4 を使って YouTube にアップロードできます。ソフトをパソコンにインストールして、本機をパソコンに接続してください。

- ソフトの操作については、同ソフトのヘルプをご覧ください。

"付属ソフト(本機内蔵)をインストールする" (☞ p. 159)

動画をアップロードできないときは:

- YouTube のアカウントが作成されているか確認してください。(YouTube へのアップロードには、YouTube のアカウントが必要です。)
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 のヘルプの「最新の製品情報はこちら」の「Q&A」、「最新情報」、「ダウンロード情報」などを確認してください。

録画した動画から選んでプレイリストを作る

録画した動画から好みのものを選んで作成したリストをプレイリストといいます。
プレイリストを作成しておくと、お気に入りの動画だけを好きな順番に並べて再生できます。
動画ファイルをプレイリストに登録しても、元の動画ファイルはそのまま残ります。

- プレイリストを新規作成するには

"映像を選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)
"撮影日を選んでプレイリストを作る" (☞ p. 133)

- 作成したプレイリストを編集したり、削除するには

"プレイリストを編集する" (☞ p. 134)
"プレイリストを削除する" (☞ p. 135)

メモ:

- 動画ファイルを削除またはムーブすると、プレイリストから同じ動画が取り除かれます。

映像を選んでプレイリストを作る

動画を 1 つずつ並べ、プレイリストを作ります。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "プレイリスト編集"をタッチする

5 "新規作成"をタッチする

6 "シーンから取り込む"をタッチする

7 プレイリストに追加したい動画をタッチする

- 選択した動画に ▶ が表示されます。⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択した動画をもう一度タッチすると、選択した動画を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- <> をタッチする、またはズームレバーを動かすと前/次の動画を表示できます。
- 1920 は動画サイズを表しています。

8 "追加"をタッチし、動画を挿入する

- 手順 7～8 を繰り返し、プレイリストに動画を並べてください。
- プレイリスト(下段)の動画の順番を入れ換えたいときは、手順 7 の操作後、← または → で挿入位置を選び、"追加"をタッチしてください。
- 挿入された動画を選択すると、▶ が表示されます。⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択した動画をもう一度タッチすると、選択した動画を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- プレイリスト(下段)の中の動画を削除したいときは、動画をタッチしたあとに "取消"をタッチしてください。
- 1920 は動画サイズを表しています。

9 プレイリストの編集が終わったあと、"保存"をタッチする

10 "はい"をタッチする

メモ：

- 各画面で × をタッチすると、メニューを閉じます。

撮影日を選んでプレイリストを作る

動画を撮影日ごとにまとめて並べ、プレイリストを作ります。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "プレイリスト編集"をタッチする

5 "新規作成"をタッチする

6 "日付ごとに取り込む"をタッチする

7 プレイリストに追加したい撮影日の動画をタッチする

- 選択した動画に ▶ が表示されます。⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択した動画をもう一度タッチすると、同じ撮影日内の動画を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- <> をタッチする、またはズームレバーを動かすと前/次の動画を表示できます。
- 動画に表示されている数字は、同じ撮影日の動画数です。

8 "追加"をタッチし、動画を挿入する

- 手順 7～8 を繰り返し、プレイリストに動画を並べてください。
- プレイリスト(下段)の動画の順番を入れ換えたいときは、手順 7 の操作後、← または → で挿入位置を選び、"追加"をタッチしてください。
- 挿入された動画を選択すると、▶ が表示されます。⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択した動画をもう一度タッチすると、選択した動画と同じ撮影日内の動画を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- プレイリスト(下段)の中の動画を削除したいときは、動画をタッチしたあとに "取消"をタッチしてください。

9 プレイリストの編集が終わったあと、"保存"をタッチする

10 "はい"をタッチする

メモ：

- 各画面で × をタッチすると、メニューを閉じます。

プレイリストを編集する

作成したプレイリストの内容を変更できます。
ダイジェスト再生から作成したプレイリストの内容は変更できません。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "プレイリスト編集"をタッチする

5 "編集"をタッチする

6 編集したいプレイリストを選択してタッチし、タッチしたあとに、"次へ"をタッチする

7 プレイリストに並べる動画(上段)をタッチする

- 選択した動画に ▶ が表示されます。⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択した動画をもう一度タッチすると、選択した動画を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- </> をタッチする、またはズームレバーを動かすと前/次の動画を表示できます。
- 1920 は動画サイズを表しています。

8 "追加"をタッチし、動画を挿入する

- 手順 7～8 を繰り返し、プレイリストに動画を並べてください。
- プレイリスト(下段)の動画の順番を入れ換えたいときは、手順 7 の操作後、← または → で挿入位置を選び、"追加"をタッチしてください。
- 挿入された動画を選択すると、▶ が表示されます。⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択した動画をもう一度タッチすると、選択した動画を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- プレイリスト(下段)の中の動画を削除したいときは、動画をタッチしたあとに "取消"をタッチしてください。
- 1920 は動画サイズを表しています。

9 プレイリストの編集が終わったあと、"保存"をタッチする

10 "はい"をタッチする

メモ:

- 各画面で × をタッチすると、メニューを閉じます。

プレイリストを削除する

作成したプレイリスト削除します。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。(本体の 🎥/📷 ボタンでも切り換えることができます。)

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "プレイリスト編集"をタッチする

5 "削除"をタッチする

6 削除するプレイリストを選び、タッチしたあとに、"次へ"をタッチする

- "すべて削除"を選ぶと、作成したプレイリストをすべて削除します。

7 "はい"をタッチして削除する

- 削除が終わったら、"ＯＫ"をタッチしてください。
- 削除が完了すると、削除するプレイリスト選択画面に戻ります。

メモ：

- 各画面で × をタッチすると、メニューを閉じます。

DVD ライターでディスクを作る

別売の DVD ライターを使えば、撮影した映像をディスクに保存したり、作成したディスクを再生したりできます。

対応する DVD ライター

品名	説明
DVD ライター ● CU-VD3	● 本機で撮影した映像を、パソコンを使わずに DVD を作成することができます。 http://www3.jvckenwood.com/dvmain/acc/cu-vd3.html
DVD ライター ● CU-VD50	● DVD を作成でき、パソコンと接続してパソコン用の外付 DVD ドライブとしてお使いいただけます。また、テレビと CU-VD50 を接続して、作成した DVD を再生することができます。 http://www3.jvckenwood.com/dvmain/acc/cu-vd50.html

DVD ライターでディスクを作るには

■ DVD ライターを準備する

"DVD ライターを準備する(CU-VD3 の場合)" (☞ p. 136)
"DVD ライターを準備する(CU-VD50 の場合)" (☞ p. 137)

■ ディスクに保存する

"映像をまとめて保存する" (☞ p. 138)
"日付を選んでまとめて保存する" (☞ p. 139)
"プレイリストを選んで保存する" (☞ p. 140)
"映像を選んで保存する" (☞ p. 141)

■ その他操作

"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142)

メモ :

- 本機で作成したディスクは AVCHD 形式で保存されます。
  AVCHD 対応機器(ブルーレイレコーダーなど)で再生してください。なお、DVD-Video 形式でディスクを作成することはできません。
- UXP モードで撮影した映像は DVD ライターで保存できません。
- 多くのファイルをバックアップするときは、バックアップが終了するまでに時間がかかる場合があります。アクセスランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
- 作成したディスクには、日付情報は字幕として保存されます。

DVD ライターを準備する(CU-VD3 の場合)

1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

1 DVD ライターの USB ケーブルを本機につなぐ
2 DVD ライターの AC アダプターをつなぐ

- DVD ライターの電源を入れます。

3 本機に AC アダプターをつなぐ
  - 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
  - USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。
  - DVD ライターの取扱説明書もご覧ください。

4 新しいディスクを入れる

1 取り出しボタンを押して、ディスクトレイを開ける
2 トレイを完全に引き出して、新しいディスクを確実にはめ込む
3 ディスクトレイを「カチッ」と音がするまで押して閉じる

ご注意 :

- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。
  電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

DVD ライターを準備する（CU-VD50 の場合）

1 電源（バッテリーと AC アダプター）を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

1 DVD ライター付属の USB ケーブルでつなぐ
2 DVD ライターの AC アダプターをつなぐ

- DVD ライターの電源を入れます。

3 本機に AC アダプターをつなぐ
  - 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
  - USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。
  - DVD ライターの取扱説明書もご覧ください。

4 新しいディスクを入れる

1 取り出しボタンを押す
2 ディスクトレイを引き出す
3 トレイを完全に引き出して、新しいディスクを確実にはめ込む
4 ディスクトレイを「カチッ」と音がするまで押して閉じる

ご注意：

- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。
  電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

メモ：

- DVD ライター CU-VD50 のボタンのうち、電源ボタンと取り出しボタン以外は、本機との接続中は機能しません。

ディスクを作る

1 DVD ライターを準備する

- DVD ライターに新しいディスクを入れてください。

"DVD ライターを準備する（CU-VD3 の場合）" (☞ p. 136)
"DVD ライターを準備する（CU-VD50 の場合）" (☞ p. 137)

2 以下の保存方法を選んで実行する

"映像をまとめて保存する" (☞ p. 138)
"日付を選んでまとめて保存する" (☞ p. 139)
"プレイリストを選んで保存する" (☞ p. 140)
"映像を選んで保存する" (☞ p. 141)

映像をまとめて保存する

本機に記録した動画、または静止画をまとめて保存します。
一度も保存していない動画、または静止画だけをまとめて保存することもできます。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "まとめて作成"(動画)または "まとめて保存"(静止画)をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 保存するメディアをタッチする

4 作成方法をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- **"すべてのシーン"(動画)/ "すべての画像"(静止画):**
本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
- **"保存していないシーン"(動画)/ "保存していない画像"(静止画):**
一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

5 "作成する"をタッチする

- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
ディスクを用意してください。

6 "オート"または "日付単位"をタッチする(モードのみ)

- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

7 "作成する"をタッチする

- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を 終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

8 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

9 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。
DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

メモ：

- 作成したディスクを確認するときは、"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142) をご覧ください。

"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142)

日付を選んでまとめて保存する

撮影した日付ごとに動画、または静止画をまとめて保存します。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "選んで作成"(動画)または "選んで保存"(静止画)をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 保存するメディアをタッチする

4 "日付ごとに作成"(動画)または "日付ごとに保存"(静止画)をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

5 保存したい撮影日をタッチする

- 複数の撮影日を選んで保存することはできません。
  複数の撮影日を保存したいときは、プレイリストを作成してから保存することをおすすめします。

"録画した動画から選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)
"プレイリストを選んで保存する" (☞ p. 140)

6 "作成する"をタッチする

- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
  ディスクを用意してください。
- "確認"をタッチすると、内容の確認ができます。

7 "オート"または "日付単位"をタッチする(モードのみ)

- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

8 "作成する"をタッチする

- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を 終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

9 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

10 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。
  DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

メモ：

- 作成したディスクを確認するときは、"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142) をご覧ください。

"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142)

プレイリストを選んで保存する

作成したプレイリストをお好みの順番に並べて保存します。

1 動画を選ぶ

2 "選んで作成"をタッチする

3 保存するメディアをタッチする

4 "プレイリストごとに作成"をタッチする

5 ディスクに保存したいプレイリストをタッチする

- 選択したプレイリスト(上段)に ▶ が表示されます。 ⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択したプレイリストをもう一度タッチすると、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- </> をタッチする、またはズームレバーを動かすと前/次のプレイリストを表示できます。

6 "追加"をタッチし、プレイリストを挿入する

- 手順 5〜6 を繰り返し、プレイリストを並べます。
- プレイリスト(下段)の順番を入れ換えたいときは、手順 5 の操作後、← または → で挿入位置を選び、"追加"をタッチしてください。
- 挿入されたプレイリストを選択すると、▶ が表示されます。 ⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択したプレイリストをもう一度タッチすると、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- プレイリスト(下段)の中の動画を削除したいときは、動画をタッチしたあとに "取消"をタッチしてください。

7 編集が終わったあと、"保存"をタッチする

8 "作成する"をタッチする

- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。ディスクを用意してください。
- "確認"をタッチすると、内容の確認ができます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。

9 "ＯＫ"をタッチする

10 "作成する"をタッチする

- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を 終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

11 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

12 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。

DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

メモ：

- 作成したディスクのトップメニューには、プレイリストが並びます。
- 作成したディスクを確認するときは、"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142) をご覧ください。

"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142)

- プレイリストを作成するには

"録画した動画から選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)

映像を選んで保存する

保存したい動画、または静止画を選んで保存します。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "選んで作成"（動画）または "選んで保存"（静止画）をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 保存するメディアをタッチする

4 "シーンから選ぶ"（動画）または "画像から選ぶ"（静止画）をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

5 保存したい動画、または静止画をタッチする

- 選ぶと、チェックマークが表示されます。
  チェックマークを消すときは、もう一度タッチします。
- "確認"をタッチすると、映像を確認できます。
  確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

6 選び終わったら、"保存"をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

7 "作成する"をタッチする

- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
  ディスクを用意してください。

8 "オート"または "日付単位"をタッチする(🎥 モードのみ)

- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

9 "作成する"をタッチする

- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を 終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

10 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

11 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意 :

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。
  DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

メモ :

- 作成したディスクを確認するときは、"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142) をご覧ください。

"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142)

本機と DVD ライターをつないで再生する

本機で作った DVD を見ることができます。

1 本機に DVD ライターとテレビを接続する
(テレビを接続しなくても本機の液晶モニターで再生できます。)

"DVD ライターを準備する(CU-VD3 の場合)" (☞ p. 136)
"DVD ライターを準備する(CU-VD50 の場合)" (☞ p. 137)
"テレビにつないで見る" (☞ p. 122)

- DVD ライターに見たいディスクを入れてください。

2 "バックアップ"メニューの "再生"をタッチする

- ディスクの動画が一覧表示(サムネイル表示)されます。

3 ファイル(映像)をタッチして、再生を開始する

- "⮌"をタッチすると、"バックアップ"メニューに戻ります。
- 動画再生の操作については、「"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116) 」をご覧ください。

"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)

- 再生を終了するときは、再生を停止したあとに、本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ってください。そのあとで、USB ケーブルをはずしてください。

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを作る

※外付型ブルーレイドライブの当社製品は、"BD ライター"になります。
別売の BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を使えば、撮影した映像をディスクに保存したり、作成したディスクを再生したりできます。

対応する BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)

■ 当社製(BD ライター)
・CU-BD50
■ I･O DATA(アイ･オー･データ機器)製
・BRD-U8S
・BRD-U8DM
(2011 年 11 月現在)

メモ :
BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)の最新情報については、下記のホームページをご覧ください。
- I･O DATA 社:
http://www.iodata.jp/promo/digital/everio/taioubd.htm
- 当社:
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクを作るには

■ BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する

"外付型ブルーレイドライブを準備する" (☞ p. 143)

■ ディスクに保存する

"映像をまとめて保存する" (☞ p. 144)
"日付を選んでまとめて保存する" (☞ p. 145)
"プレイリストを選んで保存する" (☞ p. 146)
"映像を選んで保存する" (☞ p. 148)
保存したい動画、または静止画を選んで保存します。

■ その他操作

"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149)

メモ :
- ディスクに記録できる時間は、撮影のしかたによって変化します。
- 多くのファイルをバックアップするときは、バックアップが終了するまでに時間がかかる場合があります。アクセスランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
- 作成したディスクには、日付情報は字幕として保存されます。

外付型ブルーレイドライブを準備する

1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

1 お使いの BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)に合った USB ケーブルで本機とつなぐ
- 本機に付属の USB ケーブルは使用できません。

2 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)の電源をつなぐ
3 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)の電源を入れる
4 本機に AC アダプターをつなぐ
- 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
- USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。
- BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)の取扱説明書もご覧ください。

4 新しいディスクを入れる

1 取り出しボタンを押して、ディスクトレイを開ける
2 新しいディスクを確実にはめ込む
3 取り出しボタンを押して、ディスクトレイを閉じる

メモ :
I･O DATA 製の外付型ブルーレイドライブを使用するには、下記の USB ケーブルをお買い求めください。本機に付属の USB ケーブルは使用できません。
- I･O DATA 製:USB-MAB/100 ミニ A(オス)ー B(オス)

また、外付型ブルーレイドライブに付属の USB ケーブルを使用するときは、下記の変換 USB ケーブルをお買い求めください。
- サービス扱い※:QAM0852-001　ミニ A(オス)ー A(メス)
※最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

ご注意 :
- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。
電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。
- 本機に付属の AC アダプターを、BD ライターに接続しないでください。

- BD ライターに付属の AC アダプターを、本機に接続しないでください。

ディスクを作る

ディスクを作成する

1 BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)を準備する

- BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)に新しいディスクを入れてください。

"外付型ブルーレイドライブを準備する" (☞ p. 143)

2 以下の保存方法を選んで実行する

"映像をまとめて保存する" (☞ p. 144)
"日付を選んでまとめて保存する" (☞ p. 145)
"プレイリストを選んで保存する" (☞ p. 146)
"映像を選んで保存する" (☞ p. 148)

映像をまとめて保存する

本機に記録した動画、または静止画をまとめて保存します。
一度も保存していない動画、または静止画だけをまとめて保存することもできます。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "まとめて作成"(動画)または "まとめて保存"(静止画)をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 "ＢＤ"または "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"をタッチする

- タッチした項目にメディアを切り換えます。ディスクに合わせて項目を選んでください。
- "ＢＤ"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。
- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選ぶと、ハイビジョン画質のまま DVD に保存できます。

4 保存するメディアをタッチする

5 作成方法をタッチする

- **"すべてのシーン"(動画)/ "すべての画像"(静止画):**
本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
- **"保存していないシーン"(動画)/ "保存していない画像"(静止画):**
一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

6 "作成する"をタッチする

- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
ディスクを用意してください。

7 "オート"または "日付単位"をタッチする(🎥 モードのみ)

- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

8 "作成する"をタッチする

- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を 終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

9 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

10 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意 :

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。
BD-R/BD-RE は追記できますが、DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。
- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選んで作成した DVD は、AVCHD 対応機器でのみ再生できます。

メモ :

- 作成したディスクを確認するときは、"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149) をご覧ください。

"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149)

日付を選んでまとめて保存する

撮影した日付ごとに動画、または静止画をまとめて保存します。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "選んで作成"(動画)または "選んで保存"(静止画)をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- 🎥 をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 "ＢＤ"または "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"をタッチする

- タッチした項目にメディアを切り換えます。ディスクに合わせて項目を選んでください。
- "ＢＤ"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。
- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選ぶと、ハイビジョン画質のまま DVD に保存できます。

4 保存するメディアをタッチする

5 "日付ごとに作成"(動画)または "日付ごとに保存"(静止画)をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

6 保存したい撮影日をタッチする

メモ :

- 複数の撮影日を選んで保存することはできません。
複数の撮影日を保存したいときは、プレイリストを作成してから保存することをおすすめします。

"録画した動画から選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)
"プレイリストを選んで保存する" (☞ p. 146)

7 "作成する"をタッチする

- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
  ディスクを用意してください。

8 "オート"または "日付単位"をタッチする(🎥 モードのみ)

- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

9 "作成する"をタッチする

- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を 終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

10 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

11 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。
  BD-R/BD-RE は追記できますが、DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。
- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選んで作成した DVD は、AVCHD 対応機器でのみ再生できます。

メモ：

- 作成したディスクを確認するときは、"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149) をご覧ください。

"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149)

プレイリストを選んで保存する

作成したプレイリストをお好みの順番に並べて保存します。

1 動画を選ぶ

2 "選んで作成"をタッチする

3 "ＢＤ"または "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"をタッチする

- タッチした項目にメディアを切り換えます。ディスクに合わせて項目を選んでください。
- "ＢＤ"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。
- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選ぶと、ハイビジョン画質のまま DVD に保存できます。

4 保存するメディアをタッチする

5 "プレイリストごとに作成"をタッチする

6 ディスクに保存したいプレイリストをタッチする

- 選択したプレイリスト(上段)に ▶ が表示されます。 ⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択したプレイリストをもう一度タッチすると、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- ⟨/⟩ をタッチする、またはズームレバーを動かすと前/次のプレイリストを表示できます。

7 "追加"をタッチし、プレイリストを挿入する

- 手順 6〜7 を繰り返し、プレイリストを並べます。
- プレイリスト(下段)の順番を入れ換えたいときは、手順 6 の操作後、← または → で挿入位置を選び、"追加"をタッチしてください。
- 挿入されたプレイリストを選択すると、▶ が表示されます。 ⮌ をタッチすると選択を解除します。
- 選択したプレイリストをもう一度タッチすると、プレイリストの内容を確認できます。確認終了後は ⮌ をタッチしてください。
- プレイリスト(下段)の中の動画を削除したいときは、動画をタッチしたあとに "取消"をタッチしてください。

8 編集が終わったあと、"保存"をタッチする

9 "作成する"をタッチする

- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
  ディスクを用意してください。
- "確認"をタッチすると、内容の確認ができます。

10 "ＯＫ"をタッチする

11 "作成する"をタッチする

- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を 終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

12 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

13 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。
  BD-R/BD-RE は追記できますが、DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。
- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選んで作成した DVD は、AVCHD 対応機器でのみ再生できます。

メモ：

- 作成したディスクのトップメニューには、プレイリストが並びます。
- 作成したディスクを確認するときは、"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149) をご覧ください。

"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149)

- プレイリストを作成するには

"録画した動画から選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)

映像を選んで保存する

保存したい動画、または静止画を選んで保存します。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "選んで作成"(動画)または "選んで保存"(静止画)をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。
- をタッチすると、動画と静止画を切り換えることができます。

3 "ＢＤ"または "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"をタッチする

- タッチした項目にメディアを切り換えます。ディスクに合わせて項目を選んでください。
- "ＢＤ"を選ぶと、ハイビジョン画質のままブルーレイディスクに保存できます。
- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選ぶと、ハイビジョン画質のまま DVD に保存できます。

4 保存するメディアをタッチする

5 "シーンから選ぶ"(動画)または "画像から選ぶ"(静止画)をタッチする

- 画面は動画の場合ですが、静止画の場合も同様の操作です。

6 保存したい動画、または静止画をタッチする

- 選ぶと、チェックマークが表示されます。
  チェックマークを消すときは、もう一度タッチします。
- "確認"をタッチすると、映像を確認できます。
  確認終了後は をタッチしてください。

7 選び終わったら、"保存"をタッチする

8 "作成する"をタッチする

- 作成に必要なディスクの枚数が表示されます。
  ディスクを用意してください。

9 "オート"または "日付単位"をタッチする(モードのみ)

- "オート"を選ぶと、撮影日時が近い動画をまとめた見出しにします。
- "日付単位"を選ぶと、撮影日を見出しにします。

10 "作成する"をタッチする

- 「新しいディスクに入れ替えてください「中止」を押すと作成を 終了します」と表示されたときは、新しいディスクに入れ換えてください。

11 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

12 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- DVD のファイナライズは自動的に行われます。
  BD-R/BD-RE は追記できますが、DVD-R/DVD-RW には追記ができなくなります。

- "ＤＶＤ(ＡＶＣＨＤ)"を選んで作成した DVD は、AVCHD 対応機器でのみ再生できます。

メモ：

- 作成したディスクを確認するときは、"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149) をご覧ください。

"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149)

外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する

本機で作ったブルーレイディスクや DVD を見ることができます。

1 本機に BD ライターとテレビを接続する

（テレビを接続しなくても本機の液晶モニターで再生できます。）

"外付型ブルーレイドライブを準備する" (☞ p. 143)
"テレビにつないで見る" (☞ p. 122)

- BD ライターに見たいディスクを入れてください。

2 "バックアップ"メニューの "再生"をタッチする

- ディスクの動画が一覧表示（サムネイル表示）されます。

3 ファイル（映像）をタッチして、再生を開始する

- 動画再生の操作については、「"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116) 」をご覧ください。

"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)

- 再生を終了するときは、再生を停止したあとに、本機の電源ボタン（⏻）を 2 秒以上押して、電源を切ってください。そのあとで、USB ケーブルをはずしてください。

ブルーレイレコーダーと接続してディスクを作る

ブルーレイレコーダーと USB ケーブルで接続すると、ブルーレイレコーダーでディスクを作成できます。

メモ：

- 下記より最新のファームウエアにアップデート（更新）してお使いください。

http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/

- 推奨および動作確認済みブルーレイレコーダ以外は、予期せぬ不具合が発生する場合がありますのでお確かめの上接続願います。
  下記のホームページをご覧ください。

http://www3.jvckenwood.com/support/qa/cam.html

1 電源（バッテリーと AC アダプター）を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 ブルーレイレコーダーに接続する

1 付属の USB ケーブルでつなぐ
2 本機に AC アダプターをつなぐ

- 付属の AC アダプターを使用してください。
- 本機の電源が入り、"接続機器を選択"画面が表示されます。

4 "パソコン以外と接続"をタッチする

5 設定したいメディアをタッチする

- 画面が切り換わったら、ブルーレイレコーダー側で操作してください。

6 ブルーレイレコーダー側でダビングする

- ブルーレイレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- ダビングが終了したら、USB ケーブルを抜いてください。USB ケーブルを抜くまで本機は操作できません。

メモ：

- 下記のホームページもご覧ください。

http://www3.jvckenwood.com/dvmain/

DVD レコーダーにつないでディスクにダビングする

DVD レコーダーに接続して、動画を標準画質でダビングできます。

- テレビや DVD レコーダーの取扱説明書もご覧ください。

1 電源（バッテリーと AC アダプター）を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 DVD レコーダーに接続する

1 付属のＡＶケーブルでつなぐ
2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。
- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

4 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

5 テレビ･DVD レコーダーの録画の準備をする

- 対応する外部入力に切り換えます。
- DVD レコーダーにディスク（DVD-R など）を入れます。

6 本機の再生の準備をする

- "共通"メニューの "ビデオ出力"を接続するテレビの画面比（"４：３"または "１６：９"）に合わせます。

" ビデオ出力 " (☞ p. 195)

7 録画を開始する

- 本機で動画を再生し、DVD レコーダーの録画ボタンを押してください。

"動画を再生する" (☞ p. 116)

- 再生が終わったら、DVD レコーダーの録画を停止してください。

メモ：

- ダビングしたい動画がたくさんあるときは、事前にプレイリストを作成しておき、プレイリストを再生してお気に入りの動画を一度にダビングすることができます。

"映像を選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)
"プレイリストを再生する" (☞ p. 124)

- 記録日時をダビングしたいときは、動画再生メニューの "日時表示"を "入"にしてください。また、共通メニューの "テレビ表示"を "入"にしてください。

ビデオデッキにつないで VHS テープにダビングする

ビデオデッキに接続して、動画を標準画質でダビングできます。

- テレビやビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。

1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 ビデオ機器に接続する

1 付属のＡＶケーブルでつなぐ
2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。
- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。
- 静止画モード 📷 になっているときは、撮影画面の 📷 をタッチして、モード切り換え画面を表示してください。
  動画モード 🎥 をタッチすると、撮影モードが切り換わります。

4 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

5 テレビ･ビデオ機器の録画の準備をする

- 対応する外部入力に切り換えます。
- ビデオデッキにビデオテープを入れます。

6 本機の再生の準備をする

- "共通"メニューの"ビデオ出力"を接続するテレビの画面比("４：３"または"１６：９")に合わせます。

" ビデオ出力 " (☞ p. 195)

7 録画を開始する

- 本機で動画を再生し、ビデオ機器の録画ボタンを押してください。

"動画を再生する" (☞ p. 116)

- 再生が終わったら、ビデオ機器の録画を停止してください。

メモ：

- ダビングしたい動画がたくさんあるときは、事前にプレイリストを作成しておき、プレイリストを再生してお気に入りの動画を一度にダビングすることができます。

"映像を選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)
"プレイリストを再生する" (☞ p. 124)

- 記録日時をダビングしたいときは、動画再生メニューの "日時表示"を "入"にしてください。また、共通メニューの "テレビ表示"を "入"にしてください。

外付型ハードディスクに保存する

市販の外付型ハードディスク(以下、外付型 HDD)に動画や静止画を保存したり、本機で再生したりできます。

- 外付型 HDD の取扱説明書もご覧ください。

対応する外付型 HDD

I･O DATA(アイ･オー･データ機器)社の HDJ-U シリーズ、HDCA-U/UT シリーズなどをお使いください。(2011 年 11 月現在)

メモ：

お買い求めになる前に、I･O DATA 社のホームページで対応する機器をご確認ください。

- I･O DATA 社：

http://www.iodata.jp/promo/digital/everio/taiou.htm

- 外付型 HDD は、2 TB まで使用できます。

外付型 HDD で保存や再生するには

"外付型ハードディスクを準備する" (☞ p. 152)
"映像をまとめて保存する" (☞ p. 152)
"外付型ハードディスク内の映像を再生する" (☞ p. 153)
"外付型ハードディスク内のフォルダを削除する" (☞ p. 154)

外付型 HDD から取り込むには

"外付型ハードディスクから取り込む" (☞ p. 155)

メモ：

- 本機ではじめて使う外付型 HDD をつなぐときは、フォーマットしてください。(データはすべて消えます。)

"外付型ハードディスクをフォーマットする" (☞ p. 154)

- パソコンで本機から外付型 HDD に保存したデータを操作するときは、付属ソフト Everio MediaBrowser 4 のヘルプをご覧ください。
- 2TB を超える HDD は使用できません。
- 動画の保存には時間がかかります。(例：画質 XP の場合、1 時間の動画の保存に約 20 分かかります。)
- 多くのファイルをバックアップするときは、バックアップが終了するまでに時間がかかる場合があります。アクセスランプ点滅中は正しく動作していますので、しばらくお待ちください。
- 再生中に、映像や音声が途切れることがあります。

ご注意：

- 本機と外付型 HDD の間に、USB ハブを接続しないでください。
- DVD ライターや外付型ブルーレイドライブを使うとき、または別の外付型 HDD を使うときは、接続中の外付型 HDD を本機から取りはずします。
- ファイルの保存中と再生中は、本機や外付型 HDD の電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- パソコンでフォーマットしないでください。パソコンでフォーマットした場合は、本機で改めてフォーマットします。(外付型 HDD のファイルはすべて削除されます。)
- 外付型 HDD のファイルやフォルダは、パソコンで削除･移動･名前の変更をしないでください。
  本機で再生できなくなります。
- 外付型 HDD のファイルをパソコンで編集するときは、あらかじめパソコンにコピーしてください。外付型 HDD のファイルを直接編集すると、本機で再生できなくなります。

外付型ハードディスクを準備する

メモ：

- 外付型 HDD を接続するには、下記の USB ケーブルをお買い求めください。
  本機に付属する USB ケーブルは使用できません。
  I·O DATA 製：USB-MAB/100 ミニ A（オス）ー B（オス）
- また、外付型 HDD に付属の USB ケーブルを使用するときは、下記の変換 USB ケーブルをお買い求めください。
  サービス扱い※：QAM0852-001　ミニ A（オス）ー A（メス）
  ※最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

1 電源（バッテリーと AC アダプター）を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

※最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

1 外付型 HDD と USB ケーブルでつなぐ

2 外付型 HDD の AC アダプターをつなぐ

- 外付型 HDD の電源を入れます。

3 本機に AC アダプターをつなぐ

- 本機の電源が入り、"バックアップ"メニューが表示されます。
- USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップ"メニューが表示されます。
- 外付型 HDD の取扱説明書もご覧ください。

ご注意：

- 機器を接続するときは、必ず電源を切ってください。
  電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。
- 本機と外付型 HDD の間に、USB ハブを接続しないでください。

映像をまとめて保存する

本機に記録した動画、または静止画をまとめて保存します。
一度も保存していない動画、または静止画だけをまとめて保存することもできます。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "バックアップする"をタッチする

3 保存するメディアをタッチする

4 作成方法をタッチする

- **"すべてのシーン"（動画）/ "すべての画像"（静止画）：**
  本機内にあるすべての動画、または静止画を保存します。
- **"保存していないシーン"（動画）/ "保存していない画像"（静止画）：**
  一度も保存していない動画、または静止画をまとめて保存します。

5 HDD の空き容量を確認してから、"はい"をタッチする

- "はい"をタッチすると、バックアップを開始します。

6 "作成しました"が表示されたら、"ＯＫ"をタッチする

7 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

ご注意：

- 保存が終わるまで、電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
- 再生時に一覧表示されないファイルは、保存できません。また、特殊ファイルも保存できません。
- 動画の保存には時間がかかります。(例：画質 XP の場合、1 時間の動画の保存に約 20 分かかります。)

外付型ハードディスク内の映像を再生する

外付型 HDD に保存した動画や静止画は本機で再生できます。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "再生"をタッチする

3 見たいフォルダをタッチする

- "⮌"をタッチすると、"バックアップ"メニューに戻ります。

4 見たい映像をタッチする

- "⮌"をタッチすると、フォルダ一覧表示に戻ります。
- 動画再生の操作については、「"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)」をご覧ください。

"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)

- 再生を終了するときは、再生を停止したあとに、本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ってください。そのあとで、USB ケーブルをはずしてください。

メモ：

- 再生中に、映像や音声が途切れることがあります。

外付型ハードディスク内のフォルダを削除する

外付型 HDD に保存したファイルを削除します。

ご注意 :

- 一度削除した映像は、元に戻せません。
- 重要なファイルは必ずパソコンにバックアップしてください。

"すべての映像をバックアップする" (☞ p. 160)

1 動画または静止画を選ぶ

2 "削除"をタッチする

3 削除するフォルダをタッチする

4 "はい"をタッチする

- 削除が終わったら、"ＯＫ"をタッチしてください。

外付型ハードディスクをフォーマットする

外付型 HDD のすべてのファイルを消去します。

ご注意 :

- フォーマットすると、外付型 HDD 内のデータはすべて消えます。
  フォーマットする前に、外付型 HDD 内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。

1 動画または静止画を選ぶ

2 "フォーマット"をタッチする

3 "はい"をタッチする

- フォーマットが終わったら、"ＯＫ"をタッチしてください。

外付型ハードディスクから取り込む

外付型ハードディスクにバックアップした動画を、本機の内蔵メモリーやSD カードにコピー(保存)できます。

1 動画を選ぶ

2 "バックアップ"の "接続機器から取り込む"をタッチする

3 "USB HDD→ 内蔵メモリー"または "USB HDD→SD"をタッチする

- タッチしたメディアに取り込みます。

4 取り込むフォルダをタッチする

5 取り込むファイル(映像)をタッチする

- タッチしたファイルに ✓ が表示されます。
  ✓ 表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "全選択"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

6 "決定"をタッチする

- どのファイルも選択されていないと、"決定"を選択できません。

7 "はい"をタッチする

- "はい"をタッチすると、取り込みを開始します。
- 取り込みを中止したいときは、"中止する"をタッチして、中止画面で "はい"をタッチしてください。

8 取り込みが終わったら、"ＯＫ"をタッチする

9 本機の電源ボタン(⏻)を 2 秒以上押して、電源を切ったあとに、USB ケーブルを抜く

メモ :

- 他の機器から外付型ハードディスクにバックアップしたファイルは、本機にコピー(保存)できません。

映像ファイルを SD カードにコピーする

動画や静止画は、内蔵メモリーから SD カードにコピーすることができます。
お店でプリント(現像)するときは、静止画を SD カードにコピーしておくと便利です。

ご注意：

- コピーする前に、十分な空き容量があることを確認してください。
- ＳＤカードの動画や静止画は、内蔵メモリーへコピーすることはできません。

1 液晶モニターを開く

2 または をタッチして、動画または静止画を選ぶ

3 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

- タッチするたびに、撮影画面と再生画面に切り換わります。

4 "MENU"をタッチする

5 "コピー"をタッチする

6 コピーしたいファイル(映像)をタッチする

- タッチしたファイルに ✓ が表示されます。
  ✓ 表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "全選択"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

7 "決定"をタッチする

- どのファイルも選択されていないと、"決定"を選択できません。

8 "はい"をタッチする

- コピーが始まります。
- コピーが完了したら、"ＯＫ"をタッチしてください。

映像ファイルを SD カードに移動する

動画や静止画は、内蔵メモリーから SD カードに移動できます。
移動した映像は、内蔵メモリーから削除されます。
お店でプリント(現像)するときは、静止画を SD カードに移動すると便利です。

ご注意：

- 移動する前に、十分な空き容量があることを確認してください。
- ＳＤカードの動画や静止画は、内蔵メモリーへ移動することはできません。

1 液晶モニターを開く

2 または をタッチして、動画または静止画を選ぶ

3 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

- タッチするたびに、撮影画面と再生画面に切り換わります。

4 "MENU"をタッチする

5 "ムーブ"をタッチする

6 移動したいファイル(映像)をタッチする

- タッチしたファイルに ✓ が表示されます。
  ✓ 表示を消すには、ファイルを再度タッチしてください。
- "全選択"をタッチすると、すべてのファイルを選択します。
- "全解除"をタッチすると、すべてのファイルの選択を取り消します。

7 "決定"をタッチする

- どのファイルも選択されていないと、"決定"を選択できません。

8 "はい"をタッチする

- 映像の移動が始まります。
- 移動が完了したら、"ＯＫ"をタッチしてください。

Windows パソコンに保存する

付属ソフトを使って、パソコンにファイルをコピーできます。
また、パソコンの BD/DVD ドライブを使ってディスクを作ることもできます。
付属ソフトをインストールしていない場合、外部ストレージとして接続されます。

メモ：

- ディスクに記録するには、お使いのパソコンに記録型 DVD ドライブ、または記録型ブルーレイドライブが必要です。
- 付属ソフトでは、静止画をディスクに記録できません。
- 付属ソフトで DVD-Video を作成するときは、追加のソフトをインストールする 必要があります。
  詳しくは、ピクセラ社のホームページをご覧ください。

http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

- 付属ソフト以外での映像のバックアップについては、サポート外です。

付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは

下記のお問い合わせ先へご相談ください。

- ピクセラユーザーサポートセンター

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ：0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ：0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX：06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

- 操作については、Everio MediaBrowser 4 の "ヘルプ"メニューの "MediaBrowser ヘルプ"をご覧ください。

パソコンの性能（目安）を確かめる

スタートメニューの「コンピュータ」（Windows Vista）または「コンピューター」（Windows 7）、「マイコンピュータ」（Windows XP）を右クリックし、「プロパティ」を選んで次の項目を確認します。

Windows Vista/Windows 7 をお使いの場合

- WEB ユーザーガイドの動画の操作説明をご覧ください。

Windows XP をお使いの場合

- WEB ユーザーガイドの動画の操作説明をご覧ください。

	Windows Vista/Windows 7	Windows XP
OS	Windows Vista 32 ビット/64 ビット Home Basic または Home Premium （共にプリインストール版のみ）Service Pack 2 Windows 7 32 ビット/64 ビット Home Premium （共にプリインストール版のみ）Service Pack 1	Windows XP Home Edition または Professional （共にプリインストール版のみ）Service Pack 3
CPU	Intel Core Duo、CPU 1.66 GHz 以上 （Intel Core 2 Duo、CPU 2.13 GHz 以上推奨）	Intel Core Duo、CPU 1.66 GHz 以上 （Intel Core 2 Duo、CPU 2.13 GHz 以上推奨）
RAM	2 GB 以上	1 GB 以上
動画編集	Intel Core i7 CPU 2.53 GHz 以上推奨	Intel Core i7 CPU 2.53 GHz 以上推奨

■ そのほかの条件

ディスプレイ：1024×768 ピクセル以上（1280×1024 ピクセル以上を推奨）
グラフィック：Intel G965 以上を推奨

メモ：

- 上記の条件を満たしていないパソコンでは、付属ソフトの使用について動作を保証することができません。
- 詳しくは、パソコンの製造元にお問い合わせください。

付属ソフト(本機内蔵)をインストールする

付属のソフトを使って、撮影した映像をカレンダー型式で表示したり、簡単な編集をすることができます。

準備

本機とパソコンを USB ケーブルで接続してください。

1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

1 付属の USB ケーブルでつなぐ
2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。

3 "接続機器を選択"メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする

5 "パソコンで見る"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。
- パソコンに "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されます。画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

メモ :

- "Everio ソフトウェア セットアップ"が表示されないときは、「マイコンピュータ」または「コンピューター」のなかの "JVCCAM_APP"内の "install(または Install.exe)"をダブルクリックしてください。
- 「自動再生」の画面が表示されたときは、"フォルダを開いてファイルを表示する"を選び、"ＯＫ"をクリックしてください。その後にフォルダ内の "install(または Install.exe)"をクリックしてください。

インストール手順

■ Windows Vista/Windows 7 をお使いの場合

- WEB ユーザーガイドの動画の操作説明をご覧ください。

■ Windows XP をお使いの場合

- WEB ユーザーガイドの動画の操作説明をご覧ください。

すべての映像をバックアップする

バックアップする前に、パソコンのハードディスク(HDD)に十分な空き容量があることを確認してください。
空き容量が不足していると、バックアップを開始しません。

1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

1 付属の USB ケーブルでつなぐ
2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。

3 "接続機器を選択"メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする

5 "バックアップする"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。
- パソコンで付属ソフト Everio MediaBrowser 4 が立ち上がります。
  以降の手順は、コンピューターで操作してください。

6 画像ファイルの保存元を選ぶ

7 バックアップを開始する

- バックアップが始まります。

8 バックアップが終わったら、"OK"をクリックする

メモ：

- バックアップ前には、動画や静止画を保存してある SD カードをカメラに装着してください。
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ：0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ：0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX：06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

- バックアップする前に、不要な動画を削除しておきましょう。
  撮影した動画が多いと、バックアップに時間がかかります。

"不要な映像を削除する" (☞ p. 125)

本機をパソコンから取りはずす

1 "ハードウェアの安全な取り外し"をクリックする

2 "USB 大容量記憶装置～"をクリックする

3 （Windows Vista の場合）"OK"をクリックする

4 USB ケーブルをパソコンから取りはずし、本機の画面を閉じる

ファイルを整理する

ファイルをバックアップしたら、「家族旅行」、「運動会」などの名前を付けて整理しましょう。
ディスクをつくるときだけでなく、鑑賞するときにも役立ちます。

1 Everio MediaBrowser 4 のアイコンをダブルクリックする

- 付属ソフトが起動します。

2 整理するファイルのある月を表示する

3 ユーザーリストを作成する

- ライブラリのユーザーリストに、新しいユーザーリストが追加されます。

4 撮影日をクリックする

- その日に撮影したファイルのサムネイルが表示されます。

5 作成したユーザーリストにファイルを登録する

動画と静止画を区別するとき：

- 画面右上の「絞り込み」メニューを使ってファイルを絞り込むことができます。
- サムネイルの右上隅に表示されている動画/静止画アイコンを確認します。

メモ：

- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ：0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ：0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX：06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

動画をディスクに記録する

ユーザーリストを使って整理した動画をまとめてディスクに保存します。

1 新しいディスクをパソコンの記録型 DVD ドライブに入れる

2 保存したいユーザーリストを選ぶ

3 ディスクの種類を選ぶ

4 ディスクに保存したいファイルを順番に選ぶ

- "設定"をクリックしてディスクの種類を選んでください。
- "すべて選択"をクリックすると、表示されているファイルがすべて選択されます。
- 選び終わったら、"次へ"をクリックしてください。

5 ディスクのトップメニュー・タイトルを設定する

- "設定"をクリックして背景を選んでください。
- 設定が終わったら、"開始"をクリックしてください。

6 ディスク作成が終わったら、"OK"をクリックする

メモ：

- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 では、以下の種類のディスクを使用することができます。
  DVD-R
  DVD-R DL
  DVD-RW
  DVD+R
  DVD+R DL
  DVD+RW
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 では、以下の種類のフォーマットに対応しています。
  AVCHD
  DVD-Video※

※付属ソフトで DVD-Video を作成するときは、追加のソフトをインストールする 必要があります。
詳しくは、ピクセラ社のホームページをご覧ください。
http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

- AVCHD ディスクを再生するときは、Everio MediaBrowser 4 Player を使います。詳しくは、Everio MediaBrowser 4 のヘルプをご覧ください。
- 画質 UXP で撮影した動画から AVCHD ディスクをつくるときは、画質が XP 相当に変更されます。このため、通常よりもディスク作成に時間がかかることがあります。
- Everio MediaBrowser 4 のヘルプを見るには、Everio MediaBrowser 4 のメニューバーから「ヘルプ」を選ぶか、F1 ボタンを押してヘルプを表示します。
- 付属ソフト Everio MediaBrowser 4 の操作などで困ったときは、「ピクセラユーザーサポートセンター」へご相談ください。

電話番号	・固定電話でご利用の場合：フリーダイヤル ：0120-727-231 ・携帯電話でご利用の場合：ナビダイヤル ：0570-064-246 ・フリーダイヤルやナビダイヤルをご利用できない場合 FAX：06-6633-2992
ホームページ	http://www.pixela.co.jp/oem/jvc/mediabrowser/j/

付属のソフトを使わずに映像を保存する

次の方法でファイルをパソコンにコピーしてください。

1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

1 付属の USB ケーブルでつなぐ
2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。

3 "接続機器を選択"メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする

5 "パソコンで見る"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。
- Everio MediaBrowser 4 が起動した場合は終了させてください。
- 画面が切り換わったら、パソコン側で操作してください。

6 "スタート"メニューから "コンピュータ"(Windows Vista)/ "マイコンピュータ"(Windows XP)/ "コンピュータ"(Windows 7)を選んで、"JVCCAM_MEM"または "JVCCAM_SD"アイコンをクリックする

- 保存したいファイルがあるフォルダを開きます。

"ファイルとフォルダの一覧について" (☞ p. 165)

7 コンピューターの任意のフォルダにファイルをコピーする(デスクトップなど)

ご注意 :

- フォルダやファイルの削除・移動・名前の変更などをコンピューターで行うと、本機で再生できなくなります。

メモ :

- ファイルを編集・鑑賞するには、AVCHD(動画)/JPEG(静止画)に対応したソフトウェアを使用してください。
- 上記のパソコンでの操作は、システムによって異なることがあります。

本機をパソコンから取りはずす

1 "ハードウェアの安全な取り外し"をクリックする

2 "USB 大容量記憶装置～"をクリックする

3 (Windows Vista の場合) "OK"をクリックする

4 USB ケーブルをパソコンから取りはずし、本機の画面を閉じる

ファイルとフォルダの一覧について

内蔵メモリー、または SD カードには、フォルダとファイルが次のように作成されています。
フォルダとファイルは必要になったときに作成されます。

ご注意：

- フォルダやファイルの削除・移動・名前の変更などをコンピューターで行うと、本機で再生できなくなります。

Mac コンピューターに保存する

次の方法でファイルを Mac コンピューターにコピーしてください。

1 電源(バッテリーと AC アダプター)を取りはずす

2 液晶モニターを開く

3 USB ケーブルと AC アダプターを接続する

1 付属の USB ケーブルでつなぐ
2 本機に AC アダプターをつなぐ

- AC アダプターを接続すると自動で電源が入ります。
- 付属の AC アダプターを使用してください。

3 "接続機器を選択"メニューが表示されます。

4 "パソコンと接続"をタッチする

5 "パソコンで見る"をタッチする

- × をタッチすると、メニューを閉じます。
- ⮌ をタッチすると、前画面に戻ります。
- デスクトップに "JVCCAM_MEM"または "JVCCAM_SD"アイコンが表示されます。

6 iMovie を起動する

- 以降の操作は、Mac コンピューターで実行してください。

ご注意 :

- フォルダやファイルの削除・移動・名前の変更などをコンピューターで行うと、本機で再生できなくなります。
- Mac コンピューターにコピーした MTS ファイルは、iMovie に取り込むことができません。
  MTS ファイルを iMovie で使いたいときは、iMovie を使って取り込んでください。

メモ :

- ファイルを編集・鑑賞するには、AVCHD(動画)／JPEG(静止画)に対応したソフトウェアを使用してください。
- 本機をコンピューターから取りはずすとき、デスクトップに表示されている "JVCCAM_MEM"または "JVCCAM_SD"のアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてください。

iMovie と iPhoto について

アップル社の iMovie'08、'09、'11(動画)または iPhoto(静止画)を使って、コンピューターにファイルを取り込めます。
コンピューターの性能を確認するには、アップルメニューから "この Mac について"を選んでください。OS のバージョン、プロセッサ、搭載メモリーを確認できます。

- iMovie または iPhoto の最新情報については、アップル社のホームページをご覧ください。
- iMovie と iPhoto の操作については、それぞれのソフトのヘルプをお読みください。
- すべてのコンピューター環境での動作を保証するものではありません。

メニュー操作のしかた

本機には 3 種類のメニューがあります。

- ショートカットメニュー:
  動画/静止画モードのメインメニューのおすすめ機能を表示します。
- メインメニュー:
  動画/静止画の撮影、再生に関する項目を表示します。
- メインメニュー内の ✿("共通")メニュー:
  動画/静止画の撮影、再生に関するモード設定項目のうち共通する項目を表示します。

ショートカットメニューの操作のしかた

ショートカットメニューでは、動画/静止画の撮影モードでのおすすめ機能の設定を変更できます。

1 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

2 メニューや設定を選んでタッチする

<動画撮影モードで表示されるショートカットメニュー>

- Wi-Fi: "Wi-Fi"、"ダイレクトモニター"、"ビデオメール"が設定できます。

"Wi-Fi でできること" (☞ p. 13)
"直接接続して映像をモニターする(ダイレクトモニター)" (☞ p. 15)
"動画を撮影してメールで送る(ビデオメール)" (☞ p. 26)

- スマイル: "スマイルショット"、"スマイル%/名前表示"が設定できます。
- 撮影効果: "アニメーション撮影"、"顔デコレーション撮影"、"手書き撮影"、"スタンプ撮影"が設定できます。
- MENU:その他のメニューが設定できます。

<静止画撮影モードで表示されるショートカットメニュー>

- スマイル: "スマイルショット"、"スマイル%/名前表示"が設定できます。
- MENU:その他のメニューが設定できます。

メモ:

- 設定を終了するとき

"×" (終了)をタッチする

- ヘルプを表示するとき

"?"(ヘルプ)をタッチし、項目をタッチする

メインメニューの操作のしかた

メニューを使ってさまざまな設定ができます。

1 "MENU"をタッチする

- お使いのモードによって表示されるメニューが異なります。

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 設定したいメニューをタッチする

3 設定したい項目をタッチする

メモ :

- 前/次のメニューを表示するとき

"∧"または "∨"をタッチする

- 設定を終了するとき

"×" (終了)をタッチする

- 一つ前の画面に戻るとき

"⮌"(戻る)をタッチする

- ヘルプを表示するとき

"?"(ヘルプ)をタッチし、項目をタッチする
ヘルプの表示がない場合があります。

共通メニューの操作のしかた

選択しているモードにかかわらず、共通項目を変更することができます。

1 "MENU"をタッチする

- お使いのモードによって表示されるメニューが異なります。

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 設定したい項目をタッチする

メモ :

- 前/次のメニューを表示するとき

"∧"または "∨"をタッチする

- 設定を終了するとき

"×" (終了)をタッチする

- 一つ前の画面に戻るとき

"⮌"(戻る)をタッチする

- ヘルプを表示するとき

"?"(ヘルプ)をタッチし、項目をタッチする

撮影メニュー(動画)

明るさやホワイトバランスなどを、被写体や目的に合わせて調節したり、画質や感度アップなどの設定を変えたりできます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

設定	内容
シーンセレクト	状況に合わせた撮影ができます。 "場面(被写体)に合わせて撮影する" (☞ p. 85) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
フォーカス	手動でピントを合わせます。 "手動でピントを合わせる" (☞ p. 87) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
明るさ補正	画面全体の明るさを補正します。 "明るさ補正を設定する" (☞ p. 88) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
ホワイトバランス	光源に合わせて、色合いを調節します。 "ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
逆光補正	逆光で被写体が暗くなるのを補正します。 "逆光補正を設定する" (☞ p. 90) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
テレマクロ	ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。 "接写で撮影する" (☞ p. 91) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
タッチ優先ＡＥ／ＡＦ	人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。 "被写体をきれいに撮影する(タッチ優先ＡＥ／ＡＦ)" (☞ p. 98)
感度アップ	暗いところで自動的に明るく調節します。 " 感度アップ " (☞ p. 171)
ウィンドカット	風の音を低減します。 " ウィンドカット " (☞ p. 172)
アニメーション撮影	動画にアニメーション効果を追加して撮影できます。 "アニメーションを付けて撮影する" (☞ p. 92)

顔デコレーション撮影	人物の顔を検出すると、サングラスなどのデコレーションを追加して撮影できます。 "顔をデコレーションして撮影する" (☞ p. 95)
スタンプ撮影	動画にいろいろなスタンプを貼り付けて撮影できます。 "スタンプを付けて撮影する" (☞ p. 96)
手書き撮影	手書き文字などのデコレーションを追加して撮影できます。 "手書きコメントを付けて撮影する" (☞ p. 97)
高速撮影	撮影速度を上げて動きを強調したスローモーション動画を撮影し、再生時に滑らかなスローモーション映像を再生できます。 "スローモーションを撮影する（高速撮影）" (☞ p. 108)
タイムラプス撮影	一定間隔に 1 コマずつ撮影して、長い時間をかけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。 "微速度撮影をする（タイムラプス撮影）" (☞ p. 109)
フレームインＲＥＣ	液晶画面に表示される赤枠内において被写体の明るさの変化を検出して、自動的に撮影開始および撮影停止をします。 "動きを検出し自動的に撮影する（フレームイン REC）" (☞ p. 111)
Wi-Fi	Wi-Fi 機能を使用するための設定や、Wi-Fi 機能を使用します。 "Wi-Fi でできること" (☞ p. 13)
日時表示記録	動画に撮影した日付や時間を記録して撮影できます。 日時を表示させてディスクなどに保存したいときに設定します。 （記録された日時は後から消す事はできません。） "動画に撮影日時を記録して撮影する" (☞ p. 114)
ズームインピクチャー	タッチした顔を子画面に拡大表示して撮影します。 "タッチした顔を拡大表示しながら撮影する（ズームインピクチャー）" (☞ p. 101)
スマイルショット	笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。 "笑顔を自動で撮影する（スマイルショット）" (☞ p. 99)
スマイル%／名前表示	顔を検出したときに表示する内容を設定します。 "スマイル%／名前表示を設定する" (☞ p. 105)
顔登録	よく撮影する人物の顔を事前に登録します。 "人物の顔を登録する" (☞ p. 103)
ペットショット	犬または猫の顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。 "ペットを自動で撮影する（ペットショット）" (☞ p. 100)
動画画質	撮影する動画の画質を設定します。 " 動画画質 " (☞ p. 173)
ズーム倍率	ズームの最大倍率を設定します。 " ズーム倍率 " (☞ p. 174)
シームレス撮影	撮影中に内蔵メモリーの容量がいっぱいになって記録できなくなったら、撮影を止めずに続けて SD カードに記録します。 " シームレス撮影 " (☞ p. 174)
ズームマイク	ズームマイクを設定します。 " ズームマイク " (☞ p. 175)

シーンセレクト

状況に合わせた撮影ができます。
操作方法はこちら
"場面(被写体)に合わせて撮影する" (☞ p. 85)

フォーカス

手動でピント合わせができます。
操作方法はこちら
"手動でピントを合わせる" (☞ p. 87)

明るさ補正

画面全体の明るさを補正します。
操作方法はこちら
"明るさ補正を設定する" (☞ p. 88)

ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調節できます。
操作方法はこちら
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89)

逆光補正

逆光で被写体が暗くなるのを補正します。
操作方法はこちら
"逆光補正を設定する" (☞ p. 90)

テレマクロ

ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。
操作方法はこちら
"接写で撮影する" (☞ p. 91)

タッチ優先ＡＥ／ＡＦ

人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。
操作方法はこちら
"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先ＡＥ／ＡＦ)" (☞ p. 98)

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。

設定	内容
切	調節しません。
入	暗いところで電気的に明るく調節します。
スローシャッター	暗いところでシャッタースピードを遅くして明るく調節します。

メモ：

- "スローシャッター"では "入"より明るくなりますが、被写体の動きが不自然になることがあります。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "感度アップ"をタッチする

ウィンドカット

風の音を低減します。

設定	内容
切	低減しません。
入	低減します。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "ウィンドカット"をタッチする

アニメーション撮影

動画にアニメーション効果を追加して撮影できます。
操作方法はこちら
"アニメーションを付けて撮影する" (☞ p. 92)

顔デコレーション撮影

人物の顔を検出すると、サングラスなどのデコレーションを追加して撮影できます。
操作方法はこちら
"顔をデコレーションして撮影する" (☞ p. 95)

スタンプ撮影

動画にいろいろなスタンプを貼り付けて撮影できます。
操作方法はこちら
"スタンプを付けて撮影する" (☞ p. 96)

手書き撮影

手書き文字などのデコレーションを追加して撮影できます。
手書きした文字などの位置がずれる場合は、タッチ位置を補正してください。
操作方法はこちら
"手書きコメントを付けて撮影する" (☞ p. 97)

高速撮影

撮影速度を上げて動きを強調したスローモーション動画を撮影し、再生時に滑らかなスローモーション映像を再生できます。
ゴルフのスイングなどを確認したいときに便利です。
操作方法はこちら
"スローモーションを撮影する（高速撮影）" (☞ p. 108)

タイムラプス撮影

一定間隔に 1 コマずつ撮影して、長い時間かけてゆっくり移り変わるシーンを短時間で再生することができます。
花のつぼみが開く様子を観察するときなどに便利です。
操作方法はこちら
"微速度撮影をする（タイムラプス撮影）" (☞ p. 109)

フレームインＲＥＣ

液晶画面に表示される赤枠内の被写体の動き（明るさ）の変化を検出して、自動的に撮影します。
操作方法はこちら
"動きを検出し自動的に撮影する（フレームイン REC）" (☞ p. 111)

Wi-Fi

Wi-Fi 機能を使用するための設定や、Wi-Fi 機能を使用します。
操作方法はこちら
"Wi-Fi でできること" (☞ p. 13)

日時表示記録

動画に撮影した日付や時間を記録して撮影できます。
日時を表示させてディスクなどに保存したいときに設定します。
（記録された日時は後から消す事はできません。）
操作方法はこちら
"動画に撮影日時を記録して撮影する" (☞ p. 114)

ズームインピクチャー

タッチした顔を子画面に拡大表示して撮影します。
操作方法はこちら
"タッチした顔を拡大表示しながら撮影する（ズームインピクチャー）" (☞ p. 101)

スマイルショット

笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。
操作方法はこちら
"笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (☞ p. 99)

スマイル%／名前表示

顔を検出したときに表示する内容を設定します。
操作方法はこちら
"スマイル%／名前表示を設定する" (☞ p. 105)

顔登録

よく撮影する人物の顔を事前に登録します。
操作方法はこちら
"人物の顔を登録する" (☞ p. 103)

ペットショット

犬または猫の顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。
操作方法はこちら
"ペットを自動で撮影する(ペットショット)" (☞ p. 100)

動画画質

動画画質を設定します。

設定	内容
ＵＸＰ	最高画質で撮影できます。 ● ブルーレイディスク向けです。ハイビジョン画質では、DVD に保存できません。
ＸＰ	高画質で撮影できます。
ＳＰ	標準画質で撮影できます。
ＥＰ	長時間撮影ができます。

メモ：

- 動作が速いシーンや明るさが変化しやすいシーンを撮影するときは、ノイズを避けるため、"ＵＸＰ"または "ＸＰ"に設定してください。
- 画質を "ＵＸＰ"にして撮影した動画は、BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)で保存してください。
- 残量時間表示からも、動画画質を変更できます。
  変更したい "動画画質"をタッチしてください。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "動画画質"をタッチする

ズーム倍率

ズームの最大倍率を設定します。

設定	内容
40 倍	1～40 倍の光学ズームで撮影できます。デジタルズームを使いたくないときに設定してください。
80 倍/デジタル	1～40 倍の光学ズーム、および 41～80 倍のデジタルズームで撮影できます。
200 倍/デジタル	1～40 倍の光学ズーム、および 41～200 倍のデジタルズームで撮影できます。

メモ :

- デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。
- 手ぶれ補正のモードによって、光学ズーム倍率が異なります。
  ・手ぶれ補正　切　：　光学ズームは 40 倍までとなります。
  ・手ぶれ補正　入（通常モード）　：　光学ズームは 31 倍までとなります。
  ・手ぶれ補正　入（アクティブモード）　：　光学ズームは 31 倍までとなります。
- 手ぶれ補正を入/切すると画角が変わります。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "ズーム倍率"をタッチする

シームレス撮影

撮影中に内蔵メモリーの容量がいっぱいになって記録できなくなったら、撮影を止めずに続けて SD カードに記録します。

設定	内容
切	記録メディアを切り換えて撮影しません。
入	記録メディアを切り換えて撮影します。

メモ :

- SD カードに十分な空き容量がないと、シームレス撮影はできません。
- シームレス撮影ができない場合は（）が表示されます。
- 一度シームレス撮影をした後に、ふたたびシームレス撮影をするには、シームレス撮影した動画を結合するか、シームレス撮影の結合情報を削除する必要があります。

"シームレス撮影で記録された動画を結合する" (☞ p. 128)

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "シームレス撮影"をタッチする

ズームマイク

ズームマイクを設定します。

設定	内容
切	ズームマイク機能を使いません。
入	ズーム操作に合わせて、指向性のある音声を記録できます。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "ズームマイク"をタッチする

撮影メニュー(静止画)

明るさやホワイトバランスなどを、被写体や目的に合わせて調節したり、画質や感度アップなどの設定を変えたりできます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 📷 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

設定	内容
シーンセレクト	状況に合わせた撮影ができます。 "場面(被写体)に合わせて撮影する" (☞ p. 85) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
フォーカス	手動でピントを合わせます。 "手動でピントを合わせる" (☞ p. 87) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
明るさ補正	画面全体の明るさを補正します。 "明るさ補正を設定する" (☞ p. 88) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
ホワイトバランス	光源に合わせて、色合いを調節します。 "ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
逆光補正	逆光で被写体が暗くなるのを補正します。 "逆光補正を設定する" (☞ p. 90) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。

設定	内容
テレマクロ	ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。 "接写で撮影する" (☞ p. 91) ※マニュアル撮影時のみ表示されます。
タッチ優先ＡＥ／ＡＦ	人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。 "被写体をきれいに撮影する(タッチ優先ＡＥ／ＡＦ)" (☞ p. 98)
セルフタイマー	記念撮影するときなどに使います。 "記念写真を撮影する(セルフタイマー)" (☞ p. 112)
感度アップ	暗いところで自動的に明るく調節します。 " 感度アップ " (☞ p. 178)
フレームインＲＥＣ	液晶画面に表示される赤枠内において被写体の明るさの変化を検出して、自動的に静止画の撮影をします。 "動きを検出し自動的に撮影する(フレームイン REC)" (☞ p. 111)
シャッターモード	連写を設定できます。 " シャッターモード " (☞ p. 179)
スマイルショット	笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。 "笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (☞ p. 99)
スマイル%／名前表示	顔を検出したときに表示する内容を設定します。 "スマイル%／名前表示を設定する" (☞ p. 105)
顔登録	よく撮影する人物の顔を事前に登録します。 "人物の顔を登録する" (☞ p. 103)
ペットショット	犬または猫の顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。 "ペットを自動で撮影する(ペットショット)" (☞ p. 100)
静止画サイズ	記録する静止画の大きさ(ピクセル数)を設定します。 " 静止画サイズ " (☞ p. 180)

シーンセレクト

状況に合わせた撮影ができます。
操作方法はこちら
"場面(被写体)に合わせて撮影する" (☞ p. 85)

フォーカス

手動でピント合わせができます。
操作方法はこちら
"手動でピントを合わせる" (☞ p. 87)

明るさ補正

画面全体の明るさを補正します。
操作方法はこちら
"明るさ補正を設定する" (☞ p. 88)

ホワイトバランス

光源に合わせて、色合いを調節できます。
操作方法はこちら
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89)

逆光補正

逆光で被写体が暗くなるのを補正します。
操作方法はこちら
"逆光補正を設定する" (☞ p. 90)

テレマクロ

ズームの望遠(T)側のときに接写できるようになります。
操作方法はこちら
"接写で撮影する" (☞ p. 91)

タッチ優先ＡＥ／ＡＦ

人物の顔やタッチしたエリアに合わせて、フォーカスと明るさが自動的に調節されます。
操作方法はこちら
"被写体をきれいに撮影する(タッチ優先ＡＥ／ＡＦ)" (☞ p. 98)

セルフタイマー

記念撮影するときに使います。
操作方法はこちら
"記念写真を撮影する(セルフタイマー)" (☞ p. 112)

感度アップ

暗いところで自動的に明るく調節します。

設定	内容
切	調節しません。
入	暗いところで電気的に明るく調節します。

メモ：

- 動画とは、別に設定できます。

"感度アップ (動画)" (☞ p. 171)

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 📷 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "感度アップ"をタッチする

フレームインＲＥＣ

液晶画面に表示される赤枠内の被写体の動き（明るさ）の変化を検出して、自動的に撮影します。
操作方法はこちら
"動きを検出し自動的に撮影する（フレームイン REC）" (☞ p. 111)

シャッターモード

連写を設定できます。

設定	内容
1 枚撮影	連写しません。
連写	SNAPSHOT ボタンを押し続けている間、連写します。

メモ :

- SD カードによっては、連写できないことがあります。
- 連写を続けると、連写速度が低下します。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 📷 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

- ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "シャッターモード"をタッチする

スマイルショット

笑顔を検出したら、自動的に静止画を撮影します。
操作方法はこちら
"笑顔を自動で撮影する(スマイルショット)" (☞ p. 99)

スマイル%／名前表示

顔を検出したときに表示する内容を設定します。
操作方法はこちら
"スマイル%／名前表示を設定する" (☞ p. 105)

顔登録

よく撮影する人物の顔を事前に登録します。
操作方法はこちら
"人物の顔を登録する" (☞ p. 103)

ペットショット

犬または猫の顔を検出して、自動的に静止画を撮影します。
操作方法はこちら
"ペットを自動で撮影する(ペットショット)" (☞ p. 100)

静止画サイズ

記録する静止画の大きさ(ピクセル数)を設定します。

設定	内容
1920X1080(2M)	画面比「16:9」の静止画を撮影します。 ● 16:9 の静止画をお店などでプリントすると、両端が切られることがあります。
1440X1080(1.5M) 640X480(0.3M)	画面比「4:3」の静止画を撮影します。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

● 撮影モードが 📷 になっているか確認します。

2 "MENU"をタッチする

● ショートカットメニューが表示されます。

3 ショートカットメニューの "MENU"をタッチする

4 "静止画サイズ"をタッチする

再生メニュー(動画)

動画の削除や検索ができます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

- タッチするたびに、撮影画面と再生画面に切り換わります。

3 "MENU"をタッチする

設定	内容
日付検索	撮影日から映像を検索して再生できます。 "目的の映像を撮影日から探す" (☞ p. 121)
日時表示	動画再生中に日時を表示します。 " 日時表示 " (☞ p. 183)
ダイジェスト再生	撮影した動画のダイジェストを再生します。 "短時間で動画の内容を確認する(ダイジェスト再生)" (☞ p. 118)
プレイリスト再生	作成したプレイリストを再生します。 "プレイリストを再生する" (☞ p. 124)
プレイリスト編集	プレイリストを作成または編集します。 "映像を選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131) "撮影日を選んでプレイリストを作る" (☞ p. 133) "プレイリストを編集する" (☞ p. 134)
プロテクト/解除	誤消去防止のプロテクトを付けます。 "表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (☞ p. 126) "選んで保護する/選んで保護を解除する" (☞ p. 126)
コピー	内蔵メモリーからＳＤカードにコピーします。 "映像ファイルを SD カードにコピーする" (☞ p. 156)
ムーブ	内蔵メモリーからＳＤカードに移動します。 "映像ファイルを SD カードに移動する" (☞ p. 157)
トリミング	動画の必要な部分だけを切り出してコピーし、新しい動画として保存できます。 "動画を必要な部分だけにする(トリミング)" (☞ p. 129)
アップロード設定	撮影済みの動画から YouTube にアップロードする部分(最大 15 分)を切り出して、保存します。 " アップロード設定 " (☞ p. 183)
特殊ファイル再生	管理情報の壊れた動画ファイルなどを再生します。 "管理情報が壊れた動画を再生する" (☞ p. 119)

設定	内容
シームレス撮影管理	動画撮影メニューの "シームレス撮影"を設定して撮影した別々のメディアに分かれて記録された動画を1 つの動画に結合します。 "シームレス撮影で記録された動画を結合する" (☞ p. 128)
Ｋ２テクノロジー	撮影時に記録できない小さな音や高い音を再生成し、本来の音に近い音質で再生します。 " Ｋ２テクノロジー " (☞ p. 184)

日付検索

撮影日から、一覧表示する動画を絞り込みます。
操作方法はこちら
"目的の映像を撮影日から探す" (☞ p. 121)

日時表示

動画の再生中に日時を表示するか設定します。

設定	内容
切	再生時に日時を表示しません。
入	再生時に日時を表示します。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "日時表示"をタッチする

ダイジェスト再生

撮影した動画のダイジェストを再生します。
操作方法はこちら
"短時間で動画の内容を確認する(ダイジェスト再生)" (☞ p. 118)

プレイリスト再生

作成したプレイリストを再生します。
操作方法はこちら
"プレイリストを再生する" (☞ p. 124)

プレイリスト編集

お好みの動画だけを並べた一覧をプレイリストといいます。
プレイリストを作成しておくと、お気に入りの動画だけを好きな順番に並べて再生できます。
動画ファイルをプレイリストに登録しても、元の動画ファイルはそのまま残ります。
操作方法はこちら
"映像を選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)
"撮影日を選んでプレイリストを作る" (☞ p. 133)
"プレイリストを編集する" (☞ p. 134)

プロテクト／解除

誤消去防止のプロテクトを付けます。
操作方法はこちら
"表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (☞ p. 126)
"選んで保護する/選んで保護を解除する" (☞ p. 126)

コピー

内蔵メモリーからＳＤカードにコピーします。
操作方法はこちら
"映像ファイルを SD カードにコピーする" (☞ p. 156)

ムーブ

内蔵メモリーからＳＤカードに移動します。
操作方法はこちら
"映像ファイルを SD カードに移動する" (☞ p. 157)

トリミング

動画から必要な部分をコピーし、新しい動画として保存します。
操作方法はこちら
"動画を必要な部分だけにする(トリミング)" (☞ p. 129)

アップロード設定

撮影済みの動画から YouTube にアップロードする部分(最大 15 分)を切り出して、保存します。
操作方法はこちら
"YouTube 用に動画を切り出す" (☞ p. 130)

特殊ファイル再生

管理情報の壊れた動画ファイルなどを再生します。
操作方法はこちら
"管理情報が壊れた動画を再生する" (☞ p. 119)

シームレス撮影管理

"シームレス撮影"撮影した別々のメディアに分かれているシーンの結合/解除をします。
操作方法はこちら
"シームレス撮影で記録された動画を結合する" (☞ p. 128)

Ｋ２テクノロジー

撮影時に記録できない小さな音や高い音を再生成し、本来の音に近い音質で再生します。

設定	内容
切	Ｋ２テクノロジーを使用しません。
入	Ｋ２テクノロジーを使用します。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 🎥 になっているか確認します。

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "Ｋ２テクノロジー"をタッチする

再生メニュー(静止画)

静止画の削除や検索ができます。

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 📷 になっているか確認します。

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

- タッチするたびに、撮影画面と再生画面に切り換わります。

3 "MENU"をタッチする

設定	内容
日付検索	撮影日から映像を検索して再生できます。 "目的の映像を撮影日から探す" (☞ p. 121)
スライドショー効果	スライドショーの切り換え効果を設定します。 " スライドショー効果 " (☞ p. 186)
プロテクト／解除	誤消去防止のプロテクトを付けます。 "表示(再生)しているファイルを保護する/保護を解除する" (☞ p. 126) "選んで保護する/選んで保護を解除する" (☞ p. 126)
コピー	内蔵メモリーからＳＤカードにコピーします。 "映像ファイルを SD カードにコピーする" (☞ p. 156)
ムーブ	内蔵メモリーからＳＤカードに移動します。 "映像ファイルを SD カードに移動する" (☞ p. 157)

日付検索

撮影日から、一覧表示する静止画を絞り込みます。
操作方法はこちら
"目的の映像を撮影日から探す" (☞ p. 121)

スライドショー効果

スライドショーの切り換え効果を設定します。

設定	内容
スライド	右端から左端へスライドしながら、画面が切り換わります。
ブラインド	縦じまに分割されながら、画面が切り換わります。
チェッカーボード	チェック柄に変化しながら、画面が切り換わります。
ランダム	スライド、"ブラインド"、"チェッカーボード"の中からランダムで効果を付けながら、画面が切り換わります。

メモ：
- 外部機器（外付型ハードディスクなど）に保存した静止画を再生しているときは、スライドショー効果が使用できません。

項目を表示するには

1 液晶モニターを開く

- 撮影モードが 📷 になっているか確認します。

2 "<<PLAY"をタッチして、再生モードにする

3 "MENU"をタッチする

4 "スライドショー効果"をタッチする

プロテクト／解除

誤消去防止のプロテクトを付けます。
操作方法はこちら
"表示（再生）しているファイルを保護する/保護を解除する" (☞ p. 126)
"選んで保護する/選んで保護を解除する" (☞ p. 126)

コピー

内蔵メモリーからＳＤカードにコピーします。
操作方法はこちら
"映像ファイルを SD カードにコピーする" (☞ p. 156)

ムーブ

内蔵メモリーからＳＤカードに移動します。
操作方法はこちら
"映像ファイルを SD カードに移動する" (☞ p. 157)

共通メニュー

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

設定	内容
時計合わせ	現在時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。 "時計を合わせる" (☞ p. 73) "時差のある地域で使うとき" (☞ p. 76) "旅行先がサマータイムのとき" (☞ p. 76)
日付表示配列	年月日の並び順と時間表示(24h/12h)を設定することができます。 " 日付表示配列 " (☞ p. 189)
ＬＡＮＧ.／言語	メニューなどで表示する言語を設定します。 "表示言語を変更する" (☞ p. 74)
モニター明るさ	画面の明るさを調整します。 " モニター明るさ " (☞ p. 189)
動画記録メディア	動画の記録/再生するメディアを設定します。 " 動画記録メディア " (☞ p. 190)
静止画記録メディア	静止画の記録/再生するメディアを設定します。 " 静止画記録メディア " (☞ p. 190)
操作音	操作音を鳴らすかどうか設定します。 " 操作音 " (☞ p. 191)
マナーモード	操作音を OFF にして画面の明るさを抑えたマナーモードに設定できます。 " マナーモード " (☞ p. 191)
オートパワーオフ	電源の切り忘れ防止のために設定します。 " オートパワーオフ " (☞ p. 192)
高速起動	高速起動を使えば、画面を閉じてから 5 分間、消費電力が撮影時の約 1/3 になります。 " 高速起動 " (☞ p. 192)
デモモード	本機の機能をダイジェストでご覧になることができます。 " デモモード " (☞ p. 193)

設定	内容
タッチパネル調整	タッチパネルのボタンをタッチしたときの反応位置を調整します。 " タッチパネル調整 " (☞ p. 193)
テレビ表示	テレビに、アイコンや日時を表示できます。 " テレビ表示 " (☞ p. 194)
ビデオ出力	接続するテレビに合わせて画面比（16:9 または 4:3）に設定します。 " ビデオ出力 " (☞ p. 195)
ＨＤＭＩ出力	HDMI 端子を接続したときに設定します。 " ＨＤＭＩ出力 " (☞ p. 195)
ＨＤＭＩ機器制御	HDMI CEC 規格に対応するテレビと接続して、電源のオン･オフを連動させるときに設定します。 " ＨＤＭＩ機器制御 " (☞ p. 196)
工場出荷	すべての設定をお買い上げ時に戻します。 " 工場出荷 " (☞ p. 196)
ファームウェア更新	本機の機能を最新版に更新できます。 " ファームウェア更新 " (☞ p. 196)
ＰＣ用ソフト更新	本機内蔵のパソコン用のソフトウェアを最新版に更新できます。 " ＰＣ用ソフト更新 " (☞ p. 196)
メモリーフォーマット	内蔵メモリーのすべてのファイルを消去します。 " メモリーフォーマット " (☞ p. 197)
ＳＤフォーマット	SD カードのすべてのファイルを消去します。 " ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)
メモリーデータ消去	本機を廃棄または譲渡するときに実行します。 " メモリーデータ消去 " (☞ p. 198)
オープンソースライセンス	本機で使用しているオープンソースソフトウェアのライセンスを表示します。(撮影モードのみ) " オープンソースライセンス " (☞ p. 198)
スマートユーザーガイド	スマートユーザーガイドにアクセスするための QR コードを表示します。 " スマートユーザーガイド " (☞ p. 198)

時計合わせ

現在時刻を修正したり、海外で使うときに合わせ直します。
操作方法はこちら
"時計を合わせる" (☞ p. 73)
"時差のある地域で使うとき" (☞ p. 76)
"旅行先がサマータイムのとき" (☞ p. 76)

日付表示配列

年月日の並び順と時間表示(24h／12h)を設定します。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "日付表示配列"をタッチする

4 タッチして、日時と時間の表示スタイルを設定する

- 並び順は、"月. 日. 年"、"年. 月. 日"、"日. 月. 年"のどれかに設定します。
- 時間表示は、"12h"、"24h"のどちらかに設定します。
- ∧ または ∨ をタッチすると、表示スタイルが変わります。
- 設定が終わったら、"決定"をタッチしてください。

LANG.／言語

メニューなどで表示する言語を設定します。
日本語/英語/フランス語/スペイン語/ポルトガル語/中国語(簡体)/韓国語に対応しています。
操作方法はこちら
"表示言語を変更する" (☞ p. 74)

モニター明るさ

画面の明るさを調整します。

設定	内容
オート	屋外では "4"に、屋内では "3"に、自動的に切り換わります。
4	画面を常に明るくしたいときに設定します。
3	標準の明るさ設定です。
2	画面を常に暗くしたいときに設定します。
1	一番暗い設定です。 バッテリーの消費を抑えたいときに設定します。

明るさを調節するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "モニター明るさ"をタッチする

4 タッチしてモニターの明るさを調節する

- ∧ または ∨ をタッチすると、画面をスクロールできます。

動画記録メディア

動画を記録するメディアを設定します。

設定	内容
内蔵メモリー	動画を本機の内蔵メモリーに保存します。
ＳＤカード	動画を SD カードに保存します。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "動画記録メディア"をタッチする

静止画記録メディア

静止画を記録するメディアを設定します。

設定	内容
内蔵メモリー	静止画を本機の内蔵メモリーに保存します。
ＳＤカード	静止画を SD カードに保存します。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "静止画記録メディア"をタッチする

操作音

操作時に音を鳴らすか設定します。

設定	内容
切	操作音を消します。
入	操作音を鳴らします。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "操作音"をタッチする

マナーモード

マナーモードでは液晶画面を暗くし、操作音が出ません。発表会など暗い場所で静かに撮影したいときにお使いください。

設定	内容
切	マナーモードを設定しません。
入	マナーモードを設定します。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "マナーモード"をタッチする

メモ：

- "マナーモード"が "入"のときは、が表示されます。
- 本体の MANNER（マナー）ボタンでもマナーモードを設定できます。

"動画をオートで撮影する" (☞ p. 80)

- マナーモードでは液晶画面が暗くなるため、見づらくなります。通常の撮影では "マナーモード"を "切"にしてください。
- 再生モードでは液晶画面の明るさは変わらず、通常の明るさです。ただし、操作音および再生音は出ません。
- パソコンや BD ライターなどの外部機器と USB 接続すると、"マナーモード"が一時的に解除されます。

オートパワーオフ

電源の切り忘れ防止のため、5 分放置でバッテリー使用時は電源を切り、AC アダプター使用時は待機状態になります。

設定	内容
切	5 分放置しても電源が切れません。
入	5 分放置すると、自動的に電源が切れます。

メモ :

- バッテリー使用時は、5 分間放置すると自動的に電源が切れます。
- AC アダプター使用時は、待機状態になります。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "オートパワーオフ"をタッチする

高速起動

5 分以内に再び画面を開くと、すぐに起動できます。

設定	内容
切	高速起動しません。
入	5 分以内に再び画面を開くと、すぐに電源が入ります。

メモ :

- 画面を閉じてから 5 分間、電力の消費を抑えます。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "高速起動"をタッチする

- 画面を閉じてから 5 分間、電力の消費を抑えます。

デモモード

本機の機能のデモを再生できます。

設定	内容
切	設定しません。
入	本機の機能のデモを再生できます。

デモモードを表示するには

1 バッテリー、SD カードを取りはずす
2 AC アダプターを接続する
3 液晶モニターを開いて電源を入れる

- 3 分経つと、デモが再生されます。
- 再生を中断したいときは、画面をタッチしてください。

メモ：

- 再生モードでは表示されません。
- デモモードが実行されると "スマイル%／名前表示"が "入"に設定されます。

"スマイル%／名前表示を設定する" (☞ p. 105)

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "デモモード"をタッチする

タッチパネル調整

タッチパネルのボタンをタッチしたときの反応位置を調整します。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "タッチパネル調整"をタッチする

- タッチパネルの調整画面が表示されます。

4 "+"をタッチする（合計 3 回）

- "+"をタッチすると、"+"の位置が移動しますので、続けてタッチしてください。

5 調整された位置を確認するため、再度 "+"をタッチする（合計 3 回）

- "+"をタッチすると、"+"の位置が移動しますので、続けてタッチしてください。
- 調整確認画面で "+"マーク以外の場所をタッチすると、エラーが検出されます。その場合は、手順４からやり直してください。

6 "ＯＫ"をタッチする

- 設定が完了し、メニュー画面に戻ります。

ご注意：

- タッチパネルの調整中(手順 4～5)は、"+"マーク以外の場所をタッチしないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる可能性があります。

メモ：

- タッチペンで軽くタッチして調整してください。
- 先の鋭い物で押したり、強く押したりしないでください。

テレビ表示

テレビに、アイコンや日時を表示できます。

設定	内容
切	テレビにアイコンや日時を表示しません。
入	テレビにアイコンや日時を表示します。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "テレビ表示"をタッチする

ビデオ出力

接続するテレビに合わせて画面比(16:9 または 4:3)に設定します。

設定	内容
4:3	従来型のテレビ(4:3)に接続するときに設定します。
16:9	ワイドテレビ(16:9)に接続するときに設定します。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "ビデオ出力"をタッチする

HDMI出力

テレビの HDMI 端子に接続するときに、本機の HDMI 端子の出力を設定します。

設定	内容
オート	通常は "オート"に設定します。
480p	"オート"で正常に表示されないとき設定します。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "HDMI出力"をタッチする

ＨＤＭＩ機器制御

HDMI CEC 規格に対応するテレビと連動します。

設定	内容
切	連動しません。
入	連動します。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "ＨＤＭＩ機器制御"をタッチする

工場出荷

すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "工場出荷"をタッチする

4 "はい"をタッチする

- すべての設定がお買い上げ時の設定に戻ります。

ファームウェア更新

本機の機能を最新版に更新できます。
詳しくは、JVC のホームページをご覧ください。
（本体ソフトウェアをアップデートするためのプログラムが提供されるまで、ホームページに説明はありません）
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/index.html

ＰＣ用ソフト更新

本機内蔵のパソコン用のソフトウェアを最新版に更新できます。
詳しくは、JVC のホームページをご覧ください。
（パソコン用のソフトウェアをアップデートするためのプログラムが提供されるまで、ホームページに説明はありません）
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/download/index.html

メモリーフォーマット

内蔵メモリーのファイルをすべて消去(初期化)します。

設定	内容
ファイル	内蔵メモリーのすべてのファイルを消去します。
ファイル+管理番号	内蔵メモリーのすべてのファイルを消去し、フォルダ番号とファイル番号を「1」から始めます。

ご注意 :

- フォーマットすると、内蔵メモリー内のデータはすべて消えます。
  フォーマットする前に、内蔵メモリー内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。
- フォーマットに時間がかかることがありますので、十分に充電したバッテリーをお使いになるか、AC アダプターを接続してください。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "メモリーフォーマット"をタッチする

ＳＤフォーマット

SD カードのファイルをすべて消去(初期化)します。

設定	内容
ファイル	SD カードのすべてのファイルを消去します。
ファイル+管理番号	SD カードのすべてのファイルを消去し、フォルダ番号とファイル番号を「1」から始めます。

ご注意 :

- SD カードが入っていないときは選べません。
- フォーマットすると、SD カード内のデータはすべて消えます。
  フォーマットする前に、SD カード内のすべてのファイルをパソコンなどにコピーしてください。
- フォーマットに時間がかかることがありますので、十分に充電したバッテリーをお使いになるか、AC アダプターを接続してください。

項目を表示するには

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "ＳＤフォーマット"をタッチする

メモリーデータ消去

本機を廃棄または譲渡するときに実行します。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "メモリーデータ消去"をタッチする

4 "はい"をタッチする

- 削除が終了したら、"ＯＫ"をタッチしてください。

ご注意：

- 内蔵メモリーのデータを消去するときは、AC アダプターを接続してください。AC アダプターを接続しないと、消去できません。

メモ：

- 繰り返すことで、データの復元をさらに困難にできます。

オープンソースライセンス

本機で使用しているオープンソースソフトウェアのライセンスを表示します。

スマートユーザーガイド

スマートユーザーガイドにアクセスするための QR コードを表示します。

1 "MENU"をタッチする

- 撮影モードから入ったときは、ショートカットメニューが表示されますので、もう一度 "MENU"をタッチします。

2 "⚙"をタッチする

3 "スマートユーザーガイド"をタッチする

4 スマートフォンを使って QR コード(バーコード)を読み込む

- 正しく QR コードを読み込むと、ポータルサイトが表示されます。お使いのビデオカメラの型名を選択すると、スマートユーザーガイドが表示されます。

メモ：

- QR コードを読み込むには、読み取り用のアプリケーションが必要です。QR コードを読み取れないときは、インターネットブラウザーで URL を入力してください。
- スマートユーザーガイドは、Android 端末および iPhone に対応しています。また、標準ブラウザーの Google Chrome (Android)と Mobile Safari (iPhone)で閲覧することができます。
- QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

本体前面

1 SNAPSHOT(静止画撮影)ボタン
- 静止画を撮影します。

2 ズーム/音量レバー
- 撮影中:撮影の範囲を調節できます。
- 再生中(一覧表示):前または後ろのページに移動します。
- 動画再生中:音量を調節します。

3 レンズカバー
- レンズやレンズカバーは、さわらないでください。
- 撮影中に、レンズを指などでふさがないようにしてください。

4 ステレオマイク
- 動画の撮影中に、マイクを指などでふさがないようにしてください。

本体後面

1 DC 端子
- AC アダプターとつないで充電をします。

2 ACCESS(アクセス)ランプ
- 記録中や再生中などに点灯/点滅します。
  バッテリーや AC アダプター、SD カードは取りはずさないでください。

3 POWER/CHARGE(電源/充電)ランプ
- 点灯:電源「入」
- 点滅:充電中
- 消灯:充電完了

4 START/STOP(動画撮影)ボタン
- 動画の撮影を開始/停止します。

5 ストラップロック

6 グリップベルト
- グリップベルトに手を通して、しっかりと固定します。
  "グリップベルトを調節する" (☞ p. 68)

7 レンズカバースイッチ
- レンズカバーを開閉します。

本体底面

1 三脚取り付け穴
"三脚の取り付けかた" (☞ p. 75)

2 SD カードスロット
- 別売の SD カードを入れてください。

"SD カードを入れる" (☞ p. 68)

3 バッテリー取りはずしレバー
"バッテリーを充電する" (☞ p. 67)

4 バッテリー取り付け部

本体内側

1 スピーカー
- 動画の再生中に音が出ます。

2 🎥/📷(動画/静止画)ボタン
- 動画と静止画を切り換えます。

3 マナーボタン
- マナーボタンを長押しすると、マナーモードになります。もう一度長押しすると、マナーモードは解除されます。

" マナーモード " (☞ p. 191)

4 (手ぶれ補正)ボタン
- 動画撮影中に押すと、手ぶれ補正の設定が切り換わります。

"手ぶれを補正して撮影する" (☞ p. 108)

5 INFO(情報)ボタン
- 撮影:残量時間(動画のみ)やバッテリー残量を表示します。
- 再生:撮影日などのファイル情報を表示します。

6 AV 端子
- テレビなどの AV 端子と接続するときに使用します。

7 ⏻(電源)ボタン
- 押し続けると、液晶モニターを開いたまま、電源を入/切できます。

8 HDMI ミニ端子
- HDMI ミニケーブルを使ってテレビとつなぎます。

9 USB 端子
- USB ケーブルを使ってパソコンとつなぎます。

液晶モニター

1 液晶モニター

- 開閉すると、電源を入/切できます。
- 自分を撮るときは、回転させて使用します。

"タッチパネルの使いかた" (☞ p. 70)
"液晶モニター上のボタンのなまえとはたらき" (☞ p. 71)

ご注意：

- 表面を強く押したり強い衝撃を与えないでください。
  傷がついたり、割れる場合があります。

撮影共通

1 タッチ優先ＡＥ／ＡＦ
"被写体をきれいに撮影する（タッチ優先ＡＥ／ＡＦ）" (☞ p. 98)

2 逆光補正
"逆光補正を設定する" (☞ p. 90)

3 フレームイン REC
"動きを検出し自動的に撮影する（フレームイン REC）" (☞ p. 111)

4 テレマクロ
"接写で撮影する" (☞ p. 91)

5 シーンセレクト
"場面（被写体）に合わせて撮影する" (☞ p. 85)

6 ホワイトバランス
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89)

7 時刻
"時計を合わせる" (☞ p. 73)

8 スマイルショット
"笑顔を自動で撮影する（スマイルショット）" (☞ p. 99)

9 メディア
" 動画記録メディア " (☞ p. 190)
" 静止画記録メディア " (☞ p. 190)

10 バッテリー残量
"残量時間を確認する" (☞ p. 114)

11 連写
"シャッターモード（静止画）" (☞ p. 179)

12 撮影モード
"動画をオートで撮影する" (☞ p. 78)
"マニュアルで設定を変えて撮影する" (☞ p. 84)

13 マナーモード
" マナーモード " (☞ p. 191)

14 ズーム倍率
" ズーム倍率 " (☞ p. 174)

15 フォーカス
"手動でピントを合わせる" (☞ p. 87)

16 明るさ補正
"明るさ補正を設定する" (☞ p. 88)

動画撮影

1 動画モード
"🎥 / 📷（動画/静止画）ボタン" (☞ p. 200)

2 動画画質
" 動画画質 " (☞ p. 173)

3 タイムラプス撮影(1SEC)
"微速度撮影をする（タイムラプス撮影）" (☞ p. 109)

4 手ぶれ補正
"手ぶれを補正して撮影する" (☞ p. 108)

5 シームレス撮影
" シームレス撮影 " (☞ p. 174)

6 ウィンドカット
" ウィンドカット " (☞ p. 172)

7 タイムラプス撮影カウンタ
"微速度撮影をする（タイムラプス撮影）" (☞ p. 109)

8 撮影可能時間
"残量時間を確認する" (☞ p. 114)

9 シーンカウンタ

静止画撮影

1 静止画モード
"🎥 / 📷(動画/静止画)ボタン" (☞ p. 200)

2 静止画サイズ
" 静止画サイズ " (☞ p. 180)

3 セルフタイマー
"記念写真を撮影する(セルフタイマー)" (☞ p. 112)

4 撮影可能枚数
"残量時間を確認する" (☞ p. 115)

5 ピント合わせ

6 静止画記録中

動画再生

1 動画モード
"🎥 / 📷(動画/静止画)ボタン" (☞ p. 200)

2 動画画質
" 動画画質 " (☞ p. 173)

3 操作表示
"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)

4 日付と時刻
- 記録日時を表示します。

5 メディア
" 動画記録メディア " (☞ p. 190)

6 バッテリー残量
"残量時間を確認する" (☞ p. 114)

7 再生時間
"動画を再生する" (☞ p. 116)

8 タイムラプス再生
"タイムラプス撮影の設定内容" (☞ p. 110)

9 外部ストレージ再生
"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142)
"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149)
"外付型ハードディスク内の映像を再生する" (☞ p. 153)

10 1080p 出力
" ＨＤＭＩ出力 " (☞ p. 195)

11 マナーモード
" マナーモード " (☞ p. 191)

12 シーンカウンタ

静止画再生

1 静止画モード
"🎥/📷(動画/静止画)ボタン" (☞ p. 200)

2 フォルダ番号

3 ファイル番号

4 日付と時刻
- 記録日時を表示します。

5 メディア
" 静止画記録メディア " (☞ p. 190)

6 バッテリー残量
"残量時間を確認する" (☞ p. 114)

7 マナーモード
" マナーモード " (☞ p. 191)

8 外部ストレージ再生
"本機と DVD ライターをつないで再生する" (☞ p. 142)
"外付型ブルーレイドライブでディスクを再生する" (☞ p. 149)
"外付型ハードディスク内の映像を再生する" (☞ p. 153)

9 1080p 出力
" ＨＤＭＩ出力 " (☞ p. 195)

正常に動作しないときは

電源を切る

1 液晶モニターを閉じる

2 電源(バッテリーと AC アダプター)をいったん取りはずし、再度接続して液晶モニターを開くと、本機の電源が入ります。(リセット完了)

バッテリー

バッテリー使用時に電源が入らない

バッテリーを充電してください。
"バッテリーを充電する" (☞ p. 67)
端子が汚れていないか確認してください。
本体とバッテリーの端子が汚れている場合は、綿棒のようなもので拭取ってください。
当社製以外のバッテリーをご使用の場合は、安全面、性能面について保証いたしかねます。必ず当社製のバッテリーをお使いください。

充電しても使用時間が短い

繰り返し充電することでバッテリーの性能が劣化します。新しいバッテリーをお買い求めください。
"別売アクセサリー" (☞ p. 77)

バッテリーの充電ができない

バッテリーが満充電されていると、ランプは点滅しません。
端子が汚れていないか確認してください。
本体とバッテリーの端子が汚れている場合は、綿棒のようなもので拭取ってください。
純正品以外の AC アダプターを使用すると本機が破損する可能性があります。純正品の AC アダプターを使用してください。

バッテリー残量が正しく表示されない

AC アダプターを接続すると、バッテリー残量は表示されません。
高温や低温で長時間使ったり、何度も充電を繰り返していると、正しく表示できないことがあります。

撮影

撮影できない

🎥 / 📷 ボタンを確認してください。
"🎥 / 📷（動画/静止画）ボタン" (☞ p. 200)
複数の光源がある場所など、撮影状況によっては、インテリジェントオートで明るさやフォーカスが正しく調整できないことがあります。このようなときは、マニュアルで調整してください。
"手動でピントを合わせる" (☞ p. 87)

自動的に撮影が停止した

仕様上、12 時間以上の連続撮影ができませんので、自動的に撮影が停止します。（撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります。）
電源を切り、しばらく経ってから電源を入れてください。（本機の温度が上がると、回路の保護のため自動的に停止します。）

静止画の連写速度が遅い

連写を続けると、連写速度が低下します。
使用する SD カードや撮影条件によって、連写速度が低下します。

自動でピントが合わない

暗いところや明暗差の少ないものを撮影しているときは、マニュアルフォーカスをお使いください。
"手動でピントを合わせる" (☞ p. 87)
レンズの表面をクリーニングクロスできれいに拭いてください。
マニュアル撮影メニューでマニュアルフォーカスを解除してください。
"手動でピントを合わせる" (☞ p. 87)

ズームができない

静止画の撮影では、デジタルズームは使えません。
微速度撮影中は、ズーム操作ができません。（また、写真同時撮影、および手ぶれ補正もできません）
デジタルズームをするには、メニューの "ズーム倍率"を設定してください。
" ズーム倍率 " (☞ p. 174)

速い動作や明るさが非常に変わるシーンを撮影するとき、モザイクノイズが発生する

"動画画質"を "ＵＸＰ"または "ＸＰ"にして撮影してください。
" 動画画質 " (☞ p. 173)

カード

SD カードが入らない

SD カードの入れる向きを間違えないようにしてください。
"SD カードを入れる" (☞ p. 68)

SD カードに保存できない

"動画記録メディア"/ "静止画記録メディア"の選択をＳＤカードに設定してください。
" 動画記録メディア " (☞ p. 190)
" 静止画記録メディア " (☞ p. 190)
ほかの機器で使っていた SD カードをはじめて使うときは、メディア設定の "ＳＤフォーマット"で SD カードをフォーマット（初期化）する必要があります。
" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)

再生

音や映像が途切れる

シーンとシーンのつなぎ部分で途切れることがありますが、故障ではありません。

音が出ない

マナーモードでは操作音および再生音が出ません。マナーモードを解除してください。
" マナーモード " (☞ p. 191)
共通メニューの "操作音"を "入"にしてください。
" 操作音 " (☞ p. 191)
タイムラプス撮影した動画は、音声は記録されていません。
"微速度撮影をする（タイムラプス撮影）" (☞ p. 109)

同じ映像が長く止まって見える

高速対応(Class4 以上）の SD カードをお使いください。
"本機で使える SD カードの種類" (☞ p. 69)
SD カードの端子部を乾いた綿棒などで清掃してください。
"共通"メニューの "ＳＤフォーマット"を実行してください。（データはすべて消えます。）
" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)

映像がカクカクした動きに見える

高速対応(Class4 以上）の SD カードをお使いください。
"本機で使える SD カードの種類" (☞ p. 69)
SD カードの端子部を乾いた綿棒などで清掃してください。
"共通"メニューの "ＳＤフォーマット"を実行してください。（データはすべて消えます。）
" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)
Everio MediaBrowser 4 で再生のときは、パソコンの性能をご確認ください。
"パソコンの性能（目安）を確かめる" (☞ p. 158)

撮影したはずの動画や静止画が一覧表示されない

日付検索を解除してください。
"目的の映像を撮影日から探す" (☞ p. 121)
タッチパネルの ■/SD ボタンをタッチして、再生するメディアを切り換えてください。
"動画再生の操作ボタン" (☞ p. 116)
"静止画再生の操作ボタン" (☞ p. 120)
メニューの "特殊ファイル再生"を選んでください。（管理情報の壊れた動画などを再生できます。）
"管理情報が壊れた動画を再生する" (☞ p. 119)

テレビに正常に表示されない

ケーブルを抜き差ししてください。
"HDMI 端子とつないで見る" (☞ p. 122)
本機の電源を入れ直してください。

テレビに縦長に映る

"共通"メニューの "ビデオ出力"を "４：３"に変更してください。
" ビデオ出力 " (☞ p. 195)
テレビ側で画面を調整してください。

テレビに表示される画面が小さい

"共通"メニューの "ビデオ出力"を "１６：９"に変更してください。
" ビデオ出力 " (☞ p. 195)

HDMI ミニケーブルでテレビに接続したとき、映像や音声が正常に出力されない

お使いのテレビの機種によっては、映像や音声が正常に出力されない場合があります。このときは、以下の操作をしてください。
①HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。
② 本機の電源を入れ直してください。
"HDMI 端子とつないで見る" (☞ p. 122)

編集/保存

画像を削除できない

保護(プロテクト)されている映像(動画/静止画)は削除できません。プロテクトを解除してから、削除してください。
"映像を保護する" (☞ p. 126)

SD カードにコピー/移動できない

SD カードがライトプロテクト(書き込み禁止)されている場合は OFF にしてください。

DVD ライターで DVD が作成できない

USB ケーブルが正しく接続されていません。
"DVD ライターを準備する(CU-VD50 の場合)" (☞ p. 137)
"DVD ライターを準備する(CU-VD3 の場合)" (☞ p. 136)

BD ライター(外付型ブルーレイドライブ)でディスクが作成できない

USB ケーブルが正しく接続されていません。
"外付型ブルーレイドライブを準備する" (☞ p. 143)

バックアップメニューが消えない

USB ケーブルをつないでいる間は、"バックアップする"メニューが表示されます。

バックアップメニューに入ったときメニューから抜けられない

本機と DVD ライターの電源を切るか、AC アダプターを取りはずしてください。

外付型ハードディスクのフォルダを削除できない

パソコンで削除してください。
(パソコンでファイルを入れたり、フォルダの移動・名前の変更を行ったりすると、本機で削除できなくなります)

コンピューター

パソコンの HDD に画像を保存できない

付属ソフト Everio MediaBrowser 4 がインストールされていないと、一部の機能が正常に動作しないことがあります。
"付属ソフト(本機内蔵)をインストールする" (☞ p. 159)
バックアップする前に、パソコンのハードディスク(HDD)に十分な空き容量があることを確認してください。

パソコンで BD/DVD に保存できない

ディスクに記録するには、お使いのパソコンに記録型 BD/DVD ドライブが必要です。

YouTube にアップロードできない

YouTube のアカウントが作成されているか確認してください。(YouTube へのアップロードには、YouTube のアカウントが必要です。)
本機ではアップロード用に動画のファイルフォーマットは変換されません。
付属ソフト Everio MediaBrowser 4 のヘルプの「最新の製品情報はこちら」の「Q&A」、「最新情報」、「ダウンロード情報」などを確認してください。

Mac コンピューターをお使いのかたは

次の方法でファイルを Mac コンピューターにコピーしてください。
"Mac コンピューターに保存する" (☞ p. 166)

パソコンが SDXC カードを認識しない

パソコンの OS(基本ソフト)をアップデートしてください。
"パソコンが SDXC カードを認識しないとき" (☞ p. 69)

画面/映像

画面が見えにくい

直射日光下など周囲が明るいと見えにくくなります。

画面に明るい光の帯が現れる

本機の向きを変え、光源を画面に入れないようにしてください。(明るい光源が画面周辺にあると光の帯が現われることがありますが、故障ではありません。)

被写体が暗い

背景が明るくて被写体が暗いときは、逆光補正を使ってください。
"逆光補正を設定する" (☞ p. 90)
シーンセレクトの "ナイトアイ"を使ってください。
"場面(被写体)に合わせて撮影する" (☞ p. 85)
メニューの "感度アップ"を使ってください。
" 感度アップ " (☞ p. 171)
撮影メニューの "明るさ補正"を「+」側に設定してください。
"明るさ補正を設定する" (☞ p. 88)

被写体が明るい

逆光補正を "切"にしてください。
"逆光補正を設定する" (☞ p. 90)
撮影メニューの "明るさ補正"を「−」側に設定してください。
"明るさ補正を設定する" (☞ p. 88)

被写体の色が不自然 (赤っぽい、青っぽいなど)

自然な色合いになるまで、しばらく待ってください。(ホワイトバランスの調整に時間がかかることがあります。)
撮影メニューの "ホワイトバランス"を "マニュアル"に設定してください。
光源に合わせて "はれ"/ "くもり"/ "ハロゲン"/ "水中1"/ "水中2"のいずれかを選んでください。"ワンタッチ"を選んで調整してください。
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89)

色合いが違って見える

撮影メニューの "ホワイトバランス"を設定してください。
"ホワイトバランスを設定する" (☞ p. 89)

画面に小さな明るい点や黒い点が出る

液晶画面には 99.99 %以上の有効画素がありますが、0.01 %以下の小さな光る点(赤、青、緑)や黒い点が出ることがあります。故障ではありません。また、これらは記録されません。

その他

タッチパネルのボタンがきかない

タッチパネルのボタンは、指やタッチペンでタッチしてください。
爪や手袋などでは、正しく反応しないことがあります。

画質が粗い

デジタルズームでは映像を電子的に引き伸ばすため、映像が粗くなります。

本機が熱くなる

故障ではありません。(長時間使用すると、本機が多少熱くなることがあります。)

表示言語が変わった

違う言語に設定したテレビと HDMI ミニケーブルで接続するときに発生する場合があります。
"テレビとの HDMI 連動機能を使う" (☞ p. 123)

HDMI ミニケーブルでテレビに接続したとき、正常な映像表示や音声が出ない

お使いのテレビの機種によっては、映像や音声が正常に出力されない場合があります。このときは、以下の操作をしてください。
①HDMI ミニケーブルを抜き差ししてください。
② 本機の電源を入れ直してください。
"HDMI 端子とつないで見る" (☞ p. 122)

HDMI CEC が正常に動作せずに、本機とテレビが連動しない

HDMI CEC 規格に対応したテレビに接続した場合、テレビの仕様によっては、本機の動作に予期せぬ影響を及ぼすことがあります。すべてのテレビとの動作を保証するものではありません。"ＨＤＭＩ機器制御"を "切"にしてください。
" ＨＤＭＩ機器制御 " (☞ p. 196)

動画モードと静止画モードの切り替えや電源の入/切などが遅い

動画や静止画をパソコンなどに保存し、本機から削除することをおすすめします。(撮影したファイルが本機に多数あると、本機の反応が遅くなります。)

エラー表示が出たり、正常に動作しない

本機はデジタル機器のため、静電気や妨害ノイズによりエラー表示が出たり、正常に動作しないことがあります。このようなときは、一度電源を切ってから AC アダプターおよびバッテリーを取りはずしてください。本機がリセットされます。

免責事項

・本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
・商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データ)の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
・万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
・品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

エラー表示

レンズカバーを 確認してください

レンズカバーを開けてください。

時計を合わせてください

AC アダプターを取り付けて、24 時間以上充電してから、時計を設定してください。（設定しても表示が消えないときは、時計用電池が消耗しています。販売店にご連絡ください。）
"時計を合わせる" (☞ p. 73)

通信エラー

USB ケーブルを接続し直してください。
本機を接続している機器の電源と、本機の電源を入れ直してください。
バッテリーをもう一度付け直してください。

フォーマットエラー

操作手順を確認し、もう一度繰り返してください。
" メモリーフォーマット " (☞ p. 197)
本機の電源を入れ直してください。

データ消去エラー

操作手順を確認し、もう一度繰り返してください。
" メモリーデータ消去 " (☞ p. 198)
本機の電源を入れ直してください。

内蔵メモリーエラー

本機の電源を入れ直してください。
上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、"共通"メニューの "メモリーフォーマット"を実行してください。（データはすべて消えます。）
" メモリーフォーマット " (☞ p. 197)

カードエラー

カードが対応しているか確認してください。
"本機で使える SD カードの種類" (☞ p. 69)
本機の電源を入れ直してください。
AC アダプターとバッテリーを取りはずし、SD カードを入れ直してください。
SD カードの端子の汚れを取り除いてください。
上記の操作で解決しないときは、バックアップをとってから、"共通"メニューの "ＳＤフォーマット"を実行してください。（データはすべて消えます。）
" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)

フォーマットされていません

"ＯＫ"を選び、"フォーマットしますか？"の画面で "はい"を選んでください。

カードへ記録できませんでした

本機の電源を入れ直してください。

現在記録できません

動画の撮影をいったん停止してから、静止画を撮影してください。（動画の撮影中に SD カードを抜き差しすると、静止画を撮影できません。）

再生に失敗しました

SD カードを入れ直してください。
"SD カードを入れる" (☞ p. 68)
SD カードの端子の汚れを取り除いてください。
SD カードを入れてから、電源を入れてください。
振動や衝撃を与えないようにしてください。

動画管理ファイルが壊れて いるため修復します

"ＯＫ"を選んで修復してください。（修復に失敗した動画は一覧表示されませんが、メニューの "特殊ファイル再生"で再生できることがあります。）
"管理情報が壊れた動画を再生する" (☞ p. 119)

未対応のシーンです

本機で記録したファイルをお使いください。（他機で記録したファイルは、再生できないことがあります。）

未対応のファイルです

本機で記録したファイルをお使いください。（他機で記録したファイルは、再生できないことがあります。）

プロテクトがかかっています

メニューの "編集"の "プロテクト／解除"で解除してください。
"映像を保護する" (☞ p. 126)

カードがライトプロテクト されています

SD カードのライトプロテクト（書き込み禁止）スイッチを解除してください。

空き容量がありません

ファイルを削除するか、パソコンなどに移してください。
新しい SD カードに交換してください。
内蔵メモリーまたは SD カードに十分な空き容量がないと、シームレス結合ができません。シームレス結合をする前に空き容量を確認してください。

記録できる管理番号の 上限に達しました

① コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。（バックアップします。）
② メディア設定メニューの "メモリーフォーマット"または "ＳＤフォーマット"で、"ファイル＋管理番号"を選んでください。（内蔵メモリーまたは SD カード内のデータは、すべて消えます。）
" メモリーフォーマット " (☞ p. 197)
" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)

シーン数が 制限を超えています

① コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。（バックアップします。）
② メディア設定メニューの "メモリーフォーマット"または "ＳＤフォーマット"で、"ファイル＋管理番号"を選んでください。（内蔵メモリーまたは SD カード内のデータは、すべて消えます。）
" メモリーフォーマット " (☞ p. 197)
" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)

フォルダ数が 制限を超えています

① コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。（バックアップします。）
② メディア設定メニューの "メモリーフォーマット"または "ＳＤフォーマット"で、"ファイル＋管理番号"を選んでください。（内蔵メモリーまたは SD カード内のデータは、すべて消えます。）
" メモリーフォーマット " (☞ p. 197)
" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)

ファイル数が 制限を超えています

① コンピューターなどにファイルまたはフォルダを移してください。（バックアップします。）
② メディア設定メニューの "メモリーフォーマット"または "ＳＤフォーマット"で、"ファイル＋管理番号"を選んでください。（内蔵メモリーまたは SD カード内のデータは、すべて消えます。）
" メモリーフォーマット " (☞ p. 197)
" ＳＤフォーマット " (☞ p. 197)

プレイリスト数が制限を 超えています

プレイリストを 99 以下にしてください。（プレイリストは 99 まで作成できます。）

プレイリスト数が制限を 超えたため中断しました

DVD を作るとき、保存するプレイリストを減らしてください。
プレイリストに登録する動画を 999 以下にしてください。
"録画した動画から選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)

作業用領域が不足しているため 処理を中断しました

プレイリストに登録する動画を 999 以下にしてください。
"録画した動画から選んでプレイリストを作る" (☞ p. 131)

ファイルがありません

"共通"メニューの "動画記録メディア"または "静止画記録メディア" を変更し、もう一方のメディアに記録されていないか確かめてください。
" 動画記録メディア " (☞ p. 190)
" 静止画記録メディア " (☞ p. 190)

記録を中止しました

"動画記録メディア"を "ＳＤカード"にし、SD カードに記録してください。
" 動画記録メディア " (☞ p. 190)
本機の電源を入れ直してください。
振動や衝撃を与えないようにしてください。

カメラの温度が上がりました カメラの電源を切って お待ちください

本機の電源を切り、冷ましてから電源を入れてください。

電源が入っていないか または非対応のＵＳＢ機器です

接続した USB 機器の電源を入れてください。
BD ライター（外付型ブルーレイドライブ）や DVD ライターに AC アダプターを接続してください。

ディスクを入れてください

BD ライター（外付型ブルーレイドライブ）や DVD ライターのトレーを開け、DVD やブルーレイディスクを確認して置き直し、トレーを閉めてください。
BD ライター（外付型ブルーレイドライブ）や DVD ライターのディスクを入れ替えてください。

ディスクを入れ替えてください

BD ライター（外付型ブルーレイドライブ）や DVD ライターのトレーを開け、DVD やブルーレイディスクを確認して置き直し、トレーを閉めてください。
BD ライター（外付型ブルーレイドライブ）や DVD ライターのディスクを入れ替えてください。

本機を末永くお使い頂くためにお手入れをおすすめします。

ご注意：

- お手入れの前に、バッテリーや AC アダプター、電源プラグをはずしてください。

本体

- 乾いた柔らかい布などで汚れを拭き取ります。
- 汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を浸して固く絞った布で拭き、乾いた布で水分を拭き取ります。

ご注意：

- 損傷や故障の原因となりますので、ベンジンやシンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。
- 化学ぞうきんや洗剤を使う場合は、製品の注意書きに従ってください。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。

レンズ・液晶画面

- 市販のレンズブロワーでほこりを落とし、市販のクリーニングクロスなどで汚れを拭いてください。
  汚れたまま放置しておくと、カビ発生などの原因となります。
- 市販の反射防止フィルムや保護フィルムなどをお使いになれます。
  ただし、フィルムの厚みなどによっては、タッチパネルがスムーズに動かなくなったり、多少画面が暗くなることがあります。

カメラ本体

項目	内容
電源	AC アダプター使用時：DC 5.2 V バッテリー使用時：DC 3.6 V
消費電力	2.3 W（モニター明るさ：３（標準）） 2.5 W（モニター明るさ：４（明るい））
外形寸法（mm）	51x 55 x 117 （幅 x 高さ x 奥行き：グリップベルトを含まず）
質量	約 195 g（本体のみ）、 約 235 g （付属バッテリー含む）
動作環境	許容動作温度：0°C ～ 40°C 許容保存温度：-20°C ～ 50°C 許容相対湿度：35 % ～ 80 %
映像素子	1/5.8 型 150 万画素（BSI CMOS）
撮像エリア（動画）	75 ～ 125 万画素
撮像エリア（静止画）	93 万画素（4:3） 125 万画素（16:9）
レンズ	F1.8 ～ F6.3、f= 2.9 mm ～ 116.0 mm 動画 35 mm カメラ換算：42.0 mm ～ 1680 mm 静止画 35 mm カメラ換算：51.4 mm ～ 2056 mm（4:3） 35 mm カメラ換算：42.0 mm ～ 1680 mm（16:9）

項目	内容
最低照度	3 ルクス 1 ルクス（シーンセレクト：ナイトアイ）
ズーム（動画撮影時）	光学ズーム：～ 40 倍（手ぶれ補正：切） デジタルズーム：～ 200 倍
ズーム（静止画撮影時）	光学ズーム：～ 40 倍
液晶画面	3.0 型ワイド、23 万画素、カラー液晶
記録メディア	内蔵メモリー（32 GB）（GZ-EX270） 内蔵メモリー（16 GB）（GZ-EX250） SD/SDHC/SDXC カード（市販） "本機で使える SD カードの種類" (☞ p. 69)
時計用電池	二次電池

端子

項目	内容
HDMI 出力端子	HDMI ミニ端子
AV 出力端子	ビデオ出力：1.0 V（p-p）、75 Ω 音声出力：300 mV（rms）、1 K Ω
USB 端子	ミニ USB AB タイプ, USB 2.0 対応

動画

項目	内容
録画/再生方式	AVCHD 準拠 映像： MPEG-4 AVC/H.264 音声： Dolby Digital 2ch
拡張子	.MTS
信号方式	NTSC 日米標準信号方式
画質（動画）	UXP 1920 ピクセル x 1080 ピクセル 平均 約 24 Mbps XP 1920 ピクセル x 1080 ピクセル 平均 約 17 Mbps SP 1920 ピクセル x 1080 ピクセル 平均 約 12 Mbps EP 1920 ピクセル x 1080 ピクセル 平均 約 4.8 Mbps
音質（音声）	48 kHz、256 kbps

静止画

項目	内容
記録方式	JPEG 準拠
拡張子	.JPG
画像サイズ	"静止画の撮影可能枚数の目安（単位：枚）" (☞ p. 115)

AC アダプター（AC-V11）

項目	内容
電源	AC 100 V - 240 V、50 Hz/60 Hz
出力	DC 5.2 V、1 A
許容動作温度	0°C ～ 40°C （充電時は 10°C ～ 35°C）
外形寸法（mm）	66 x 28 x 47（幅×高さ×奥行き：コードと AC プラグを含まず）
質量	約 71 g

バッテリー（BN-VG114）

項目	内容
電圧	3.6 V
容量	1400 mAh
外形寸法（mm）	31 x 21.5 x 43（幅×高さ×奥行き）
質量	約 40 g

メモ：

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。

JVC

© 2011 JVC KENWOOD corporation

C2A 1111MYH-SW-VM